

令和6年度

横手市公営企業会計決算審査意見書

横手市監査委員

監 第 60 号
令和 7 年 8 月 8 日

横手市長 高橋 大 様

横手市監査委員 佐越 和之

横手市監査委員 飼田 一之

横手市監査委員 木村 清貴

(公印省略)

決算審査意見の提出について

地方公営企業法第30条第2項の規定により審査に付された、令和6年度横手市病院事業会計、同横手市水道事業会計、同横手市下水道事業会計の決算及びその関係書類を審査したので、その結果について次のとおり意見を提出する。

目 次

第 1	審査の対象	1
第 2	審査の期間	1
第 3	審査の方法	1
第 4	審査の結果	1
○	横手市病院事業会計	
1	予算執行状況	2
2	経営成績	8
3	財政状態	19
4	むすび	32
	《資料》	36
○	横手市水道事業会計	
1	予算執行状況	41
2	経営成績	46
3	財政状態	51
4	むすび	59
	《資料》	61
○	横手市下水道事業会計	
1	予算執行状況	64
2	経営成績	68
3	財政状態	82
4	むすび	108
	《資料》	113

注 記

- 1 文中及び各表中の金額及び比率は、原則として表示単位未満を四捨五入した。したがって、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2 負数又は減数には「△」の符号を付して表示した。
- 3 文中の前年度に対する増減比率で、当年度に全額増加したものは「皆増」と、全額減少したものは「皆減」と表示している。
- 4 文中及び各表中の「0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のもの、「－」は該当数値がないか、あっても算出不能なものを表示している。

令和6年度 横手市公営企業会計決算審査意見

第1 審査の対象

令和6年度横手市病院事業会計
令和6年度横手市水道事業会計
令和6年度横手市下水道事業会計

第2 審査の期間

令和7年6月18日から令和7年7月28日まで

第3 審査の方法

審査は、市長から提出された令和6年度病院事業、水道事業及び下水道事業（以下「各事業」という。）の決算書類及び附属書類が、横手市監査基準、地方公営企業法及び関係諸法令並びに公営企業の財務に関する規定等に準拠して作成され、その事業の経営成績及び財政状態を適正に表示しているか否かについて、会計帳票、証拠書類との照合を行ったほか、必要と認められる審査手続きにより実施した。

関係書類・帳簿等について必要に応じて関係職員からの説明を求め、かつ、事業の経営内容を把握するため所要の計数分析を行い、地方公営企業経営の基本原則である経済性の発揮、公共の福祉の増進が図られているかを審査した。

第4 審査の結果

審査に付された各事業の決算書類及び附属書類は、審査した限りにおいて、いずれも関係法令に準拠して作成され、令和7年3月31日現在の財政状態並びに当年度の経営成績を正確に表示している。

予算執行は、一部対応に留意を要する事項があるものの、所期の目的に従い、おおむね適正に執行されたものと認めた。

各事業会計の決算の経営分析の結果及びそれに基づく意見は、後述のとおりである。

横手市病院事業会計

1. 予算執行状況

(1) 収支決算額について

収益的収支	収益的収入	7,745,728,166 円
	収益的支出	8,665,291,945 円
	差引額	△ 919,563,779 円

収益的収入から収益的支出を差し引いた額は△919,563,779円（うち横手病院△718,614,864円、大森病院△200,948,915円）であり、この額から消費税関係分を控除した額△940,145,779円（うち横手病院△731,828,564円、大森病院△208,317,215円）が当年度純損失である。

資本的収支	資本的収入	761,467,000 円
	資本的支出	1,126,435,677 円
	差引額	△ 364,968,677 円

資本的収入が資本的支出に不足する額364,968,677円（うち横手病院211,721,799円、大森病院153,246,878円）は、過年度分損益勘定留保資金357,268,677円で補填され、不足する額7,700,000円は令和6年度同意企業債未発行分7,700,000円をもって翌年度に措置されている。

(2) 収益的収入及び支出について

< 収入 >

収益的収入は、予算現額8,772,251,000円に対し、決算額は7,745,728,166円で収入率は88.3%となっている。

その内訳は、次のとおりである。

◎表1

単位：円、%

区 分	予算現額 (A)	決算額 (B)	増 減 (B-A)	収入率 (B÷A×100)
第1款 市立横手病院 事業収益	5,824,969,000	5,170,910,694	△ 654,058,306	88.8
医業収益	5,456,300,000	4,795,789,635	△ 660,510,365	87.9
医業外収益	368,668,000	375,031,967	6,363,967	101.7
特別利益	1,000	89,092	88,092	8,909.2
第2款 市立大森病院 事業収益	2,947,282,000	2,574,817,472	△ 372,464,528	87.4
医業収益	2,687,182,000	2,319,430,457	△ 367,751,543	86.3
医業外収益	260,100,000	255,387,015	△ 4,712,985	98.2
特別利益	0	0	0	—
計	8,772,251,000	7,745,728,166	△ 1,026,522,834	88.3

ア 横手病院

事業収益の決算額5,170,910,694円は、予算現額に対し88.8%の収入率となっている。決算額の主なものは、医業収益4,795,789,635円である。

イ 大森病院

事業収益の決算額2,574,817,472円は、予算現額に対し87.4%の収入率となっている。決算額の主なものは、医業収益2,319,430,457円である。

< 支 出 >

収益的支出は、予算現額8,922,922,000円に対し、決算額は8,665,291,945円で執行率は97.1%となっている。

その内訳は、次のとおりである。

◎表 2

単位：円、%

区 分	予算現額 (A)	決算額 (B)	不用額 (A-B)	執行率 (B÷A×100)
第1款 市立横手病院 事業費用	6,004,922,000	5,889,525,558	115,396,442	98.1
医業費用	5,971,830,000	5,861,035,299	110,794,701	98.1
医業外費用	30,092,000	28,298,836	1,793,164	94.0
特別損失	1,000,000	191,423	808,577	19.1
予備費	2,000,000	0	2,000,000	0.0
第2款 市立大森病院 事業費用	2,918,000,000	2,775,766,387	142,233,613	95.1
医業費用	2,894,064,000	2,755,345,006	138,718,994	95.2
医業外費用	20,936,000	19,822,139	1,113,861	94.7
特別損失	1,000,000	6,300	993,700	0.6
国保直診施設 事業費	1,000,000	592,942	407,058	59.3
予備費	1,000,000	0	1,000,000	0.0
計	8,922,922,000	8,665,291,945	257,630,055	97.1

ア 横手病院

事業費用の決算額5,889,525,558円は、予算現額に対し98.1%の執行率となっている。決算額の主なものは、医業費用5,861,035,299円である。

なお、特別損失は、過年度損益修正損である。

イ 大森病院

事業費用の決算額2,775,766,387円は、予算現額に対し95.1%の執行率となって

いる。決算額の主なものは、医業費用2,755,345,006円である。

なお、特別損失は、過年度損益修正損である。

(3) 資本的収入及び支出について

< 収 入 >

資本的収入は、予算現額824,523,000円に対し、決算額は761,467,000円で収入率は92.4%となっている。

その内訳は、次のとおりである。

◎表3

単位：円、%

区 分	予算現額 (A)	決算額 (B)	増 減 (B-A)	収入率 (B÷A×100)
第1款 市立横手病院 資本的収入	370,607,000	309,505,000	△ 61,102,000	83.5
他会計出資金	164,605,000	164,605,000	0	100.0
企業債	206,000,000	144,900,000	△ 61,100,000	70.3
看護師等奨学金 貸付金返還金	1,000	0	△ 1,000	0.0
国県補助金	1,000	0	△ 1,000	0.0
第2款 市立大森病院 資本的収入	453,916,000	451,962,000	△ 1,954,000	99.6
他会計出資金	204,412,000	204,412,000	0	100.0
企業債	244,300,000	243,700,000	△ 600,000	99.8
看護師等奨学金 貸付金返還金	1,000	0	△ 1,000	0.0
国県補助金	5,203,000	3,850,000	△ 1,353,000	74.0
計	824,523,000	761,467,000	△ 63,056,000	92.4

ア 横手病院

資本的収入の決算額309,505,000円は、予算現額に対し83.5%の収入率となっている。内訳は、他会計出資金（一般会計）164,605,000円、企業債144,900,000円である。

イ 大森病院

資本的収入の決算額451,962,000円は、予算現額に対し99.6%の収入率となっている。内訳は、他会計出資金（一般会計）204,412,000円、企業債243,700,000円、国県補助金3,850,000円である。

< 支 出 >

資本的支出は、予算現額1,174,671,000円に対し、決算額は1,126,435,677円で執行率は95.9%となっている。

その内訳は、次のとおりである。

◎表4

単位：円、%

区 分	予算現額 (A)	決算額 (B)	地方公営企業法 第26条の規定に よる翌年度繰越 額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B÷A× 100)
第1款 市立横手病院 資本的支出	567,918,000	521,226,799	42,900,000	3,791,201	91.8
建設改良費	210,862,000	164,171,590	42,900,000	3,790,410	77.9
企業債償還金	355,856,000	355,855,209	0	791	99.9
看護師等奨学金 貸付金	1,200,000	1,200,000	0	0	100.0
第2款 市立大森病院 資本的支出	606,753,000	605,208,878	0	1,544,122	99.7
建設改良費	258,242,000	256,698,559	0	1,543,441	99.4
企業債償還金	348,511,000	348,510,319	0	681	99.9
看護師等奨学金 貸付金	0	0	0	0	—
計	1,174,671,000	1,126,435,677	42,900,000	5,335,323	95.9

ア 横手病院

資本的支出の決算額521,226,799円は、予算現額に対し91.8%の執行率となっている。

建設改良費の決算額164,171,590円の主なものは、次のとおりである。

◎ 委託

A棟及びC棟空調設備更新工事設計業務委託 4,785,000円

◎ 備品購入

3D医療画像解析システム 14,999,600円

医療用画像管理システムサーバー 70,349,840円

薬剤管理指導支援システム 19,813,200円

内視鏡用超音波観測装置 9,383,000円

また、企業債償還金の決算額355,855,209円は、平成8年度以降借入れの政府企業債228,680,135円、縁故資金借入金23,266,000円、機構債103,909,074円である。

イ 大森病院

資本的支出の決算額605,208,878円は、予算現額に対し99.7%の執行率となっている。

建設改良費の決算額256,698,559円の主なものは、次のとおりである。

◎ 土地購入	
医師住宅用地	3,580,000円
◎ 建物購入	
医師住宅	1,880,000円
◎ 工事	
事務室・中央待合室照明LED化工事	1,100,000円
病棟排気ファン更新工事	1,210,000円
熱源用及び冷温水二次ポンプ用制御機器更新工事	8,360,000円
内視鏡系統・医局・健診センター照明LED化工事	2,940,520円
◎ 備品購入	
超電導磁石式全身用MR装置	159,500,000円
全身麻酔器	12,804,000円
生理検査システム更新事業	17,820,000円
全自動錠剤包装機	15,218,500円

また、企業債償還金の決算額348,510,319円は、平成7年度以降借入れの政府企業債304,099,412円、公庫債616,581円、縁故資金借入金28,055,400円、機構債15,738,926円である。

(4) 予算に定められた限度額などについて

当年度予算に定められた限度額などは、いずれも議決された予算に従って適正に執行されている。その内訳は、次のとおりである。

◎表5

単位：円

区 分	議決予算額	執 行 額	付 記	
第6条 企 業 債 (借入限度額)	1,384,300,000	374,900,000		
	うち横手病院	595,300,000	144,900,000	計
		437,600,000	140,200,000	医療機器整備事業
		157,700,000	4,700,000	医療施設整備事業
	うち大森病院	789,000,000	230,000,000	計
		746,100,000	220,500,000	医療機器整備事業
		42,900,000	9,500,000	医療施設整備事業
第7条 一時借入金 (借入限度額)	500,000,000	0		
	うち横手病院	400,000,000	0	
	うち大森病院	100,000,000	0	
第8条 (流用禁止経費)	(1) 職員給与費			
	横手病院	3,354,796,000	3,331,318,490	
	大森病院	1,767,063,000	1,694,249,922	
	(2) 交際費			
	横手病院	4,000,000	2,948,725	
	大森病院	2,500,000	1,819,508	
第9条 たな卸資産 (購入限度額)	1,776,520,000	1,715,265,586		
	うち横手病院	1,337,120,000	1,321,764,287	薬品 751,386,614
				診療材料 539,300,960
				給食材料 1,740,043
				医療消耗備品 499,950
				燃料(重油) 28,836,720
	うち大森病院	439,400,000	393,501,299	薬品 174,150,863
				診療材料 185,310,085
				給食材料 4,002,500
				医療消耗備品 2,831,265
				燃料(重油) 27,206,586

2. 経営成績

(1) 全体

本年度の経営成績は、総収益が7,709,588,674円、総費用8,649,734,453円で、940,145,779円の当年度純損失となっている。

なお、前年度に比較して、総収益は165,066,966円減少し、総費用は317,399,930円増加し、当年度純損失は152,332,964円増加している。

◎表6 < 事業損益の前年度比較(全体) > 単位：円、%

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較	
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
医業収益	入院収益	4,712,232,572	4,558,333,064	153,899,508	3.4
	外来収益	1,968,560,852	1,928,589,184	39,971,668	2.1
	その他医業収益	399,444,828	410,756,941	△ 11,312,113	△ 2.8
	計	7,080,238,252	6,897,679,189	182,559,063	2.6
医業費用	給与費	5,025,568,412	4,853,951,379	171,617,033	3.5
	材料費	1,652,551,022	1,519,122,053	133,428,969	8.8
	経費	1,260,551,622	1,236,155,544	24,396,078	2.0
	減価償却費	627,362,679	633,949,633	△ 6,586,954	△ 1.0
	資産減耗費	13,706,904	15,720,944	△ 2,014,040	△ 12.8
	研究研修費	20,905,074	19,516,540	1,388,534	7.1
	重量税	177,100	267,600	△ 90,500	△ 33.8
	計	8,600,822,813	8,278,683,693	322,139,120	3.9
医業損益		△ 1,520,584,561	△ 1,381,004,504	△ 139,580,057	10.1
医業外収益	受取利息配当金	1,168,232	448,181	720,051	160.7
	国県補助金	12,621,960	52,577,420	△ 39,955,460	△ 76.0
	他会計補助金	7,487,850	36,227,050	△ 28,739,200	△ 79.3
	他会計負担金	517,141,000	466,032,000	51,109,000	11.0
	他会計繰入金	565,000	180,000	385,000	213.9
	長期前受金戻入	38,660,612	38,475,620	184,992	0.5
	その他医業外収益	51,616,676	52,902,248	△ 1,285,572	△ 2.4
	計	629,261,330	646,842,519	△ 17,581,189	△ 2.7
医業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	45,720,975	49,637,397	△ 3,916,422	△ 7.9
	雑損失	2,400,000	2,950,000	△ 550,000	△ 18.6
	計	48,120,975	52,587,397	△ 4,466,422	△ 8.5
国保直診施設事業費		592,942	444,150	148,792	33.5
医業外損益		580,547,413	593,810,972	△ 13,263,559	—
経常損益		△ 940,037,148	△ 787,193,532	△ 152,843,616	—
特別利益		89,092	0	89,092	—
特別損失		197,723	619,283	△ 421,560	△ 68.1
特別損益		△ 108,631	△ 619,283	510,652	—
当年度純利益(△当年度純損失)		△ 940,145,779	△ 787,812,815	△ 152,332,964	19.3
前年度繰越利益剰余金 (△前年度繰越欠損金)		△ 1,522,110,058	△ 734,297,243	△ 787,812,815	107.3
当年度未処分利益剰余金 (△当年度未処理欠損金)		△ 2,462,255,837	△ 1,522,110,058	△ 940,145,779	61.8

(2) 横手病院

本年度の経営成績は、総収益が5,147,701,353円、総費用が5,879,529,917円で、731,828,564円の当年度純損失となっている。

なお、前年度に比較して、総収益は14,194,675円増加し、総費用は236,633,853円増加し、当年度純損失が222,439,178円増加している。

◎表7 < 事業損益の前年度比較(横手病院) > 単位:円、%

区 分	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		
			増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)	
医 業 収 益	入 院 収 益	3,090,069,291	3,045,184,368	44,884,923	1.5
	外 来 収 益	1,438,429,061	1,424,606,389	13,822,672	1.0
	そ の 他 医 業 収 益	244,882,790	253,318,635	△ 8,435,845	△ 3.3
	計	4,773,381,142	4,723,109,392	50,271,750	1.1
医 業 費 用	給 与 費	3,331,318,490	3,212,316,255	119,002,235	3.7
	材 料 費	1,295,294,051	1,180,441,410	114,852,641	9.7
	経 費	786,085,642	763,287,760	22,797,882	3.0
	減 価 償 却 費	423,196,376	437,327,716	△ 14,131,340	△ 3.2
	資 産 減 耗 費	2,394,011	9,186,089	△ 6,792,078	△ 73.9
	研 究 研 修 費	12,666,888	11,540,933	1,125,955	9.8
	重 量 税	84,200	144,200	△ 60,000	△ 41.6
	計	5,851,039,658	5,614,244,363	236,795,295	4.2
医 業 損 益	△ 1,077,658,516	△ 891,134,971	△ 186,523,545	—	
医 業 外 収 益	受 取 利 息 配 当 金	770,778	231,203	539,575	233.4
	国 県 補 助 金	10,205,800	51,104,000	△ 40,898,200	△ 80.0
	他 会 計 補 助 金	5,733,900	22,949,500	△ 17,215,600	△ 75.0
	他 会 計 負 担 金	312,024,000	288,451,000	23,573,000	8.2
	他 会 計 繰 入 金	0	0	0	—
	長 期 前 受 金 戻 入	24,142,605	24,081,433	61,172	0.3
	そ の 他 医 業 外 収 益	21,354,036	23,580,150	△ 2,226,114	△ 9.4
	計	374,231,119	410,397,286	△ 36,166,167	△ 8.8
医 業 外 費 用	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	25,898,836	26,285,910	△ 387,074	△ 1.5
	雑 損 失	2,400,000	1,750,000	650,000	37.1
	計	28,298,836	28,035,910	262,926	0.9
国 保 直 診 施 設 事 業 費	0	0	0	—	
医 業 外 損 益	345,932,283	382,361,376	△ 36,429,093	—	
経 常 損 益	△ 731,726,233	△ 508,773,595	△ 222,952,638	—	
特 別 利 益	89,092	0	89,092	—	
特 別 損 失	191,423	615,791	△ 424,368	△ 68.9	
特 別 損 益	△ 102,331	△ 615,791	513,460	—	
当 年 度 純 利 益 (△ 当 年 度 純 損 失)	△ 731,828,564	△ 509,389,386	△ 222,439,178	43.7	
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 (△ 前 年 度 繰 越 欠 損 金)	△ 546,521,803	△ 37,132,417	△ 509,389,386	1,371.8	
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 (△ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金)	△ 1,278,350,367	△ 546,521,803	△ 731,828,564	133.9	

ア 医業収益について

医業収益の決算額4,773,381,142円は、前年度に比較して50,271,750円（1.1%）の増となっているが、これは主に入院収益が増加したことによるものである。

イ 医業費用について

医業費用の決算額5,851,039,658円は、前年度に比較して236,795,295円（4.2%）の増となっているが、これは主に給与費及び材料費が増加したことによるものである。

ウ 医業外収益について

医業外収益の決算額374,231,119円は、前年度に比較して36,166,167円（8.8%）の減となっているが、これは主に国県補助金が減少したことによるものである。

エ 医業外費用について

医業外費用の決算額28,298,836円は、前年度に比較して262,926円（0.9%）の増となっているが、これは主に雑損失が増加したことによるものである。

オ 特別損失について

特別損失の決算額191,423円は、前年度に比較して424,368円（68.9%）の減となっているが、これは過年度損益修正損が減少したことによるものである。

(3) 大森病院

本年度の経営成績は、総収益が2,561,887,321円、総費用が2,770,204,536円で、208,317,215円の当年度純損失となっている。

なお、前年度に比較して、総収益は150,872,291円増加し、総費用は80,766,077円増加し、当年度純損失が70,106,214円減少している。

◎表8 < 事業損益の前年度比較（大森病院） > 単位：円、%

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較	
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
医 業 収 益	入 院 収 益	1,622,163,281	1,513,148,696	109,014,585	7.2
	外 来 収 益	530,131,791	503,982,795	26,148,996	5.2
	そ の 他 医 業 収 益	154,562,038	157,438,306	△ 2,876,268	△ 1.8
	計	2,306,857,110	2,174,569,797	132,287,313	6.1
医 業 費 用	給 与 費	1,694,249,922	1,641,635,124	52,614,798	3.2
	材 料 費	357,256,971	338,680,643	18,576,328	5.5
	経 費	474,465,980	472,867,784	1,598,196	0.3
	減 価 償 却 費	204,166,303	196,621,917	7,544,386	3.8
	資 産 減 耗 費	11,312,893	6,534,855	4,778,038	73.1
	研 究 研 修 費	8,238,186	7,975,607	262,579	3.3
	重 量 税	92,900	123,400	△ 30,500	△ 24.7
	計	2,749,783,155	2,664,439,330	85,343,825	3.2
医 業 損 益		△ 442,926,045	△ 489,869,533	46,943,488	—
医 業 外 収 益	受 取 利 息 配 当 金	397,454	216,978	180,476	83.2
	国 県 補 助 金	2,416,160	1,473,420	942,740	64.0
	他 会 計 補 助 金	1,753,950	13,277,550	△ 11,523,600	△ 86.8
	他 会 計 負 担 金	205,117,000	177,581,000	27,536,000	15.5
	他 会 計 繰 入 金	565,000	180,000	385,000	213.9
	長 期 前 受 金 戻 入	14,518,007	14,394,187	123,820	0.9
	そ の 他 医 業 外 収 益	30,262,640	29,322,098	940,542	3.2
	計	255,030,211	236,445,233	18,584,978	7.9
医 業 外 費 用	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	19,822,139	23,351,487	△ 3,529,348	△ 15.1
	雑 損 失	0	1,200,000	△ 1,200,000	皆減
	計	19,822,139	24,551,487	△ 4,729,348	△ 19.3
国 保 直 診 施 設 事 業 費		592,942	444,150	148,792	33.5
医 業 外 損 益		234,615,130	211,449,596	23,165,534	—
経 常 損 益		△ 208,310,915	△ 278,419,937	70,109,022	—
特 別 利 益		0	0	0	—
特 別 損 失		6,300	3,492	2,808	80.4
特 別 損 益		△ 6,300	△ 3,492	△ 2,808	—
当 年 度 純 利 益 (△ 当 年 度 純 損 失)		△ 208,317,215	△ 278,423,429	70,106,214	△ 25.2
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 (△ 前 年 度 繰 越 欠 損 金)		△ 975,588,255	△ 697,164,826	△ 278,423,429	39.9
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 (△ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金)		△ 1,183,905,470	△ 975,588,255	△ 208,317,215	21.4

ア 医業収益について

医業収益の決算額2,306,857,110円は、前年度に比較して132,287,313円（6.1%）の増となっているが、これは主に入院収益が増加したことによるものである。

イ 医業費用について

医業費用の決算額2,749,783,155円は、前年度に比較して85,343,825円（3.2%）の増となっているが、これは主に給与費及び材料費が増加したことによるものである。

ウ 医業外収益について

医業外収益の決算額255,030,211円は、前年度に比較して18,584,978円（7.9%）の増となっているが、これは主に他会計負担金が増加したことによるものである。

エ 医業外費用について

医業外費用の決算額19,822,139円は、前年度に比較して4,729,348円（19.3%）の減となっているが、これは支払利息と雑損失が減少したことによるものである。

オ 国保直診施設事業費について

国保直診施設事業費の決算額592,942円は、前年度に比較して148,792円（33.5%）の増となっているが、これは健康管理事業費が増加したことによるものである。

カ 特別損失について

特別損失の決算額6,300円は、前年度に比較して2,808円（80.4%）の増となっているが、これは過年度損益修正損が増加したことによるものである。

< 入院・外来の診療科別前年度比較（横手病院） >

◎表 9

単位：円、人

区 分		令和6年度			令和5年度			比 較			
		収入	延患者数	1人1日当り収入	収入	延患者数	1人1日当り収入	収入	延患者数	1人1日当り収入	
内科計	入院	1,363,511,030	27,621	49,365	1,469,824,575	30,484	48,216	△ 106,313,545	△ 2,863	1,149	
	外来	841,175,817	57,845	14,542	819,544,052	60,002	13,659	21,631,765	△ 2,157	883	
内科内訳	呼吸器科	入院	0	0	—	0	0	—	0	0	—
		外来	27,670,182	1,818	15,220	25,954,685	1,777	14,606	1,715,497	41	614
	消化器科	入院	908,014,908	17,125	53,023	949,491,045	18,585	51,089	△ 41,476,137	△ 1,460	1,934
		外来	341,792,228	20,884	16,366	340,376,548	21,259	16,011	1,415,680	△ 375	355
	循環器科	入院	256,077,816	5,611	45,639	331,898,315	7,421	44,724	△ 75,820,499	△ 1,810	915
		外来	112,577,817	11,333	9,934	108,957,124	11,828	9,212	3,620,693	△ 495	722
	糖尿病内分泌科	入院	199,419,006	4,885	40,823	187,174,379	4,478	41,799	12,244,627	407	△ 976
		外来	132,916,702	8,560	15,528	133,049,977	8,698	15,297	△ 133,275	△ 138	231
	頭痛・脳神経科	入院	0	0	—	0	0	—	0	0	—
		外来	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	神経科	入院	0	0	—	0	0	—	0	0	—
		外来	10,508,795	1,204	8,728	7,968,345	1,183	6,736	2,540,450	21	1,992
	血液腎臓内科	入院	0	0	—	0	0	—	0	0	—
		外来	13,525,911	756	17,891	9,672,204	722	13,396	3,853,707	34	4,495
	心療内科	入院	0	0	—	0	0	—	0	0	—
		外来	1,917,079	459	4,177	2,594,518	538	4,823	△ 677,439	△ 79	△ 646
	内科その他	入院	△ 700	0	—	1,260,836	0	—	△ 1,261,536	0	—
		外来	200,267,103	12,831	15,608	190,970,651	13,997	13,644	9,296,452	△ 1,166	1,964
小児科	入院	13,472,848	245	54,991	23,613,661	388	60,860	△ 10,140,813	△ 143	△ 5,869	
	外来	55,313,602	8,102	6,827	71,002,613	9,347	7,596	△ 15,689,011	△ 1,245	△ 769	
外科	入院	555,375,661	7,569	73,375	514,911,386	7,470	68,931	40,464,275	99	4,444	
	外来	144,468,506	11,928	12,112	136,673,706	12,671	10,786	7,794,800	△ 743	1,326	
整形外科	入院	863,673,596	12,604	68,524	730,622,715	10,954	66,699	133,050,881	1,650	1,825	
	外来	99,228,986	16,099	6,164	94,454,895	15,105	6,253	4,774,091	994	△ 89	
産婦人科	入院	205,955,699	2,998	68,698	190,652,068	2,867	66,499	15,303,631	131	2,199	
	外来	41,866,459	6,978	6,000	41,077,149	6,846	6,000	789,310	132	0	
泌尿器科	入院	70,544,075	1,218	57,918	101,032,487	2,002	50,466	△ 30,488,412	△ 784	7,452	
	外来	228,229,875	12,650	18,042	245,394,426	13,577	18,074	△ 17,164,551	△ 927	△ 32	
眼科	入院	17,536,382	164	106,929	14,527,476	131	110,897	3,008,906	33	△ 3,968	
	外来	28,152,986	2,759	10,204	16,460,578	2,570	6,405	11,692,408	189	3,799	
診療科合計	入院	3,090,069,291	52,419	58,949	3,045,184,368	54,296	56,085	44,884,923	△ 1,877	2,864	
	外来	1,438,436,231	116,361	12,362	1,424,607,419	120,118	11,860	13,828,812	△ 3,757	502	

< 入院・外来の診療科別前年度比較（大森病院） >

◎表 1 0

単位：円、人

区 分		令和6年度			令和5年度			比 較		
		収入	延患者数	1人1日当り収入	収入	延患者数	1人1日当り収入	収入	延患者数	1人1日当り収入
内科	入院	1,191,442,218	36,199	32,914	1,046,730,035	34,595	30,257	144,712,183	1,604	2,657
	外来	341,900,483	37,681	9,074	299,698,243	36,595	8,190	42,202,240	1,086	884
小児科	入院	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	外来	861,277	223	3,862	1,293,444	303	4,269	△ 432,167	△ 80	△ 407
外科	入院	100,883,311	2,697	37,406	103,438,725	2,847	36,333	△ 2,555,414	△ 150	1,073
	外来	13,786,059	2,300	5,994	19,357,068	2,603	7,436	△ 5,571,009	△ 303	△ 1,442
整形外科	入院	329,837,752	5,834	56,537	362,979,936	8,036	45,169	△ 33,142,184	△ 2,202	11,368
	外来	116,805,530	19,434	6,010	127,003,441	20,445	6,212	△ 10,197,911	△ 1,011	△ 202
神経内科	入院	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	外来	3,167,080	560	5,656	2,850,308	673	4,235	316,772	△ 113	1,421
皮膚科	入院	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	外来	5,409,968	2,011	2,690	5,022,484	1,934	2,597	387,484	77	93
眼科	入院	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	外来	10,160,682	2,240	4,536	10,596,795	2,353	4,504	△ 436,113	△ 113	32
血液腎臓内科	入院	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	外来	7,507,451	488	15,384	5,345,917	440	12,150	2,161,534	48	3,234
呼吸器内科	入院	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	外来	22,030,847	1,617	13,625	24,611,531	1,660	14,826	△ 2,580,684	△ 43	△ 1,201
心臓血管外科	入院	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	外来	875,026	104	8,414	606,331	80	7,579	268,695	24	835
泌尿器科	入院	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	外来	3,099,987	658	4,711	3,224,057	637	5,061	△ 124,070	21	△ 350
耳鼻いんこう科	入院	0	0	—	0	0	—	0	0	—
	外来	4,527,432	951	4,761	4,373,176	906	4,827	154,256	45	△ 66
診療科合計	入院	1,622,163,281	44,730	36,266	1,513,148,696	45,478	33,272	109,014,585	△ 748	2,994
	外来	530,131,822	68,267	7,766	503,982,795	68,629	7,344	26,149,027	△ 362	422

< 経営分析表（横手病院） >

◎表 1 1

単位：円、%

区 分	算 式	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度 類似事業 全国平均
経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	97.0	96.6	91.0	87.6	93.2
医業収支比率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	88.7	86.6	85.9	83.1	81.2
病床利用率 (一般)	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$	66.0	63.3	65.9	66.3	67.6
患者 1人1日当 たり収入	入 院 $\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	52,943	56,836	56,085	58,949	54,299
	外 来 $\frac{\text{外来収益}}{\text{年延外来患者数}}$	10,374	11,039	11,860	12,362	14,261
職員給与費比率	$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$	62.1	62.0	61.1	59.8	63.9
材料費比率	$\frac{\text{材料費}}{\text{医業収益}} \times 100$	22.3	23.4	24.5	26.6	21.1

(注1) 算式数値は、「地方公営企業決算状況調査(総務省)」を基本とした。

(注2) 令和5年度類似事業全国平均の数値は、病院事業(法適用事業)病床規模別(200床以上300床未満)の令和5年度決算に基づく平均数値である。

(注3) 経常収支比率
病院が安定した経営を行うための財政基盤を確保するためには、適正な負担区分を前提として、この比率が100%以上であることが望ましい。

(注4) 医業収支比率
医業費用が医業収益によってどの程度賄われているかを示す指標。経常収支比率と同様、この比率が100%以上であることが望ましい。

(注5) 病床利用率
病院の施設が有効に活用されているかどうか判断する指標。病床利用率が恒常的に低い場合には、病床規模が適切か否か検討する必要がある。

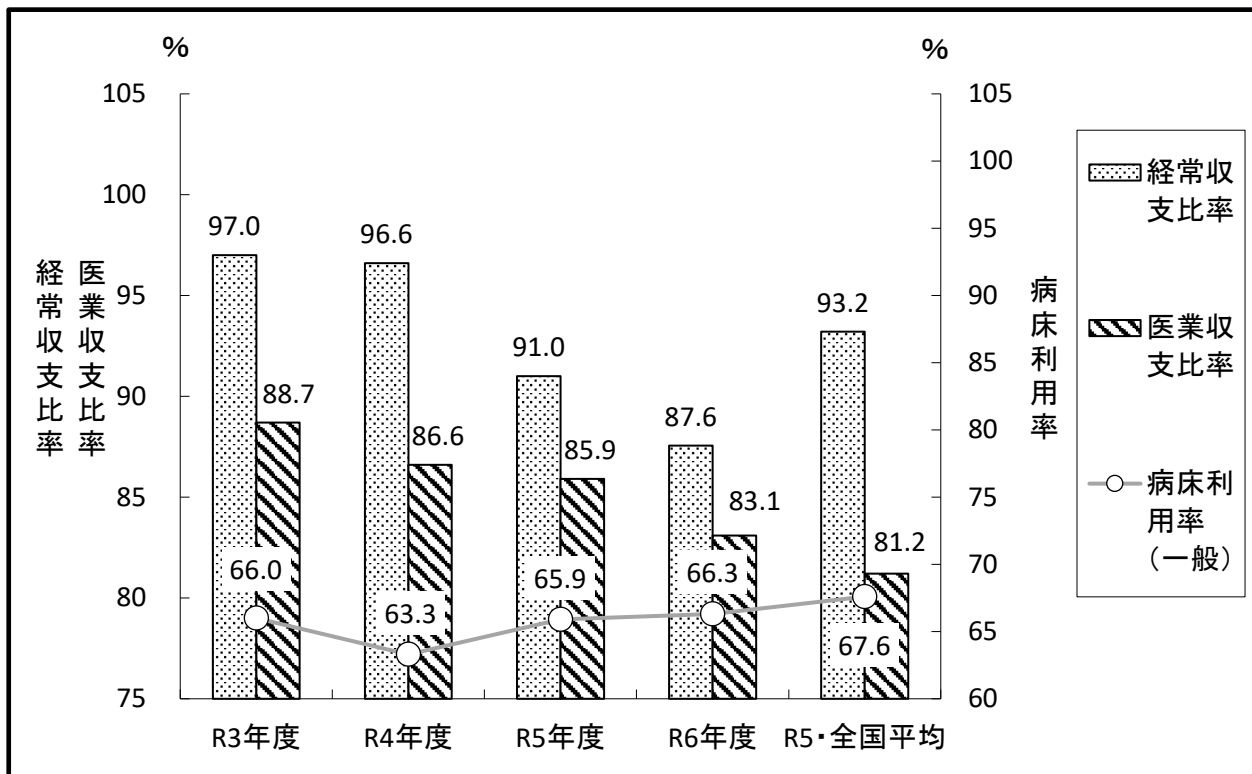
(注6) 患者1人1日当たり入院収入(患者1人1日当たり外来収入)
病院の収入分析をするうえで最も基本的な指標。料金収入を増加させるためには、患者数という量的な要素と患者1人当たりの収入という質的な要素が重要になる。

(注7) 職員給与費比率
病院において職員給与費は最も大きなウェイトを占める医業費用。職員給与費をいかに適切なものとするかが病院経営の重要なポイントとなる。

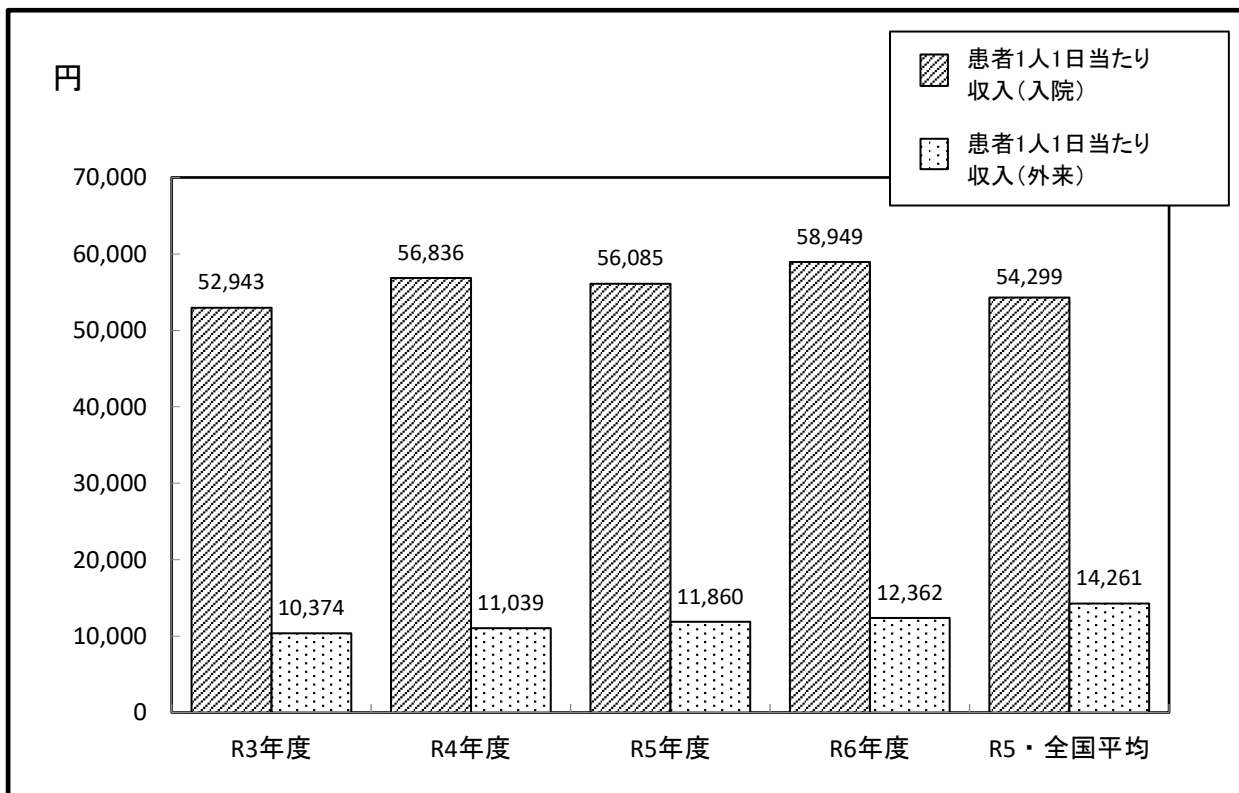
(注8) 材料費比率
医業費用で職員給与費に次いで大きなウェイトを占めるのが材料費。この比率が高い場合には、材料の購入価格(方法)を見直し、材料費の節減を図る必要がある。

< 横手病院 >

◎図1



◎図2



< 経営分析表（大森病院） >

◎表 1 2

単位：円、%

区 分		算 式	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度 類似事業 全国平均
経常収支比率		$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$	98.0	95.2	89.6	92.5	95.4
医業収支比率		$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	89.3	86.4	83.2	85.3	79.1
病 床 利 用 率	一 般	$\frac{\text{年延入院患者数}}{\text{年延病床数}} \times 100$	91.1	90.1	88.2	89.7	64.0
	療 養		74.0	82.9	72.1	65.6	74.1
患者1人1 日当たり 収 入	入 院	$\frac{\text{入院収益}}{\text{年延入院患者数}}$	32,115	32,733	33,272	36,266	41,096
	外 来	$\frac{\text{外来収益}}{\text{年延外来患者数}}$	6,833	7,440	7,531	7,966	11,526
職員給与費比率		$\frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}} \times 100$	63.6	64.4	67.4	66.2	67.7
材 料 費 比 率		$\frac{\text{材料費}}{\text{医業収益}} \times 100$	13.8	15.0	15.3	15.2	18.3

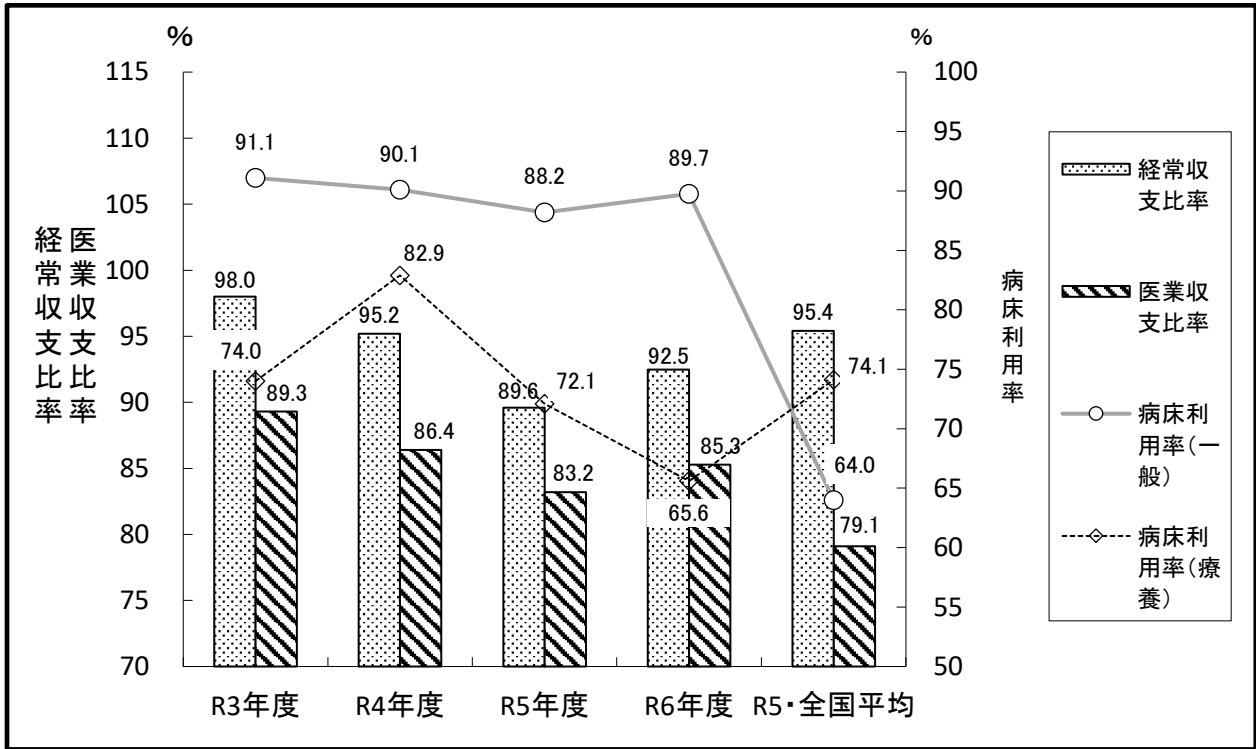
(注1) 算式数値は、「地方公営企業決算状況調査(総務省)」を基本とした。

(注2) 令和5年度類似事業全国平均の数値は、病院事業(法適用事業)病床規模別(100床以上200床未満)の令和5年度決算に基づく平均数値である。

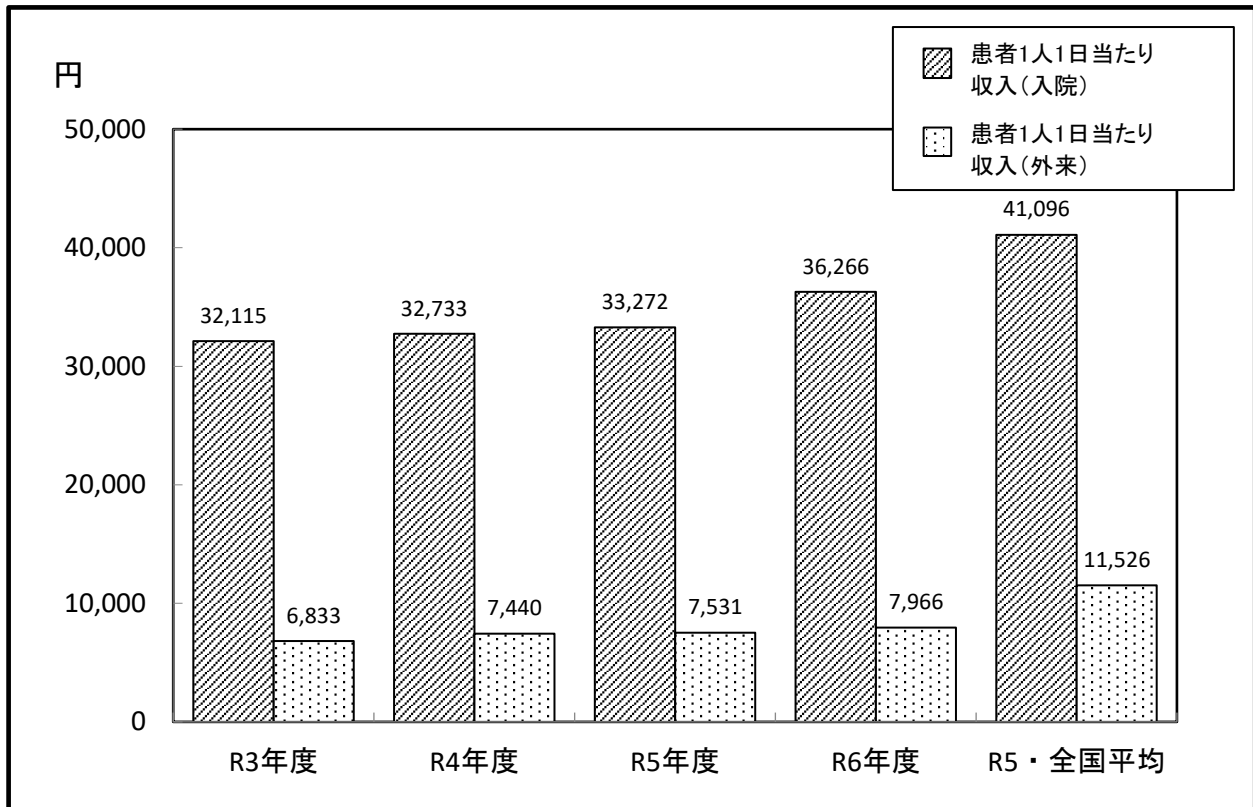
(注3) 各比率の説明は、表11の説明と同じであり省略する。

< 大森病院 >

◎図3



◎図4



3. 財政状態

(1) 資産及び負債・資本について

病院事業全体の資産及び負債・資本の状況は次のとおりである。

< 全 体 >

◎表13

単位：円、%

区 分	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		構成比率 令和6年度		
			増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)			
資 産	固定資産	有形固定資産	6,123,897,536	6,341,902,088	△ 218,004,552	△ 3.4	61.1
		無形固定資産	0	0	0	—	0.0
		投 資	9,800,000	11,000,000	△ 1,200,000	△ 10.9	0.1
		小 計	6,133,697,536	6,352,902,088	△ 219,204,552	△ 3.5	61.2
	流動資産	現 金 預 金	2,688,487,556	3,456,137,701	△ 767,650,145	△ 22.2	26.8
		未 収 金	1,122,017,493	1,068,691,257	53,326,236	5.0	11.2
		貯 蔵 品	79,796,735	84,509,552	△ 4,712,817	△ 5.6	0.8
		小 計	3,890,301,784	4,609,338,510	△ 719,036,726	△ 15.6	38.8
	資 産 合 計	10,023,999,320	10,962,240,598	△ 938,241,278	△ 8.6	100.0	
	負 債	固定負債	企 業 債	3,103,272,405	3,384,615,782	△ 281,343,377	△ 8.3
引 当 金			997,305,000	997,305,000	0	—	9.9
小 計			4,100,577,405	4,381,920,782	△ 281,343,377	△ 6.4	40.9
流動負債		企 業 債	669,944,168	704,366,319	△ 34,422,151	△ 4.9	6.7
		未 払 金	370,689,812	387,415,544	△ 16,725,732	△ 4.3	3.7
		引 当 金	257,413,000	257,105,000	308,000	0.1	2.5
		その他流動負債	37,458,572	37,577,199	△ 118,627	△ 0.3	0.4
		小 計	1,335,505,552	1,386,464,062	△ 50,958,510	△ 3.7	13.3
繰延収益		繰 入 資 本 金	948,047,287	954,640,577	△ 6,593,290	△ 0.7	
		繰 入 資 本 金 引 継 資 本 金	△ 796,748,883	△ 758,088,271	△ 38,660,612	5.1	
		小 計	151,298,404	196,552,306	△ 45,253,902	△ 23.0	1.5
負 債 合 計		5,587,381,361	5,964,937,150	△ 377,555,789	△ 6.3	55.7	
資 本		繰入資本金	繰 入 資 本 金	4,393,250,673	4,013,790,383	379,460,290	9.5
	引 継 資 本 金		2,482,685,123	2,482,685,123	0	—	24.8
	小 計		6,875,935,796	6,496,475,506	379,460,290	5.8	68.6
	剰余金	利 益 剰 余 金 (△ 欠 損 金)	△ 2,439,317,837	△ 1,499,172,058	△ 940,145,779	62.7	△ 24.3
		小 計	△ 2,439,317,837	△ 1,499,172,058	△ 940,145,779	62.7	△ 24.3
資 本 合 計	4,436,617,959	4,997,303,448	△ 560,685,489	△ 11.2	44.3		
負 債 ・ 資 本 合 計	10,023,999,320	10,962,240,598	△ 938,241,278	△ 8.6	100.0		

横手病院単独の資産及び負債・資本の状況は次のとおりである。

< 横手病院 >

◎表14

単位：円、%

区 分	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		構成比率 令和6年度		
			増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)			
資 産	固定資産	有形固定資産	4,055,454,612	4,315,991,271	△ 260,536,659	△ 6.0	63.1
		無形固定資産	0	0	0	—	0.0
		投 資	8,000,000	9,200,000	△ 1,200,000	—	0.1
		小 計	4,063,454,612	4,325,191,271	△ 261,736,659	△ 6.1	63.2
	流動資産	現金預金	1,535,475,842	2,088,448,959	△ 552,973,117	△ 26.5	23.9
		未 収 金	771,105,203	750,536,572	20,568,631	2.7	12.0
		貯 蔵 品	56,325,045	59,753,109	△ 3,428,064	△ 5.7	0.9
		小 計	2,362,906,090	2,898,738,640	△ 535,832,550	△ 18.5	36.8
	資 産 合 計	6,426,360,702	7,223,929,911	△ 797,569,209	△ 11.0	100.0	
	負 債	固定負債	企業債	2,123,765,849	2,300,598,058	△ 176,832,209	△ 7.7
引 当 金			656,227,000	656,227,000	0	—	10.2
小 計			2,779,992,849	2,956,825,058	△ 176,832,209	△ 6.0	43.3
流動負債		企業債	321,733,000	355,856,000	△ 34,123,000	△ 9.6	5.0
		未 払 金	246,221,196	236,744,910	9,476,286	4.0	3.9
		引 当 金	161,618,000	166,842,000	△ 5,224,000	△ 3.1	2.5
		その他流動負債	20,512,894	20,013,011	499,883	2.5	0.3
		小 計	750,085,090	779,455,921	△ 29,370,831	△ 3.8	11.7
繰延収益		長期前受金	163,702,012	163,702,012	0	0.0	
		長期前受金 収益化累計額	△ 77,802,041	△ 53,659,436	△ 24,142,605	45.0	
		小 計	85,899,971	110,042,576	△ 24,142,605	△ 21.9	1.3
負 債 合 計		3,615,977,910	3,846,323,555	△ 230,345,645	△ 6.0	56.3	
資 本		資本金	繰入資本金	2,097,823,006	1,933,218,006	164,605,000	8.5
	引継資本金		1,972,510,153	1,972,510,153	0	—	30.7
	小 計		4,070,333,159	3,905,728,159	164,605,000	4.2	63.3
	剰余金	利益剰余金 (△欠損金)	△ 1,259,950,367	△ 528,121,803	△ 731,828,564	138.6	△ 19.6
		小 計	△ 1,259,950,367	△ 528,121,803	△ 731,828,564	138.6	△ 19.6
	資 本 合 計	2,810,382,792	3,377,606,356	△ 567,223,564	△ 16.8	43.7	
負 債 ・ 資 本 合 計	6,426,360,702	7,223,929,911	△ 797,569,209	△ 11.0	100.0		

ア 資産

資産の年度末現在高6,426,360,702円は、前年度に比較して797,569,209円(11.0%)の減となっている。

固定資産は4,063,454,612円で、前年度に比較して261,736,659円(6.1%)の減であるが、これは主に有形固定資産の減少によるものである。

また、流動資産は2,362,906,090円で、前年度に比較して535,832,550円(18.5%)の減であるが、これは現金預金が減少したことによるものである。

イ 負債

負債の年度末現在高3,615,977,910円は、前年度に比較して230,345,645円(6.0%)の減となっている。これは主に固定負債の企業債及び流動負債の企業債が減少したことによるものである。

ウ 資本

資本の年度末現在高2,810,382,792円は、前年度に比較して567,223,564円(16.8%)の減となっている。これは利益剰余金が減少したことによるものである。

大森病院単独の資産及び負債・資本の状況は次のとおりである。

< 大森病院 >

◎表15

単位：円、%

区 分	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		構成比率 令和6年度		
			増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)			
資 産	固 定 資 産	有形固定資産	2,068,442,924	2,025,910,817	42,532,107	2.1	57.4
		無形固定資産	0	0	0	—	0.0
		投 資	1,800,000	1,800,000	0	0.0	0.1
		小 計	2,070,242,924	2,027,710,817	42,532,107	2.1	57.5
	流 動 資 産	現金預金	1,153,011,714	1,367,688,742	△ 214,677,028	△ 15.7	32.0
		未 収 金	350,912,290	318,154,685	32,757,605	10.3	9.8
		貯 蔵 品	23,471,690	24,756,443	△ 1,284,753	△ 5.2	0.7
		小 計	1,527,395,694	1,710,599,870	△ 183,204,176	△ 10.7	42.5
	資 産 合 計	3,597,638,618	3,738,310,687	△ 140,672,069	△ 3.8	100.0	
	負 債	固 定 負 債	企業債	979,506,556	1,084,017,724	△ 104,511,168	△ 9.6
引 当 金			341,078,000	341,078,000	0	—	9.5
小 計			1,320,584,556	1,425,095,724	△ 104,511,168	△ 7.3	36.7
流 動 負 債		企業債	348,211,168	348,510,319	△ 299,151	△ 0.1	9.7
		未 払 金	124,468,616	150,670,634	△ 26,202,018	△ 17.4	3.4
		引 当 金	95,795,000	90,263,000	5,532,000	6.1	2.7
		その他流動負債	16,945,678	17,564,188	△ 618,510	△ 3.5	0.5
		小 計	585,420,462	607,008,141	△ 21,587,679	△ 3.6	16.3
		繰延収益	長期前受金	784,345,275	790,938,565	△ 6,593,290	△ 0.8
長期前受金 収益化累計額		△ 718,946,842	△ 704,428,835	△ 14,518,007	2.1		
小 計		65,398,433	86,509,730	△ 21,111,297	△ 24.4	1.8	
負 債 合 計		1,971,403,451	2,118,613,595	△ 147,210,144	△ 6.9	54.8	
資 本		資 本 金	繰入資本金	2,295,427,667	2,080,572,377	214,855,290	10.3
	引継資本金		510,174,970	510,174,970	0	—	14.2
	小 計		2,805,602,637	2,590,747,347	214,855,290	8.3	78.0
	剰 余 金	利益剰余金 (△欠損金)	△ 1,179,367,470	△ 971,050,255	△ 208,317,215	21.5	△ 32.8
		小 計	△ 1,179,367,470	△ 971,050,255	△ 208,317,215	21.5	△ 32.8
資 本 合 計	1,626,235,167	1,619,697,092	6,538,075	0.4	45.2		
負 債 ・ 資 本 合 計	3,597,638,618	3,738,310,687	△ 140,672,069	△ 3.8	100.0		

ア 資産

資産の年度末現在高3,597,638,618円は、前年度に比較して140,672,069円(3.8%)の減となっている。

固定資産は2,070,242,924円で、前年度に比較して42,532,107円(2.1%)の増であるが、これは主に有形固定資産の増加によるものである。

また、流動資産は1,527,395,694円で、前年度に比較して183,204,176円(10.7%)の減であるが、これは主に現金預金が減少したことによるものである。

イ 負債

負債の年度末現在高1,971,403,451円は、前年度に比較して147,210,144円(6.9%)の減となっているが、これは主に固定負債の企業債及び未払金が減少したことによるものである。

ウ 資本

資本の年度末現在高1,626,235,167円は、前年度に比較して6,538,075円(0.4%)の増となっている。これは繰入資本金が増加したことによるものである。

(2) 主要財務比率について

各比率は次のとおりである。

< 横手病院 >

◎表16

単位：％

区 分	算 式	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	409.5	432.3	371.9	315.0
当 座 比 率	$\frac{\text{現金預金+(未収金-貸倒引当金)}}{\text{流動負債}} \times 100$	401.8	424.3	364.2	307.5
現金預金比率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	304.9	300.5	267.9	204.7

< 大森病院 >

◎表17

単位：％

区 分	算 式	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	356.9	312.6	281.8	260.9
当 座 比 率	$\frac{\text{現金預金+(未収金-貸倒引当金)}}{\text{流動負債}} \times 100$	353.1	308.7	277.7	256.9
現金預金比率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	296.7	250.6	225.3	197.0

(注1) 流動比率は、1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は200%以上である。

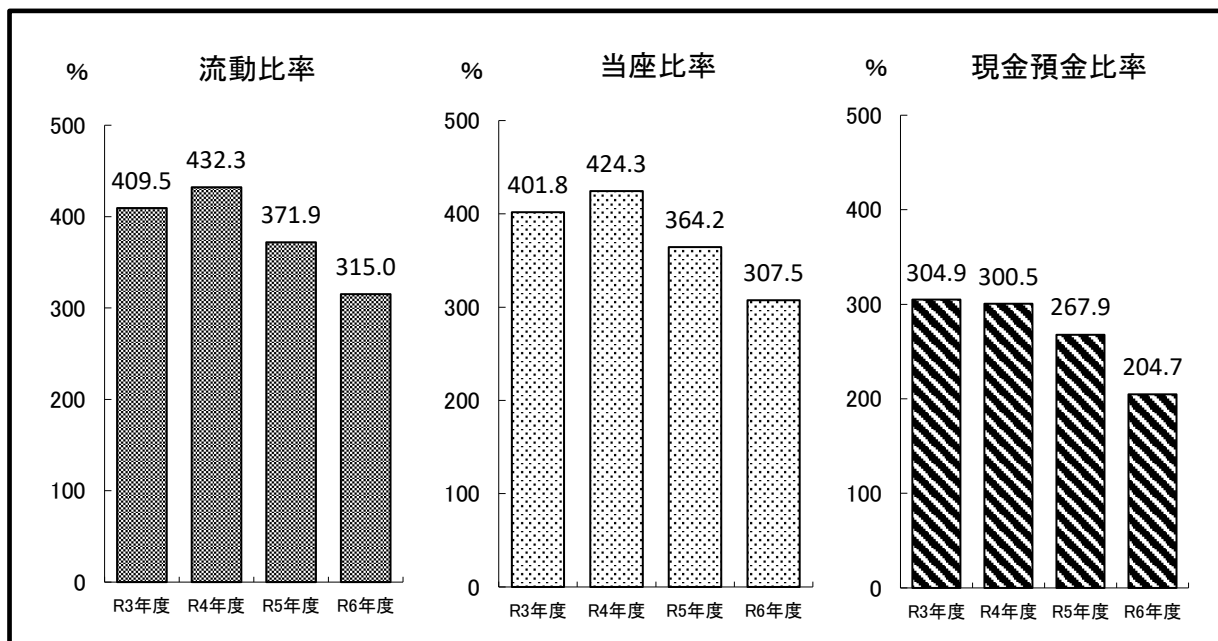
(注2) 当座比率(酸性試験比率)は、流動資産のうち現金預金及び容易に現金化しうる未収金などの当座資産と流動負債とを対比させたもので100%以上が理想比率とされている。

(注3) 現金預金比率は、流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、20%以上が理想値とされている。

< 横手病院 >

横手病院は、3比率とも前年度より低下した。

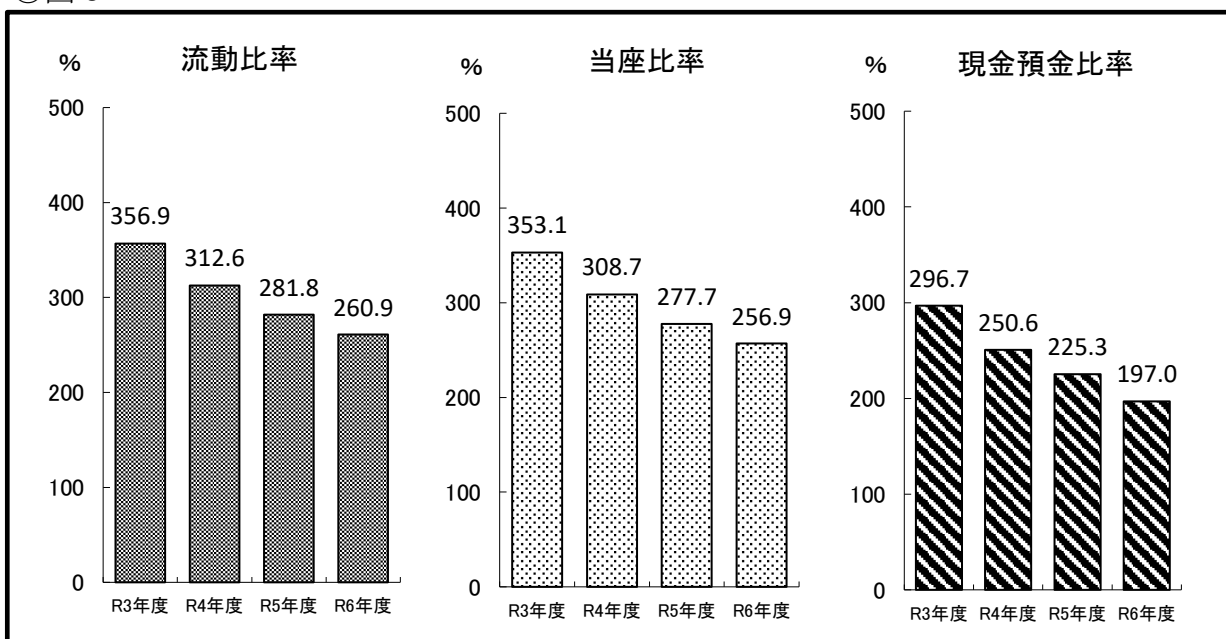
◎図 5



< 大森病院 >

大森病院は、3比率とも前年度より低下した。

◎図 6



(3) 未収金について

未収金の内訳は、次のとおりである。

< 横手病院 >

◎表18

単位:円

区分	前年度 未収繰越額	科目誤りに 伴う振替額	収入額	不納 欠損額	差引未収 繰越額	本年度 未収繰越額	未収繰越額 合計
社会保険 未収金	678,219,344	△ 3,267,384	674,951,960	0	0	704,912,419	704,912,419
個人 未収金	42,623,266	3,411,825	37,962,014	0	8,073,077	25,853,200	33,926,277
その他 未収金	29,693,962	△ 144,441	29,431,226	0	118,295	32,148,212	32,266,507
計	750,536,572	0	742,345,200	0	8,191,372	762,913,831	771,105,203

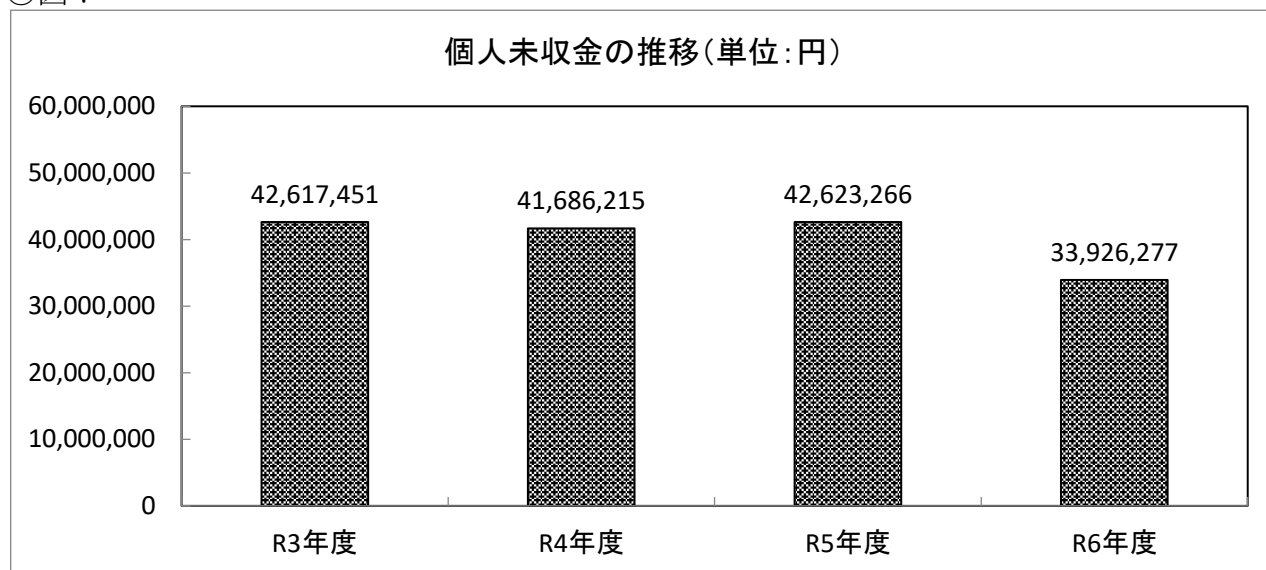
その他未収金の主な未収額は、人間ドック受診料17,364,563円や他会計補助金5,733,900円である。

◎表19 <個人未収金の推移>

単位:円、%

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比較	
					増減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
個人未収金	42,617,451	41,686,215	42,623,266	33,926,277	△ 8,696,989	△ 20.4

◎図7



< 大森病院 >

◎表 2 0

単位：円

区 分	前年度 未収繰越額	収 入 額	不納 欠損額	差引未収 繰越額	本年度 未収繰越額	未収繰越額 合計
社会保険 未 収 金	266,791,361	266,791,361	0	0	309,259,078	309,259,078
個 人 未 収 金	16,040,054	7,381,471	0	8,658,583	8,625,104	17,283,687
そ の 他 未 収 金	35,323,270	35,323,270	0	0	24,369,525	24,369,525
計	318,154,685	309,496,102	0	8,658,583	342,253,707	350,912,290

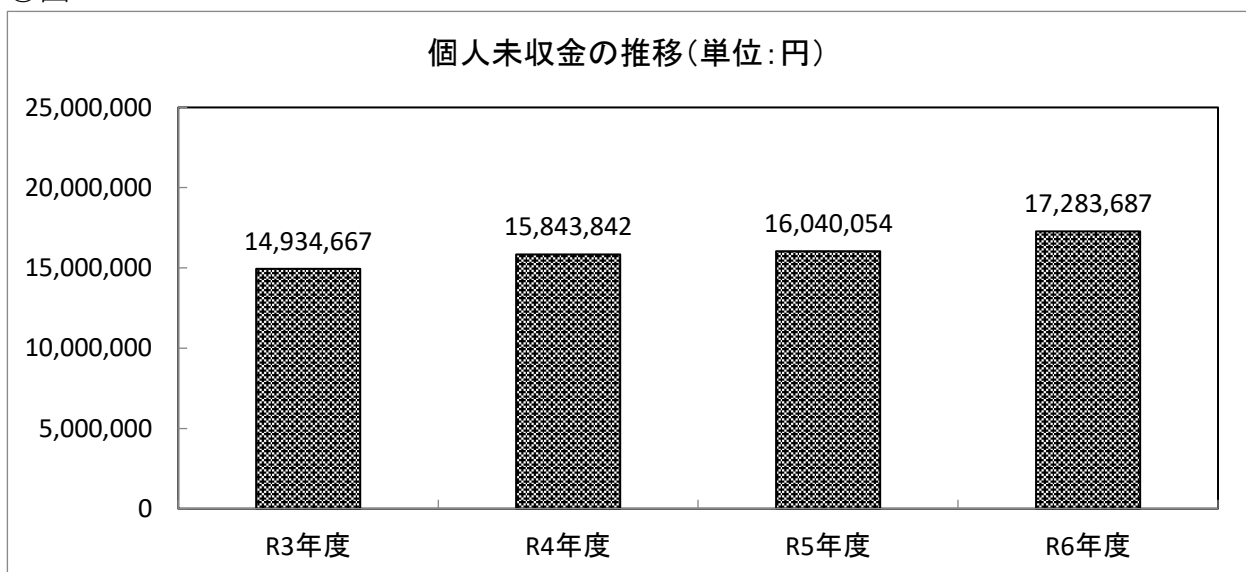
その他未収金の主な未収額は、公衆衛生活動収益10,753,104円や国県補助金3,850,000円である。

◎表 2 1 <個人未収金の推移>

単位：円、%

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比 較	
					増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
個人未収金	14,934,667	15,843,842	16,040,054	17,283,687	1,243,633	7.8

◎図 8



(4) 企業債について

企業債年度末残高の状況は、次のとおりである。

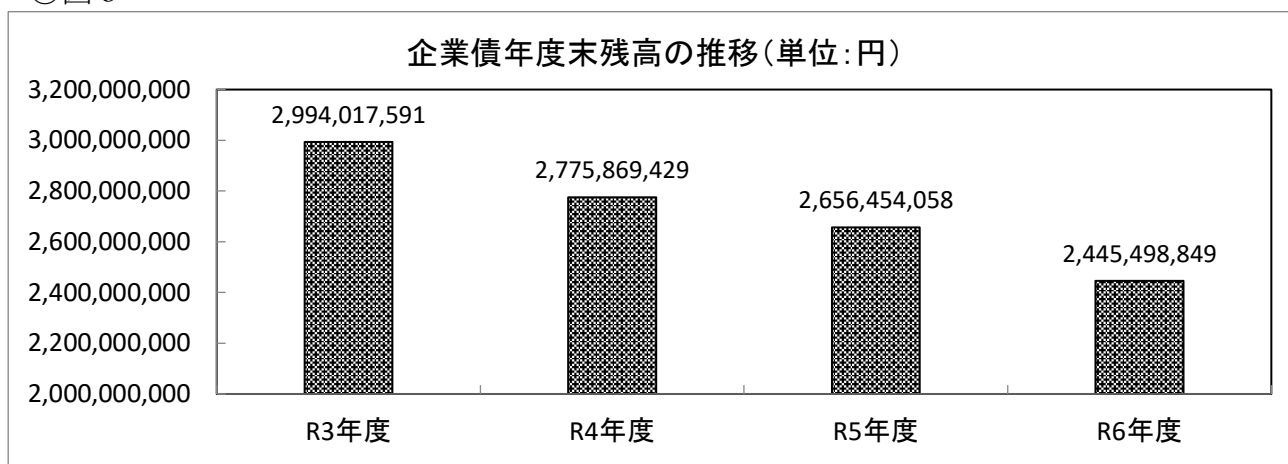
< 横手病院 >

◎表 2 2 < 企業債年度末残高の推移 >

単位：円、%

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比 較	
					増 減 (C=A-B)	率 (C÷B× 100)
企業債	2,994,017,591	2,775,869,429	2,656,454,058	2,445,498,849	△ 210,955,209	△ 7.9

◎図 9



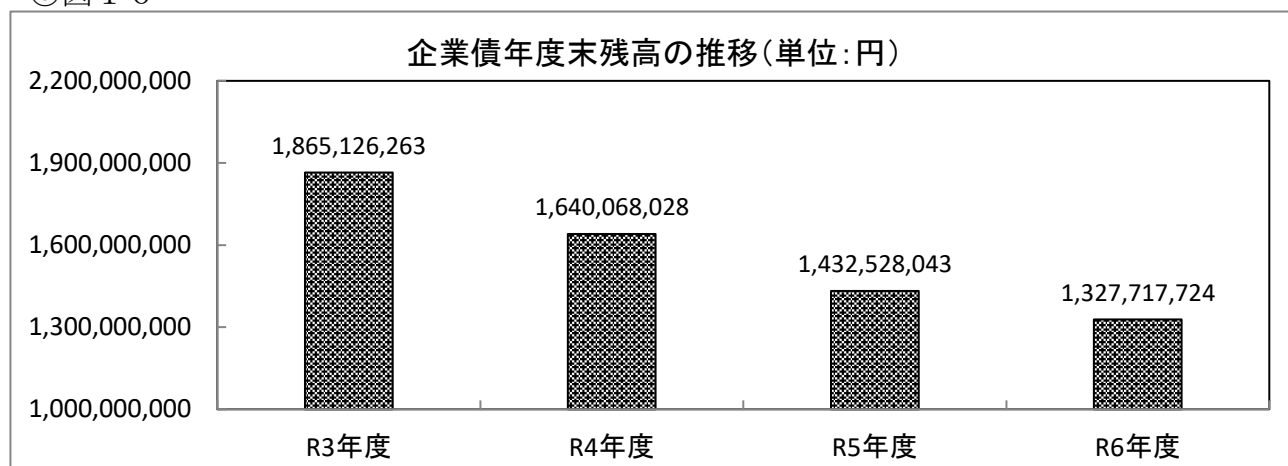
< 大森病院 >

◎表 2 3 < 企業債年度末残高の推移 >

単位：円、%

項 目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比 較	
					増 減 (C=A-B)	率 (C÷B× 100)
企業債	1,865,126,263	1,640,068,028	1,432,528,043	1,327,717,724	△ 104,810,319	△ 7.3

◎図 1 0



(5) キャッシュ・フローの状況について

本年度のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりである。

◎表24 < キャッシュ・フロー計算書(全体) >

単位:円

項目	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A-B)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純損益	△ 940,145,779	△ 787,812,815	△ 152,332,964
減価償却費	627,362,679	633,949,633	△ 6,586,954
固定資産除却費	11,512,022	14,064,951	△ 2,552,929
看護師等償還金貸付猶予及び免除額	2,400,000	2,800,000	△ 400,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,909,000	5,695,000	△ 3,786,000
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	△ 1,601,000	1,016,000	△ 2,617,000
長期前受金戻入額	△ 38,660,612	△ 38,475,620	△ 184,992
受取利息及び配当金	△ 1,168,232	△ 448,181	△ 720,051
支払利息	45,720,975	49,637,397	△ 3,916,422
未収金の増減額	△ 53,326,236	198,843,168	△ 252,169,404
未払金の増減額	△ 16,725,732	△ 13,159,125	△ 3,566,607
貯蔵品の増減額	4,712,817	△ 1,042,386	5,755,203
その他流動負債の増減額	△ 118,627	△ 3,061,087	2,942,460
小計	△ 358,128,725	62,006,935	△ 420,135,660
利息及び配当金の受取額	1,168,232	448,181	720,051
利息の支払額	△ 45,720,975	△ 49,637,397	3,916,422
計	△ 402,681,468	12,817,719	△ 415,499,187
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 420,870,149	△ 359,942,660	△ 60,927,489
看護師等奨学金貸付による支出	△ 1,200,000	△ 2,400,000	1,200,000
国庫補助金等による収入	3,850,000	3,877,000	△ 27,000
看護師等奨学金貸付金返還による収入	0	0	0
計	△ 418,220,149	△ 358,465,660	△ 59,754,489
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	388,600,000	340,400,000	48,200,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還等による支出	△ 704,365,528	△ 667,355,356	△ 37,010,172
他会計からの出資による収入	369,017,000	360,317,490	8,699,510
計	53,251,472	33,362,134	19,889,338
4 資金増加額	△ 767,650,145	△ 312,285,807	△ 455,364,338
5 資金期首残高	3,456,137,701	3,768,423,508	△ 312,285,807
6 資金期末残高	2,688,487,556	3,456,137,701	△ 767,650,145

◎表 25 < キャッシュ・フロー計算書（横手病院） >

単位:円

項 目	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A-B)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純損益	△ 731,828,564	△ 509,389,386	△ 222,439,178
減価償却費	423,196,376	437,327,716	△ 14,131,340
固定資産除却費	1,511,873	8,193,241	△ 6,681,368
看護師等償還金貸付猶予及び免除額	2,400,000	1,600,000	800,000
退職給付引当金の増減額（△は減少）	0	0	0
賞与引当金の増減額（△は減少）	△ 2,746,000	2,660,000	△ 5,406,000
法定福利費引当金の増減額（△は減少）	△ 2,478,000	246,000	△ 2,724,000
長期前受金戻入額	△ 24,142,605	△ 24,081,433	△ 61,172
受取利息及び配当金	△ 770,778	△ 231,203	△ 539,575
支払利息	25,898,836	26,285,910	△ 387,074
未収金の増減額	△ 20,568,631	150,325,498	△ 170,894,129
未払金の増減額	9,476,286	23,030,408	△ 13,554,122
貯蔵品の増減額	3,428,064	△ 1,456,352	4,884,416
その他流動負債の増減額	499,883	△ 2,334,476	2,834,359
小 計	△ 316,123,260	112,175,923	△ 428,299,183
利息及び配当金の受取額	770,778	231,203	539,575
利息の支払額	△ 25,898,836	△ 26,285,910	387,074
計	△ 341,251,318	86,121,216	△ 427,372,534
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 164,171,590	△ 213,744,960	49,573,370
看護師等奨学金貸付による支出	△ 1,200,000	△ 2,400,000	1,200,000
国庫補助金等による収入	0	407,000	△ 407,000
看護師等奨学金貸付金返還による収入	0	0	0
計	△ 165,371,590	△ 215,737,960	50,366,370
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	144,900,000	208,400,000	△ 63,500,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還等による支出	△ 355,855,209	△ 327,815,371	△ 28,039,838
他会計からの出資による収入	164,605,000	150,488,000	14,117,000
計	△ 46,350,209	31,072,629	△ 77,422,838
4 資金増加額	△ 552,973,117	△ 98,544,115	△ 454,429,002
5 資金期首残高	2,088,448,959	2,186,993,074	△ 98,544,115
6 資金期末残高	1,535,475,842	2,088,448,959	△ 552,973,117

当年度における資金は、財務活動で得た資金309,505,000円を業務活動に341,251,318円、投資活動に165,371,590円、財務活動に355,855,209円充てた結果、当年度末には1,535,475,842円となった。

◎表 2 6 < キャッシュ・フロー計算書（大森病院） >

単位:円

項 目	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A-B)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純損益	△ 208,317,215	△ 278,423,429	70,106,214
減価償却費	204,166,303	196,621,917	7,544,386
固定資産除却費	10,000,149	5,871,710	4,128,439
看護師等償還金貸付猶予及び免除額	0	1,200,000	△ 1,200,000
賞与引当金の増減額（△は減少）	4,655,000	3,035,000	1,620,000
法定福利費引当金の増減額（△は減少）	877,000	770,000	107,000
長期前受金戻入額	△ 14,518,007	△ 14,394,187	△ 123,820
受取利息及び配当金	△ 397,454	△ 216,978	△ 180,476
支払利息	19,822,139	23,351,487	△ 3,529,348
未収金の増減額	△ 32,757,605	48,517,670	△ 81,275,275
未払金の増減額	△ 26,202,018	△ 36,189,533	9,987,515
貯蔵品の増減額	1,284,753	413,966	870,787
その他流動負債の増減額	△ 618,510	△ 726,611	108,101
小 計	△ 42,005,465	△ 50,168,988	8,163,523
利息及び配当金の受取額	397,454	216,978	180,476
利息の支払額	△ 19,822,139	△ 23,351,487	3,529,348
計	△ 61,430,150	△ 73,303,497	11,873,347
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 256,698,559	△ 146,197,700	△ 110,500,859
看護師等奨学金貸付による支出	0	0	0
国庫補助金等による収入	3,850,000	3,470,000	380,000
看護師等奨学金貸付金返還による収入	0	0	0
計	△ 252,848,559	△ 142,727,700	△ 110,120,859
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	243,700,000	132,000,000	111,700,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債等の償還による支出	△ 348,510,319	△ 339,539,985	△ 8,970,334
他会計からの出資による収入	204,412,000	209,829,490	△ 5,417,490
計	99,601,681	2,289,505	97,312,176
4 資金増加額	△ 214,677,028	△ 213,741,692	△ 935,336
5 資金期首残高	1,367,688,742	1,581,430,434	△ 213,741,692
6 資金期末残高	1,153,011,714	1,367,688,742	△ 214,677,028

当年度における資金は、財務活動で得た資金448,112,000円を、業務活動に61,430,150円、投資活動に252,848,559円、財務活動に348,510,319円充てた結果、当年度末には1,153,011,714円となった。

4. む す び

(1) 業務実績

病院事業全体の年間延べ入院患者数は97,149人で、前年度に比較して2,625人減少している。また、年間延べ外来患者数は184,628人で、前年度に比較して4,119人減少している。

病院別は、次のとおりである。

ア 横手病院

年間延べ入院患者数は52,419人で、前年度に比較して1,877人減少している。また、一般病床の病床利用率は66.3%となり、前年度に比較して0.4ポイント上昇している。

なお、年間延べ外来患者数は116,361人で、前年度に比較して3,757人減少している。

イ 大森病院

年間延べ入院患者数は44,730人で、前年度に比較して748人減少している。また、一般病床の病床利用率は89.8%となり、前年度に比較して1.6ポイント上昇している。

なお、年間延べ外来患者数は68,267人で、前年度に比較して362人減少している。

(2) 経営成績

病院事業全体では、総収益7,709,589千円（前年度比較165,067千円増）、総費用8,649,734千円（前年度比較317,400千円増）で、940,146千円（前年度比較152,333千円増）の当年度純損失を生じている。

病院別は、次のとおりである。

ア 横手病院

総収益は5,147,701千円（前年度比較14,195千円増）となっており、これは主に入院収益及び他会計負担金が増加したことによるものである。

また、総費用は5,879,530千円（前年度比較236,634千円増）となっており、これは主に給与費及び材料費が増加したことによるものである。

この結果、731,829千円（前年度比較222,439千円増）の当年度純損失を計上している。

病院の経営活動の成果を表す経常収支比率は87.6%、医業収支比率は83.1%であり、いずれも前年度より低下している。

また、収益性に影響を与える病床利用率（一般）については66.3%で、前年度より0.4ポイント上昇している。

イ 大森病院

総収益は2,561,887千円（前年度比較150,872千円増）となっており、これは主に入院収益及び他会計負担金が増加したことによるものである。

また、総費用は2,770,205千円（前年度比較80,766千円増）となっており、これは主に給与費及び材料費が増加したことによるものである。

この結果、208,317千円（前年度比較70,106千円減）の当年度純損失を計上している。

病院の経営活動の成果を表す経常収支比率は92.5%、医業収支比率は85.3%であり、いずれも前年度より上昇している。

また、収益性に影響を与える病床利用率については、一般病床では89.8%で、前年度より1.6ポイント上昇、療養病床では65.6%で、前年度より6.4ポイント低下している。

（3）財政状態

病院事業全体の資産は10,023,999千円（前年度比較938,241千円減）、負債は5,587,381千円（前年度比較377,556千円減）、資本は4,436,618千円（前年度比較560,685千円減）である。

病院別は、次のとおりである。

ア 横手病院

資産は、6,426,361千円（前年度比較797,569千円減）となっている。これは主に有形固定資産及び現金預金が増加したことによるものである。

また、負債は、3,615,978千円（前年度比較230,346千円減）となっている。これは主に固定負債の企業債及び流動負債の企業債が増加したことによるものである。

また、資本は、2,810,383千円（前年度比較567,224千円減）となっており、これは利益剰余金が増加したことによるものである。

キャッシュ・フローの状況については、期末残高1,535,476千円（前年度比較552,973千円減）となっている。これは主に当年度純損失が増加したことにより、業務活動によるキャッシュが減少したことによるものである。

企業の支払能力を判断するために使用される財務指標である流動比率、当座比率、現金預金比率については、3比率がそれぞれ315.0%、307.5%、204.7%となっており、前年度と比較していずれも低下している。

医業未収金である医療費の個人未収金33,926千円は、前年度より8,697千円（20.4%）減少している。

適切な債権管理により未収金の縮減に努め、収入の確保と効率的な経費削減に取り組みながら医療の質の確保と充実を図り、病院経営の安定に努めていきたい。

イ 大森病院

資産では、3,597,639千円（前年度比較140,672千円減）となっている。これは主に現金預金が減少したことによるものである。

また、負債は、1,971,403千円（前年度比較147,210千円減）となっている。これは主に固定負債の企業債及び未払金が減少したことによるものである。

また、資本は、1,626,235千円（前年度比較6,538千円増）となっており、これは繰入資本金が増加したことによるものである。

キャッシュ・フローの状況については、期末残高1,153,012千円（前年度比較214,677千円減）となっている。これは主に有形固定資産の取得による支出が増加したことにより、投資活動によるキャッシュが減少したことによるものである。

企業の支払能力を判断するために使用される財務指標である流動比率、当座比率、現金預金比率については、3比率がそれぞれ260.9%、256.9%、197.0%となっており、前年度と比較していずれも低下している。

医業未収金である医療費の個人未収金17,284千円は、前年度より1,244千円（7.8%）増加している。

適切な債権管理により未収金の縮減に努め、収入の確保と効率的な経費削減に取り組みながら医療の質の確保と充実を図り、病院経営の安定に努めていきたい。

（4）まとめ

令和6年度横手市病院事業会計決算審査の概要は以上のとおりである。

当年度の経営状況については、横手病院は年間延べ患者数は減少となったものの、令和6年度診療報酬改定で新設された加算等により患者1人1日当たりの単価が増加したため総収益が増加している。しかし、地方公務員法の改正に伴い会計年度任用職員へ勤勉手当の支給が開始されたことや秋田県人事委員会勧告準拠に伴い給与費が増加したこと、物価高騰に伴い材料費等が増加したことにより7億3,182万円の純損失となり5年連続の赤字となった。大森病院は年間延べ患者数は減少となったものの、病床再編や令和6年度診療報酬改定による加算増加により患者1人1日当たりの単価が増加したため総収益が増加している。しかし、給与費や材料費等が増加したことにより総費用が増加したため、2億832万円の純損失となり4年連続の赤字となった。

建設改良事業では、横手病院において薬剤管理指導支援システムを導入するとともに、医療用画像システムサーバーや内視鏡用超音波観測装置等を更新した。また、改修整備計画に基づく建設改良事業を継続して実施した。大森病院では、超電導磁気式全身用MR装置や生理検査システム等を更新し、熱源用及び冷温水二次ポンプ用制御機器更新工事を実施した。両病院ともに、高度で安心・安全な医療の提供と患者サービスの充実を図るため医療機器導入や施設改修整備を実施しているが、医業収支のバランスを的確に見極めながら計画的な設備投資を行うことが重要である。

今後も人口減少等による患者数の減少や、人件費や材料費等の増加により厳しい経営状況が続くことが予想される。引き続き、国の診療報酬改定や制度改正による「公立病院改革等に対する財政措置」の活用を努め、当年度の決算状況を踏まえ、令和5年度に策定した「横手市病院事業経営強化プラン」との整合性を図り、赤字幅の縮減に向けた事業改革を推進していただきたい。

また、地域医療を支える病院としての役割を果たすために地域医療機関との連携を強化し、病院経営の基盤となる医師、看護師等の医療スタッフの安定的な確保と働き方改革を進め、持続可能な経営体制を整えるよう望むものである。

資 料

損益計算書の推移
貸借対照表の推移

(令和3～令和6年度)

横手病院 損益計算書の推移

単位：円

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
医業収益	入院収益	2,870,525,421	2,955,635,215	3,045,184,368	3,090,069,291
	外来収益	1,398,692,927	1,440,705,627	1,424,606,389	1,438,429,061
	その他医業収益	260,087,250	246,698,695	253,318,635	244,882,790
	計	4,529,305,598	4,643,039,537	4,723,109,392	4,773,381,142
医業費用	給与費	3,079,111,100	3,183,467,971	3,212,316,255	3,331,318,490
	材料費	1,036,748,034	1,116,235,995	1,180,441,410	1,295,294,051
	経費	723,630,396	751,958,190	763,287,760	786,085,642
	減価償却費	355,137,741	430,113,523	437,327,716	423,196,376
	資産減耗費	25,755,926	2,021,140	9,186,089	2,394,011
	研究研修費	7,980,031	8,976,976	11,540,933	12,666,888
	重量税	127,800	69,000	144,200	84,200
計	5,228,491,028	5,492,842,795	5,614,244,363	5,851,039,658	
医業損益		△ 699,185,430	△ 849,803,258	△ 891,134,971	△ 1,077,658,516
医業外収益	受取利息配当金	325,794	231,334	231,203	770,778
	国県補助金	244,864,780	347,935,000	51,104,000	10,205,800
	他会計補助金	5,606,700	21,483,900	22,949,500	5,733,900
	他会計負担金	277,694,000	285,135,000	288,451,000	312,024,000
	長期前受金戻入	10,513,300	13,827,325	24,081,433	24,142,605
	その他医業外収益	33,996,919	22,061,397	23,580,150	21,354,036
	計	573,001,493	690,673,956	410,397,286	374,231,119
医業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	29,370,060	27,775,125	26,285,910	25,898,836
	雑損失	1,000,000	3,342,473	1,750,000	2,400,000
	計	30,370,060	31,117,598	28,035,910	28,298,836
医業外損益		542,631,433	659,556,358	382,361,376	345,932,283
経常損益		△ 156,553,997	△ 190,246,900	△ 508,773,595	△ 731,726,233
特別利益		8,610,730	0	0	89,092
特別損失		8,866,192	101,287	615,791	191,423
特別損益		△ 255,462	△ 101,287	△ 615,791	△ 102,331
当年度純利益 (△当年度純損失)		△ 156,809,459	△ 190,348,187	△ 509,389,386	△ 731,828,564
前年度繰越利益剰余金 (△前年度繰越欠損金)		310,025,229	153,215,770	△ 37,132,417	△ 546,521,803
資本金の減少 による欠損填補		0	0	0	0
当年度未処分利益剰余金 (△当年度未処理欠損金)		153,215,770	△ 37,132,417	△ 546,521,803	△ 1,278,350,367

横手病院 貸借対照表の推移

単位：円

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
資 産	固定資産	有形固定資産	4,791,226,334	4,547,767,268	4,315,991,271	4,055,454,612
		無形固定資産	0	0	0	0
		投 資	8,400,000	8,400,000	9,200,000	8,000,000
		小 計	4,799,626,334	4,556,167,268	4,325,191,271	4,063,454,612
	流動資産	現金預金	2,345,924,989	2,186,993,074	2,088,448,959	1,535,475,842
		未 収 金	745,525,748	900,862,070	750,536,572	771,105,203
		有 価 証 券	0	0	0	0
		貯 蔵 品	59,010,670	58,296,757	59,753,109	56,325,045
		小 計	3,150,461,407	3,146,151,901	2,898,738,640	2,362,906,090
	資 産 合 計		7,950,087,741	7,702,319,169	7,223,929,911	6,426,360,702
負 債	固定負債	企 業 債	2,666,068,591	2,448,053,429	2,300,598,058	2,123,765,849
		引 当 金	656,227,000	656,227,000	656,227,000	656,227,000
		小 計	3,322,295,591	3,104,280,429	2,956,825,058	2,779,992,849
	流動負債	企 業 債	327,949,000	327,816,000	355,856,000	321,733,000
		未 払 金	247,132,467	213,714,502	236,744,910	246,221,196
		引 当 金	168,785,000	163,936,000	166,842,000	161,618,000
		その他流動負債	25,475,420	22,347,487	20,013,011	20,512,894
		小 計	769,341,887	727,813,989	779,455,921	750,085,090
	繰延収益	長期前受金	95,454,012	163,295,012	163,702,012	163,702,012
		長期前受金額 収益化累計額	△ 15,750,678	△ 29,578,003	△ 53,659,436	△ 77,802,041
		小 計	79,703,334	133,717,009	110,042,576	85,899,971
	負 債 合 計		4,171,340,812	3,965,811,427	3,846,323,555	3,615,977,910
	資 本	資本金	繰入資本金	1,634,621,006	1,782,730,006	1,933,218,006
引継資本金			1,972,510,153	1,972,510,153	1,972,510,153	1,972,510,153
小 計			3,607,131,159	3,755,240,159	3,905,728,159	4,070,333,159
剰余金		利益剰余金(△欠損金)	171,615,770	△ 18,732,417	△ 528,121,803	△ 1,259,950,367
		小 計	171,615,770	△ 18,732,417	△ 528,121,803	△ 1,259,950,367
資 本 合 計		3,778,746,929	3,736,507,742	3,377,606,356	2,810,382,792	
負 債 ・ 資 本 合 計		7,950,087,741	7,702,319,169	7,223,929,911	6,426,360,702	

大森病院 損益計算書の推移

単位：円

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
医業収益	入院収益	1,501,879,647	1,571,122,583	1,513,148,696	1,622,163,281
	外来収益	437,623,835	475,414,210	503,982,795	530,131,791
	その他医業収益	172,646,722	160,063,747	157,438,306	154,562,038
	計	2,112,150,204	2,206,600,540	2,174,569,797	2,306,857,110
医業費用	給与費	1,507,150,539	1,611,664,967	1,641,635,124	1,694,249,922
	材料費	298,909,329	338,640,407	338,680,643	357,256,971
	経費	431,232,113	463,716,210	472,867,784	474,465,980
	減価償却費	179,223,553	187,621,268	196,621,917	204,166,303
	資産減耗費	8,951,838	3,281,732	6,534,855	11,312,893
	研究研修費	4,547,619	8,097,075	7,975,607	8,238,186
	重量税	104,800	73,600	123,400	92,900
	計	2,430,119,791	2,613,095,259	2,664,439,330	2,749,783,155
医業損益		△ 317,969,587	△ 406,494,719	△ 489,869,533	△ 442,926,045
医業外収益	受取利息配当金	32,357	167,296	216,978	397,454
	国県補助金	59,055,850	67,504,788	1,473,420	2,416,160
	他会計補助金	1,753,950	12,317,550	13,277,550	1,753,950
	他会計負担金	183,638,000	181,937,000	177,581,000	205,117,000
	他会計繰入金	92,000	94,000	180,000	565,000
	長期前受金戻入	13,370,225	13,920,715	14,394,187	14,518,007
	その他医業外収益	43,155,508	30,747,751	29,322,098	30,262,640
	計	301,097,890	306,689,100	236,445,233	255,030,211
医業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	31,180,683	27,197,341	23,351,487	19,822,139
	雑損失	0	0	1,200,000	0
	計	31,180,683	27,197,341	24,551,487	19,822,139
国保直診施設事業費		244,149	250,000	444,150	592,942
医業外損益		269,673,058	279,241,759	211,449,596	234,615,130
経常損益		△ 48,296,529	△ 127,252,960	△ 278,419,937	△ 208,310,915
特別利益		6,600,000	0	0	0
特別損失		7,170,325	938	3,492	6,300
特別損益		△ 570,325	△ 938	△ 3,492	△ 6,300
当年度純利益 (△当年度純損失)		△ 48,866,854	△ 127,253,898	△ 278,423,429	△ 208,317,215
前年度繰越利益剰余金 (△前年度繰越欠損金)		△ 521,044,074	△ 569,910,928	△ 697,164,826	△ 975,588,255
資本金の減少 による欠損填補		0	0	0	0
当年度未処分利益剰余金 (△当年度未処理欠損金)		△ 569,910,928	△ 697,164,826	△ 975,588,255	△ 1,183,905,470

大森病院 貸借対照表の推移

単位：円

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
資 産	固定資産	有形固定資産	2,140,198,743	2,082,206,744	2,025,910,817	2,068,442,924	
		無形固定資産	0	0	0	0	
		投 資	2,400,000	3,000,000	1,800,000	1,800,000	
		小 計	2,142,598,743	2,085,206,744	2,027,710,817	2,070,242,924	
	流動資産	現金預金	1,663,448,929	1,581,430,434	1,367,688,742	1,153,011,714	
		未 収 金	316,744,945	366,672,355	318,154,685	350,912,290	
		貯 蔵 品	20,975,962	25,170,409	24,756,443	23,471,690	
		小 計	2,001,169,836	1,973,273,198	1,710,599,870	1,527,395,694	
	資 産 合 計		4,143,768,579	4,058,479,942	3,738,310,687	3,597,638,618	
	負 債	固定負債	企 業 債	1,527,768,028	1,300,528,043	1,084,017,724	979,506,556
引 当 金			341,078,000	341,078,000	341,078,000	341,078,000	
小 計			1,868,846,028	1,641,606,043	1,425,095,724	1,320,584,556	
流動負債		企 業 債	337,358,235	339,539,985	348,510,319	348,211,168	
		未 払 金	117,015,549	186,860,167	150,670,634	124,468,616	
		引 当 金	87,458,000	86,458,000	90,263,000	95,795,000	
		その他流動負債	18,912,206	18,290,799	17,564,188	16,945,678	
		小 計	560,743,990	631,148,951	607,008,141	585,420,462	
繰延収益		長期前受金	761,495,275	777,025,275	790,938,565	784,345,275	
		長期前受金額 収益化累計	△ 676,113,933	△ 690,034,648	△ 704,428,835	△ 718,946,842	
		小 計	85,381,342	86,990,627	86,509,730	65,398,433	
負 債 合 計		2,514,971,360	2,359,745,621	2,118,613,595	1,971,403,451		
資 本		資本金	繰入資本金	1,683,995,177	1,881,186,177	2,080,572,377	2,295,427,667
			引継資本金	510,174,970	510,174,970	510,174,970	510,174,970
	小 計		2,194,170,147	2,391,361,147	2,590,747,347	2,805,602,637	
	剰余金	利益剰余金(△欠損金)	△ 565,372,928	△ 692,626,826	△ 971,050,255	△ 1,179,367,470	
		小 計	△ 565,372,928	△ 692,626,826	△ 971,050,255	△ 1,179,367,470	
	資 本 合 計		1,628,797,219	1,698,734,321	1,619,697,092	1,626,235,167	
負 債 ・ 資 本 合 計		4,143,768,579	4,058,479,942	3,738,310,687	3,597,638,618		

横手市水道事業会計

1. 予算執行状況

(1) 収支決算額について

収益的収支	収益的収入	1,977,936,051円
	収益的支出	1,905,414,341円
	差引額	72,521,710円

収益的収入から収益的支出を差し引いた額は72,521,710円であり、この額から消費税関係分を控除した額8,274,405円が当年度純利益である。

資本的収支	資本的収入	802,970,534円
	資本的支出	1,836,818,438円
	差引額	△1,033,847,904円

資本的収入が資本的支出に不足する額1,033,847,904円は、過年度分損益勘定留保資金963,350,101円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額63,421,750円及び減債積立金7,076,053円で補てんされている。

(2) 収益的収入及び支出について

< 収入 >

収益的収入は、予算現額1,995,000,000円に対し、決算額は1,977,936,051円で収入率は99.1%となっている。

その内訳は、次のとおりである。

◎表1

単位:円、%

区分	予算現額 (A)	決算額 (B)	増減 (B-A)	収入率 (B÷A×100)
営業収益	1,730,618,000	1,734,436,881	3,818,881	100.2
営業外収益	264,381,000	243,499,065	△20,881,935	92.1
特別利益	1,000	105	△895	10.5
計	1,995,000,000	1,977,936,051	△17,063,949	99.1

ア 営業収益

営業収益の決算額1,734,436,881円は、予算現額に対し100.2%の収入率となっている。決算額の主なものは、給水収益の水道料金1,658,154,337円である。

イ 営業外収益

営業外収益の決算額 243,499,065円は、予算現額に対し 92.1%の収入率となっている。
決算額の主なものは、長期前受金戻入 188,666,036円及び他会計補助金 48,951,000円である。

ウ 特別利益

特別利益の決算額は、貸倒引当金戻入益である。

< 支 出 >

収益的支出は、予算現額 1,974,900,000円に対し、決算額は 1,905,414,341円で執行率は 96.5%となっている。

その内訳は、次のとおりである。

◎表2

単位:円、%

区 分	予算現額 (A)	決算額 (B)	繰越額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B÷A×100)
営 業 費 用	1,801,107,000	1,742,949,926	0	58,157,074	96.8
営業外費用	163,293,000	162,362,402	0	930,598	99.4
特 別 損 失	500,000	102,013	0	397,987	20.4
予 備 費	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0
計	1,974,900,000	1,905,414,341	0	69,485,659	96.5

ア 営業費用

営業費用の決算額 1,742,949,926円は、予算現額に対し 96.8%の執行率となっている。
決算額の主なものは、原水及び浄水費 319,869,801円及び、減価償却費 920,679,593円である。

イ 営業外費用

営業外費用の決算額 162,362,402円は、予算現額に対し 99.4%の執行率となっている。
決算額の主なものは、企業債利息 119,432,825円である。

ウ 予備費

◎表3

単位:円、%

議決予算額	充用額	不用額	充用率
10,000,000	0	10,000,000	0

(3) 資本的収入及び支出について

< 収 入 >

資本的収入は、予算現額 1,446,474,000円に対し、決算額は 802,970,534円で収入率は 55.5%となっている。

その内訳は、次のとおりである。

◎表4

単位:円、%

区 分	予算現額 (A)	決算額 (B)	増 減 (B-A)	収入率 (B÷A×100)
企 業 債	895,800,000	422,500,000	△ 473,300,000	47.2
出 資 金	282,467,000	248,467,000	△ 34,000,000	88.0
国庫補助金	234,015,000	98,005,000	△ 136,010,000	41.9
補 償 金	34,192,000	33,998,534	△ 193,466	99.4
計	1,446,474,000	802,970,534	△ 643,503,466	55.5

(注) 予算現額には、地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額 220,700,000円が含まれている。

ア 企業債

企業債の決算額 422,500,000円は、予算現額に対し 47.2%の収入率となっている。

決算額の内容は、全額が地方公共団体金融機構からの借り入れである。

イ 出資金

出資金の決算額 248,467,000円は、予算現額に対し 88.0%の収入率となっている。

決算額の内容は一般会計出資金で、企業債償還金、建設改良費に充当している。

ウ 国庫補助金

国庫補助金の決算額 98,005,000円は、予算現額に対し 41.9%の収入率となっている。

決算額の内訳は、以下のとおりである。

生活基盤施設耐震化等(水道施設等耐震化事業)補助金	36,011,000円
社会資本整備総合交付金	25,994,000円
水道水源開発等施設整備費(水道水源開発施設整備費)補助金	36,000,000円

< 支 出 >

資本的支出は、予算現額 2,518,247,670円に対し、決算額は 1,836,818,438円で執行率は 72.9%となっている。

その内訳は、次のとおりである。

◎表5

単位:円、%

区 分	予算現額 (A)	決算額 (B)	地方公営企業法 第26条の規定に よる翌年度繰越 額 (C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B÷A×100)
建設改良費	1,493,427,670	831,998,740	617,070,150	44,358,780	55.7
投 資	200,000,000	200,000,000	0	0	100.0
企業債償還金	804,820,000	804,819,698	0	302	100.0
予 備 費	20,000,000	0	0	20,000,000	0.0
計	2,518,247,670	1,836,818,438	617,070,150	64,359,082	72.9

(注)建設改良費の予算現額には、地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額 310,147,670円が含まれている。

ア 建設改良費

建設改良費の決算額 831,998,740円は、予算現額に対し 55.7%の執行率となっている。
決算額の主なものは、次のとおりである。

◎ 建設工事

雄物川浄水場整備事業取水井戸工事	108,529,300 円
桑ノ木地区配水管布設工事(R6-1工区)	35,513,500 円
桑ノ木地区配水管布設工事(R6-2工区)	46,387,000 円
山内黒沢地区水道施設改修工事(R5-1工区)	147,110,700 円

◎ 改良工事

都市計画道路八幡根岸線配水管布設替工事(2工区)	35,845,700 円
城野岡地区配水管布設替工事	10,268,500 円
雄物川沼館地区配水管布設替工事	28,271,100 円
大森浄水場第一水源改良工事(繰越)	64,614,000 円
上野久保線配水管布設替工事(第1工区)	31,904,400 円
上野久保線配水管布設替工事(第2工区)	32,092,500 円
県道横手東成瀬線道路改良に伴う配水管布設替工事	24,113,100 円
雄物川浄水場導水・配水管布設実施設計業務委託	30,767,000 円
愛宕山配水池並びに工事用道路基本設計業務委託	30,424,900 円

イ 企業債償還金

企業債償還金の決算額 804,819,698円は、予算現額に対し 100.0%の執行率となっている。
 決算額の内容は、平成6年度以降借入れした企業債の償還金であり、政府資金 401,161,212円、地方公共団体金融機構 403,658,486円である。

ウ 予備費

◎表6

単位:円、%

議決予算額	充用額	不用額	充用率
20,000,000	0	20,000,000	0

(4) 予算に定められた限度額 などについて

当年度予算に定められた限度額などは、いずれも議決された予算に従って適正に執行されている。

その内訳は、次のとおりである。

◎表7

単位:円

区 分		議決予算額	執行額	付 記	
第6条	企業債 (借入限度額)	749,500,000	386,700,000	水道施設整備事業	
第8条	流用禁止経費	233,128,000	228,388,357	職員給与費	
		100,000	0	交際費	
第9条	他会計からの 補助金受入額	71,722,000	48,951,000		
第10条	たな卸資産 (購入限度額)	19,106,000	9,081,105	量水器購入費	6,318,158
				材料費	2,762,947

ア 予定支出の各項の経費の金額の流用(第7条関係)

営業費用から営業外費用への流用は 14,075,000円である。

2. 経営成績

本年度の経営成績は、総収益が1,821,198,945円、総費用が1,812,924,540円で8,274,405円の当年度純利益となっている。

なお、前年度に比較して、総収益は6,710,341円の増加、総費用は5,511,989円増加し、当年度純利益も1,198,352円増加している。

< 事業損益の前年度比較 >

◎表8

単位:円、%

区 分	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		
			増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)	
営業 収益	給 水 収 益	1,507,416,208	1,517,607,926	△ 10,191,718	△ 0.7
	受託工事収益	50,000	14,000	36,000	257.1
	その他営業収益	70,651,285	70,134,747	516,538	0.7
	計	1,578,117,493	1,587,756,673	△ 9,639,180	△ 0.6
営 業 費 用	原水及び浄水費	296,309,108	294,846,795	1,462,313	0.5
	配水及び給水費	224,212,860	198,442,580	25,770,280	13.0
	受託工事費	10,859,647	9,696,557	1,163,090	12.0
	業 務 費	143,146,337	142,724,485	421,852	0.3
	総 係 費	84,824,496	85,756,353	△ 931,857	△ 1.1
	減 価 償 却 費	920,679,593	930,652,639	△ 9,973,046	△ 1.1
	資 産 減 耗 費	11,067,564	7,680,402	3,387,162	44.1
	その他営業費用	0	0	0	-
	計	1,691,099,605	1,669,799,811	21,299,794	1.3
営業損益	△ 112,982,112	△ 82,043,138	△ 30,938,974	37.7	
営業 外 収 益	受取利息及び配当金	834,058	175,125	658,933	376.3
	他会計補助金	48,951,000	29,941,079	19,009,921	63.5
	長期前受金戻入	188,666,036	192,179,739	△ 3,513,703	△ 1.8
	雑 収 益	4,630,253	4,408,631	221,622	5.0
	計	243,081,347	226,704,574	16,376,773	7.2
営業 外 費 用	支払利息及び企業債取扱諸費	119,432,825	135,204,696	△ 15,771,871	△ 11.7
	雑 支 出	2,290,097	2,408,044	△ 117,947	△ 4.9
	計	121,722,922	137,612,740	△ 15,889,818	△ 11.5
営業外損益	121,358,425	89,091,834	32,266,591	36.2	
経 常 損 益	8,376,313	7,048,696	1,327,617	18.8	
特 別 利 益	105	27,357	△ 27,252	△ 99.6	
特 別 損 失	102,013	0	102,013	皆増	
特 別 損 益	△ 101,908	27,357	△ 129,265	△ 472.5	
当年度純利益 (△当年度純損失)	8,274,405	7,076,053	1,198,352	16.9	
前年度繰越利益剰余金 (△前年度繰越欠損金)	0	0	0	-	
当年度未処分利益剰余金 (△当年度未処理欠損金)	8,274,405	7,076,053	1,198,352	16.9	

ア 営業収益について

営業収益の決算額 1,578,117,493円は、前年度に比較して 9,639,180円(0.6%)の減となっているが、これは主に給水収益が減少したことによるものである。

項目別にみると、給水収益の水道料金が 10,191,718円(0.7%)の減、受託工事収益が 36,000円(257.1%)の増、その他営業収益が 516,538円(0.7%)の増となっている。

イ 営業費用について

営業費用の決算額 1,691,099,605円は、前年度に比較して21,299,794円(1.3%)の増となっているが、これは主に配水及び給水費が増加したことによるものである。

項目別にみると、原水及び浄水費 1,462,313円(0.5%)、配水及び給水費 25,770,280円(13.0%)、受託工事費 1,163,090円(12.0%)、業務費 421,852円(0.3%)、資産減耗費 3,387,162円(44.1%)とそれぞれ増となっている。一方で、総係費が 931,857円(1.1%)、減価償却費が 9,973,046円(1.1%)それぞれ減となっている。

この結果、営業損益は 112,982,112円の損失となっており、前年度に比較して 30,938,974円損失が増加している。

ウ 営業外収益について

営業外収益の決算額 243,081,347円は、前年度に比較して16,376,773円(7.2%)の増となっているが、これは主に他会計補助金が増加したことによるものである。

項目別にみると、受取利息及び配当金が 658,933円(376.3%)、他会計補助金が 19,009,921円(63.5%)、雑収益が 221,622円(5.0%)の増となっている。しかし、長期前受金戻入が 3,513,703円(1.8%)の減となっている。

エ 営業外費用について

営業外費用の決算額 121,722,922円は、前年度に比較して15,889,818円(11.5%)の減となっているが、これは主に支払利息が減少したことによるものである。

項目別にみると、支払利息が 15,771,871円(11.7%)、雑支出が 117,947円(4.9%)それぞれ減となっている。

この結果、営業外損益は 121,358,425円の利益となっており、前年度に比較して利益が 32,266,591円増加している。

このため、経常損益は 8,376,313円の利益となっており、前年度に比較して利益が 1,327,617円増加している。

オ 特別損益について

特別損益の決算額は 101,908円の損失で、前年度に比較して 129,265円(472.5%)の減少となっている。これは、特別利益の貸倒引当金戻入益が 105円で、前年度に比較して 27,252円(99.6%)の減、特別損失の過年度損益修正損が102,013円で、前年度に比較して皆増となったことによるものである。

< 業務量 >

年度末給水人口などの状況は、次表のとおりである。

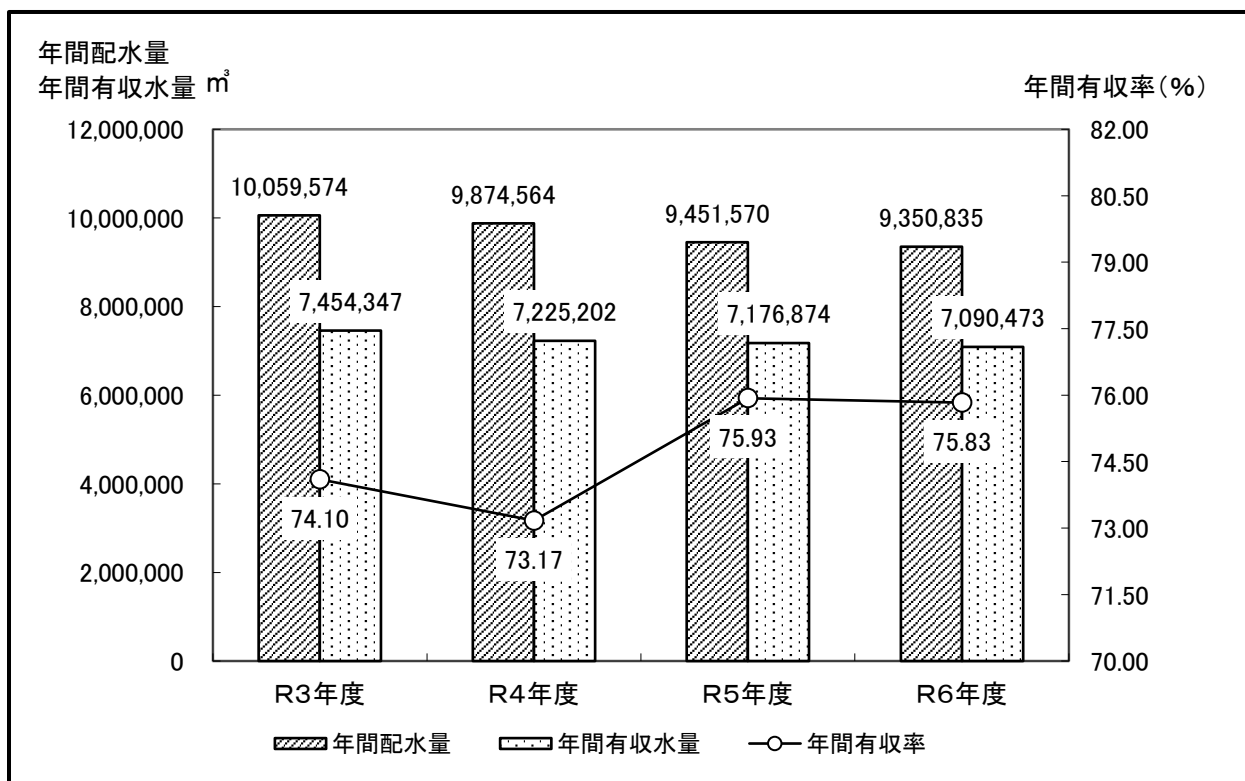
◎表9

単位:人、件、m³、%

区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比 較	
					増 減(C=A-B)	率(C÷B×100)
年度末給水人口	70,836	69,563	68,114	67,100	△ 1,014	△ 1.49
年度末給水件数	30,549	30,495	30,345	30,440	95	0.31
年 間 配 水 量	10,059,574	9,874,564	9,451,570	9,350,835	△ 100,735	△ 1.07
一日平均配水量	27,560	27,054	25,824	25,619	△ 205	△ 0.79
年 間 有 収 水 量	7,454,347	7,225,202	7,176,874	7,090,473	△ 86,401	△ 1.20
一日平均有収水量	20,423	19,795	19,609	19,426	△ 183	△ 0.93
年 間 有 収 率	74.10	73.17	75.93	75.83	△ 0.10	△ 0.13

・年間配水量などの推移

◎図1



< 供給単価と給水原価の比較(水の供給1m³当たり) >

供給単価は 212.60円、給水原価は 227.53円で、前年度に比較して供給単価は 1.14円、給水原価は 3.82円それぞれ増加した。

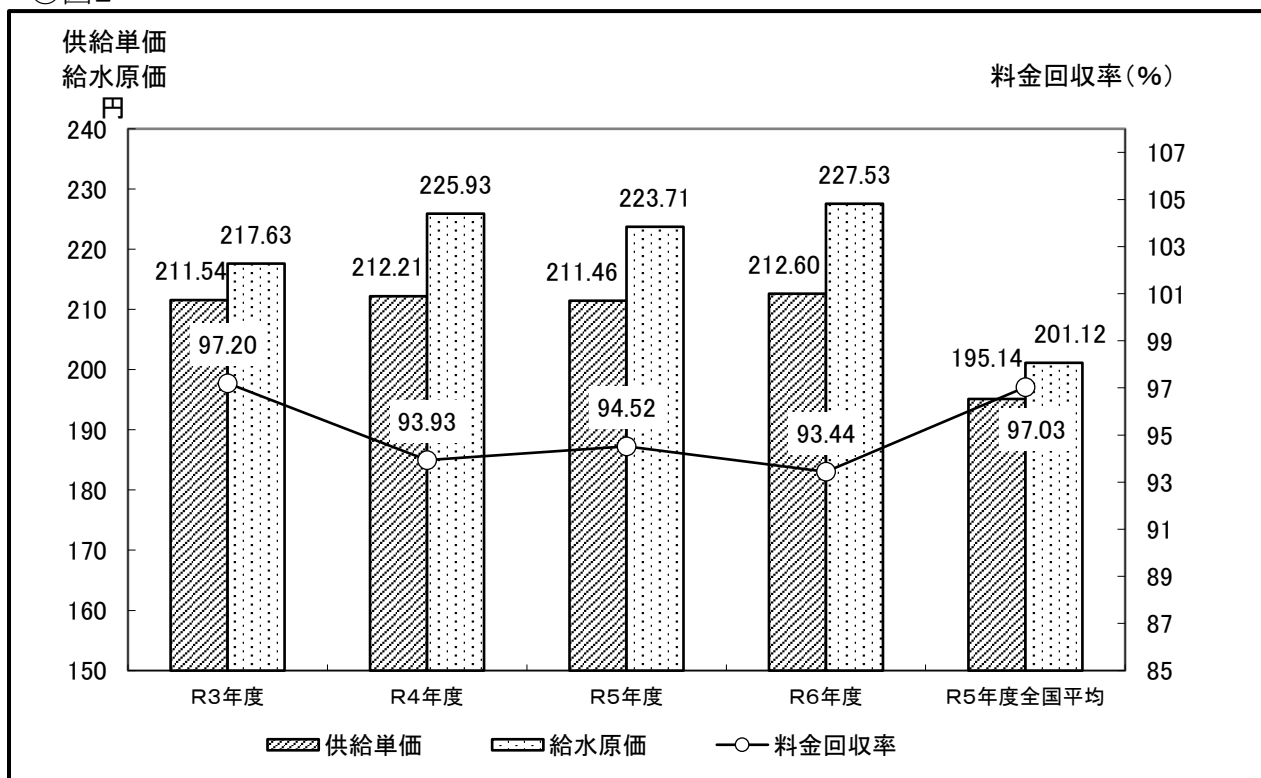
また、料金回収率は 1.08ポイントの減少となっている。

◎表10

単位:円、%

区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	増減 (C=A-B)	令和5年度 全国平均
供給単価	211.54	212.21	211.46	212.60	1.14	195.14
給水原価	217.63	225.93	223.71	227.53	3.82	201.12
差引	△ 6.09	△ 13.72	△ 12.25	△ 14.93	△ 2.68	△ 5.98
料金回収率	97.20	93.93	94.52	93.44	△ 1.08	97.03

◎図2



(注1) 供給単価(水の供給1m³当りの収入) = 給水収益 ÷ 有収水量

(注2) 給水原価(水の供給1m³当りの費用) = {経常費用 - (受託工事費 + 長期前受金戻入)} ÷ 有収水量

(注3) 料金回収率(%) = 供給単価 ÷ 給水原価 × 100

(注4) 令和5年度全国平均とは、全国の上水道事業(法適用事業)経営規模別の給水人口5万人以上10万人未満令和5年度決算に基づく全国平均数値である。

< 水道施設の利用状況 >

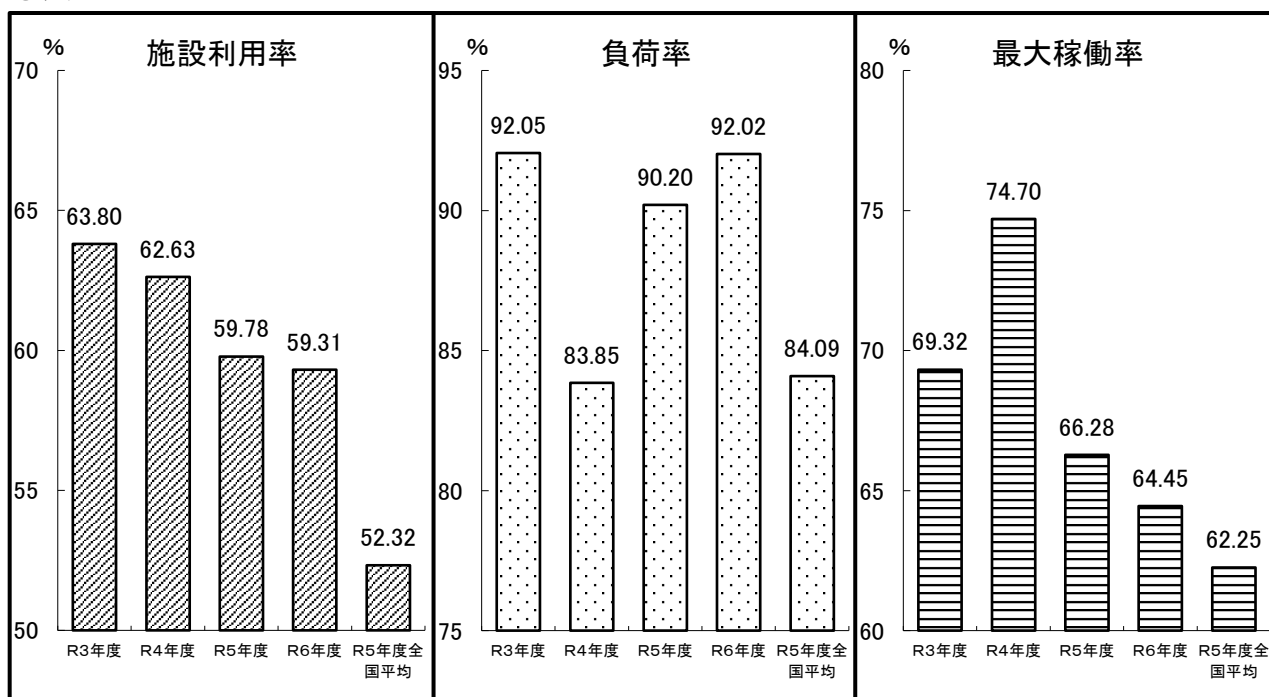
水道施設の利用状況は、次表のとおりである。

◎表11

単位：%

区 分	算 式	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	令和5年度 全国平均
施設利用率	$\frac{1 \text{ 日平均配水量}}{1 \text{ 日配水能力}} \times 100$	63.80	62.63	59.78	59.31	52.32
負 荷 率	$\frac{1 \text{ 日平均配水量}}{1 \text{ 日最大配水量}} \times 100$	92.05	83.85	90.20	92.02	84.09
最大稼働率	$\frac{1 \text{ 日最大配水量}}{1 \text{ 日配水能力}} \times 100$	69.32	74.70	66.28	64.45	62.25

◎図3



(注1) 施設利用率とは、一日配水能力に対する一日平均配水量の割合を示すもので、水道施設の経済性を総括的に判断する指標であり、数値が大きいほど効率的であるとされている。なお、「施設利用率＝負荷率×最大稼働率」という関係にある。

(注2) 負荷率とは、一日最大配水量に対する一日平均配水量の割合を示すもので、水道事業の施設効率を判断する指標の一つであり、数値が大きいほど効率的であるとされている。

(注3) 最大稼働率とは、一日配水能力に対する一日最大配水量の割合を示すものである。数値が極端に低い場合は、設備に対する過大投資の懸念があり、逆に、この比率が100%に近い場合には、ピーク時における供給確保のための設備の拡充などについて検討する必要がある。

(注4) 令和5年度全国平均とは、全国の上水道事業(法適用事業)経営規模別の給水人口5万人以上10万人未満の令和5年度決算に基づく全国平均数値である。

3. 財政状態

(1) 資産及び負債・資本について

資産及び負債・資本の状況は次のとおりである。

◎表12

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		構成 比率 (令和6年度)		
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)			
資 産	固定資産	有形固定資産	21,479,445,427	21,602,358,133	△ 122,912,706	△ 0.6	88.6	
		無形固定資産	1,092,102,341	1,136,105,595	△ 44,003,254	△ 3.9	4.5	
		投 資	200,000,000	0	200,000,000	皆増	0.8	
		小 計	22,771,547,768	22,738,463,728	33,084,040	0.1	94.0	
	流動資産	現 金 預 金	985,261,750	1,451,293,908	△ 466,032,158	△ 32.1	4.1	
		未 収 金	220,119,107	339,488,091	△ 119,368,984	△ 35.2	0.9	
		未貸倒引当金	△ 845,231	△ 406,415	△ 438,816	108.0		
		貯 蔵 品	17,664,181	17,292,841	371,340	2.1	0.1	
		前 払 金	237,608,000	19,712,000	217,896,000	1,105.4	1.0	
		小 計	1,459,807,807	1,827,380,425	△ 367,572,618	△ 20.1	6.0	
	資 産 合 計		24,231,355,575	24,565,844,153	△ 334,488,578	△ 1.4	100.0	
	負 債	固定負債	企 業 債	8,918,768,978	9,195,288,037	△ 276,519,059	△ 3.0	36.5
			小 計	8,918,768,978	9,195,288,037	△ 276,519,059	△ 3.0	36.5
流動負債		企 業 債	698,571,559	804,372,198	△ 105,800,639	△ 13.2	2.8	
		未 払 金	234,963,452	422,794,639	△ 187,831,187	△ 44.4	1.0	
		引 当 金	14,362,334	14,556,962	△ 194,628	△ 1.3	0.1	
		その他流動負債	103,491,230	64,133,311	39,357,919	61.4	0.4	
		小 計	1,051,388,575	1,305,857,110	△ 254,468,535	△ 19.5	4.3	
繰延収益		長期前受金	9,647,541,584	9,526,574,831	120,966,753	1.3		
		長期前受金額 収益化累計額	△ 4,955,064,346	△ 4,773,855,204	△ 181,209,142	3.8		
		小 計	4,692,477,238	4,752,719,627	△ 60,242,389	△ 1.3	19.2	
負 債 合 計		14,662,634,791	15,253,864,774	△ 591,229,983	△ 3.9	60.0		

区 分		令和6年度	令和5年度	比 較		構成比率 (令和6年度)	
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)		
資 本	資 本 金	固 有 資 本 金	1,295,519,034	1,295,519,034	0	0.0	5.3
		出 資 金	4,372,128,354	4,123,661,354	248,467,000	6.0	18.0
		組 入 資 本 金	3,524,208,364	3,517,132,311	7,076,053	0.2	14.5
		小 計	9,191,855,752	8,936,312,699	255,543,053	2.9	37.9
	剰 余 金	資 本 剰 余 金	200,579,846	200,579,846	0	0.0	0.8
		利 益 剰 余 金 (△ 欠 損 金)	176,285,186	175,086,834	1,198,352	0.7	0.7
		小 計	376,865,032	375,666,680	1,198,352	0.3	1.5
	資 本 合 計		9,568,720,784	9,311,979,379	256,741,405	2.8	39.4
	負 債 ・ 資 本 合 計		24,231,355,575	24,565,844,153	△ 334,488,578	△ 1.4	100.0

ア 資産

資産の年度末現在高 24,231,355,575円は、前年度に比較して 334,488,578円(1.4%)の減となっている。固定資産は 22,771,547,768円で、前年度に比較して 33,084,040円(0.1%)の増であるが、これは200,000,000円の投資有価証券を購入したことによるものである。

また、流動資産は 1,459,807,807円で、前年度に比較して 367,572,618円(20.1%)の減であるが、これは主に現金預金が増加したことによるものである。

イ 負債

負債の年度末現在高 14,662,634,791円は、前年度に比較して 591,229,983円(3.9%)の減となっているが、これは主に固定負債の企業債が増加したことによるものである。

ウ 資本

資本の年度末現在高 9,568,720,784円は、前年度に比較して 256,741,405円(2.8%)の増となっている。

資本金は 9,191,855,752円で、前年度に比較して 255,543,053円(2.9%)の増となっているが、これは主に出資金が増加したことによるものである。

また、剰余金は 376,865,032円で、前年度に比較して 1,198,352円(0.3%)の増となっているが、これは利益剰余金が増加したことによるものである。

(2) 主要財務比率 について

各比率は、次のとおりである。

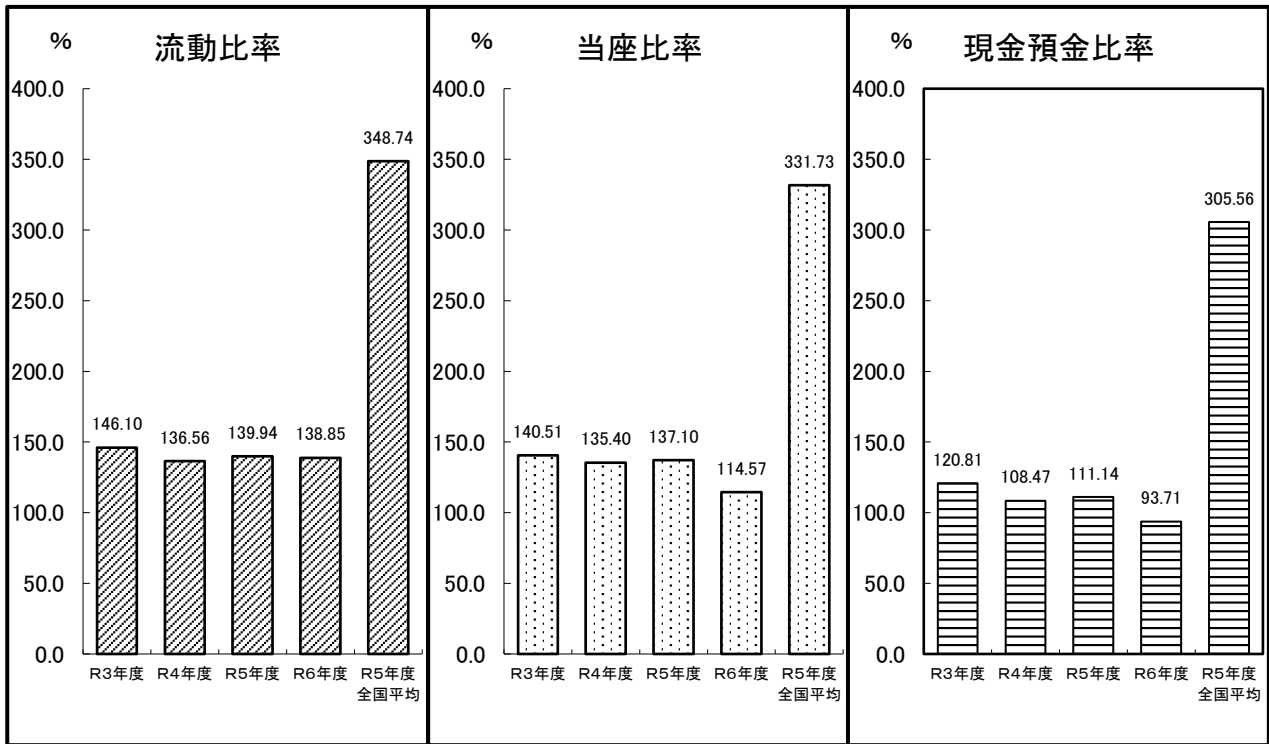
◎表13

単位:%

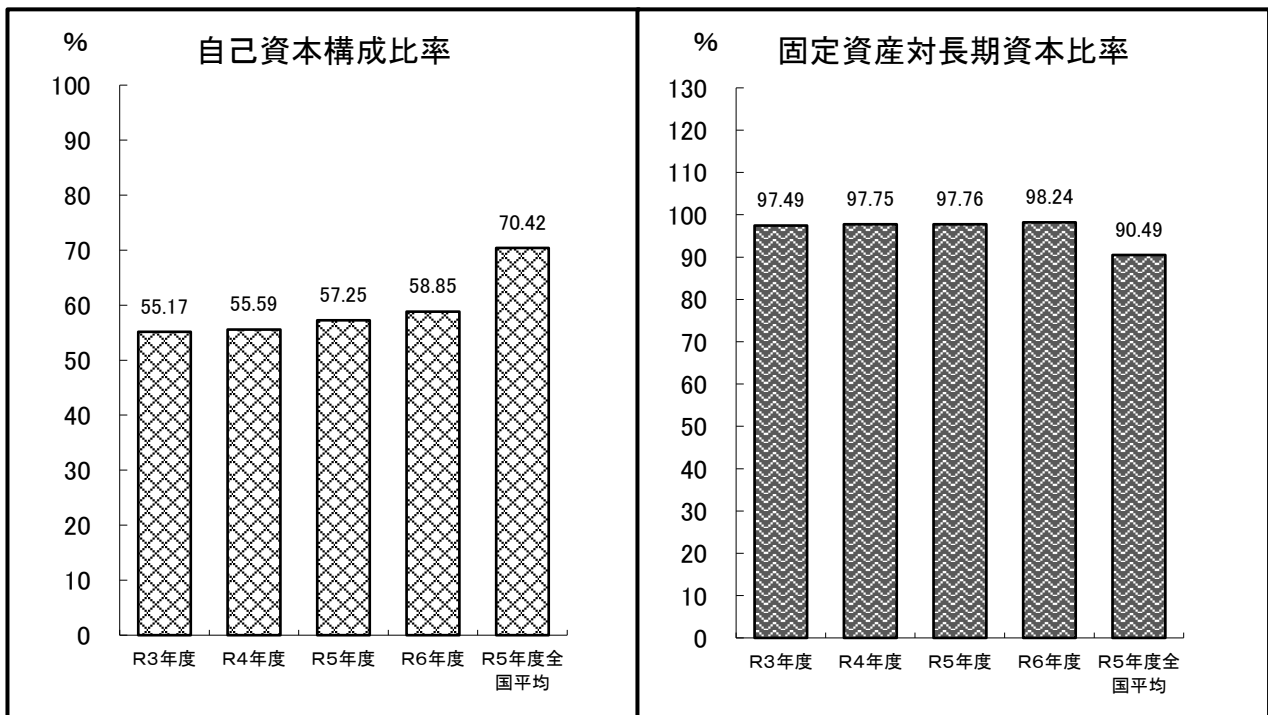
区 分	算 式	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度 全国平均
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	146.10	136.56	139.94	138.85	348.74
当座比率	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	140.51	135.40	137.10	114.57	331.73
現金預金 比率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	120.81	108.47	111.14	93.71	305.56
自己資本 構成比率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} \cdot \text{資本合計}} \times 100$	55.17	55.59	57.25	58.85	70.42
固定資産 対長期資 本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	97.49	97.75	97.76	98.24	90.49

- (注1) 流動比率は、1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は200%以上である。
- (注2) 当座比率(酸性試験比率)は、流動資産のうち現金預金及び容易に現金化しうる未収金などの当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比率とされている。
- (注3) 現金預金比率は、流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、20%以上が理想値とされている。
- (注4) 自己資本構成比率は、総資本(負債・資本合計)に占める自己資本の割合を表すもので、比率が高いほど経営の安全性は大きいものといえる。なお、水道事業は、施設建設のための財源の大部分を借入資本金である企業債によって調達しているため、一般にこの比率が小さい。
- (注5) 固定資産対長期資本比率は、固定資産がどのような財源で構成されているかを判断するために使用される指標であり、数値が小さいほど良好とされている。理想比率は100%以下である。
- (注6) 令和5年度全国平均とは、全国の上水道事業(法適用事業)経営規模別の給水人口5万人以上10万未満の令和5年度決算に基づく全国平均数値である。

◎図4



◎図5



(3) 未収金 について

未収金の内訳は次のとおりである。

その他未収金の主な未収額は、国庫補助金 36,011,000円及び補償金 6,618,087円である。

< 未収金内訳表 >

◎表14

単位：円、%

区 分		調 定 額			収入額 (D)	不納欠損額 (E)	未収額 (C-D-E)	収入率 (D÷(C-E) ×100)	
		調定額 (A)	調定修正額 (B)	計 (C=A+B)					
営 業 収 益	水道料金	現年度分	1,658,154,337	0	1,658,154,337	1,513,772,799	39,719	144,341,819	91.29
		過年度分	151,676,448	0	151,676,448	143,982,141	1,989,253	5,705,054	96.19
		計	1,809,830,785	0	1,809,830,785	1,657,754,940	2,028,972	150,046,873	91.70
	給水 工事 収益	現年度分	55,000	0	55,000	55,000	0	0	100.00
		過年度分	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!
		計	55,000	0	55,000	55,000	0	0	100.00
	その 他 営 業 収 益	現年度分	76,227,544	0	76,227,544	71,827,060	0	4,400,484	94.23
		過年度分	3,558,500	0	3,558,500	3,558,500	0	0	100.00
		計	79,786,044	0	79,786,044	75,385,560	0	4,400,484	94.48
	計	現年度分	1,734,436,881	0	1,734,436,881	1,585,654,859	39,719	148,742,303	91.42
		過年度分	155,234,948	0	155,234,948	147,540,641	1,989,253	5,705,054	96.28
		計	1,889,671,829	0	1,889,671,829	1,733,195,500	2,028,972	154,447,357	91.82
営 業 外 収 益	現年度分	54,833,029	0	54,833,029	31,776,215	0	23,056,814	57.95	
	過年度分	1,682,263	0	1,682,263	1,682,263	0	0	100.00	
	計	56,515,292	0	56,515,292	33,458,478	0	23,056,814	59.20	
未 そ 収 の 金 他	現年度分	802,970,534	0	802,970,534	760,341,447	0	42,629,087	94.69	
	過年度分	182,631,000	0	182,631,000	182,631,000	0	0	100.00	
	計	985,601,534	0	985,601,534	942,972,447	0	42,629,087	95.67	
特 別 利 益	現年度分	105	0	105	105	0	0	100.00	
	過年度分	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	
	計	105	0	105	105	0	0	100.00	
合 計	現年度分	2,592,240,444	0	2,592,240,444	2,377,772,521	39,719	214,428,204	91.73	
	過年度分	339,548,211	0	339,548,211	331,853,904	1,989,253	5,705,054	98.31	
	計	2,931,788,655	0	2,931,788,655	2,709,626,425	2,028,972	220,133,258	92.49	

(注1) 調定額(A)の現年度分は当年度調定額、過年度分は前年度未収繰越額である。

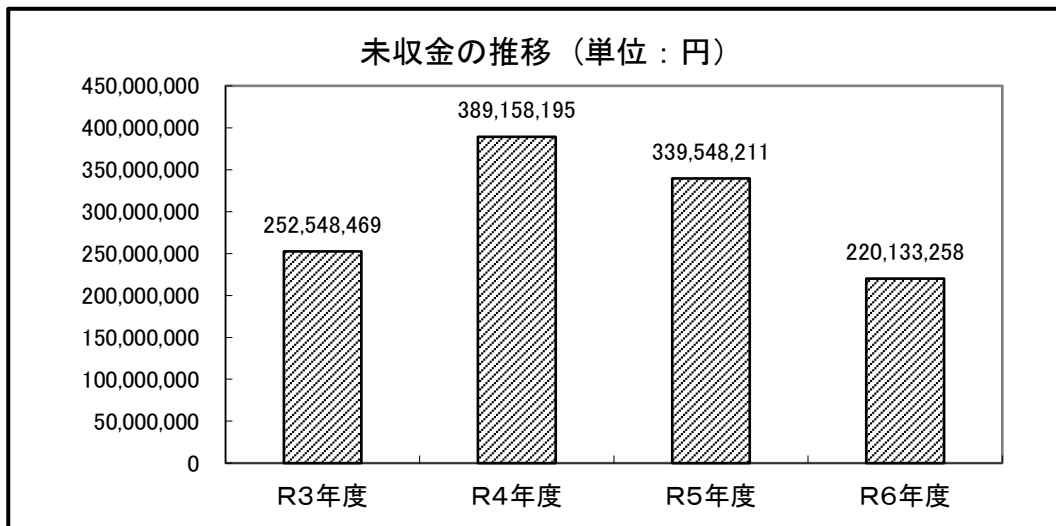
< 未収金の推移 >

◎表15

単位:円、%

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比較	
					増減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
未収金	252,548,469	389,158,195	339,548,211	220,133,258	△ 119,414,953	△ 35.2

◎図6



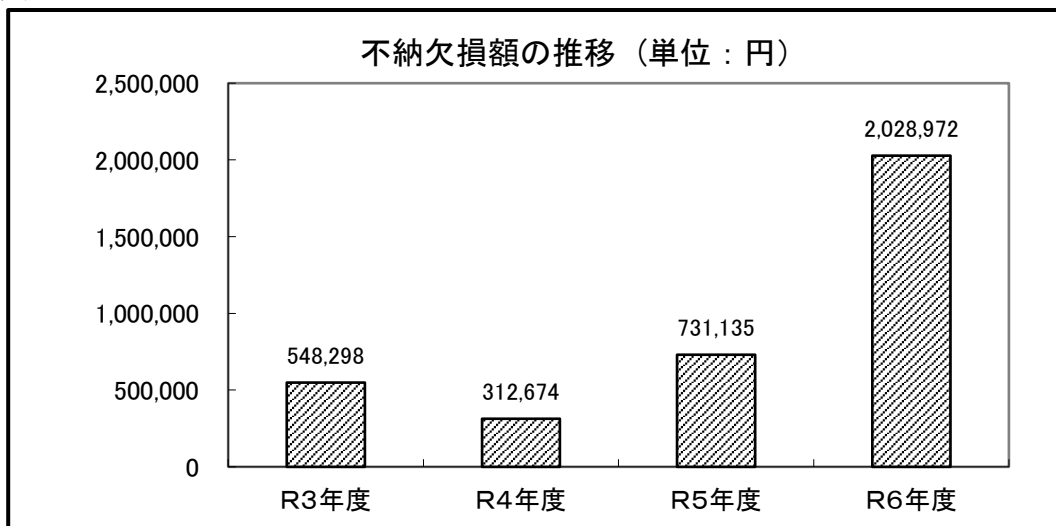
< 水道料金不納欠損額の推移 >

◎表16

単位:円、%

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比較	
					増減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
不納欠損額	548,298	312,674	731,135	2,028,972	1,297,837	177.5

◎図7



(4) 企業債について

企業債年度末残高の状況は次のとおりである。

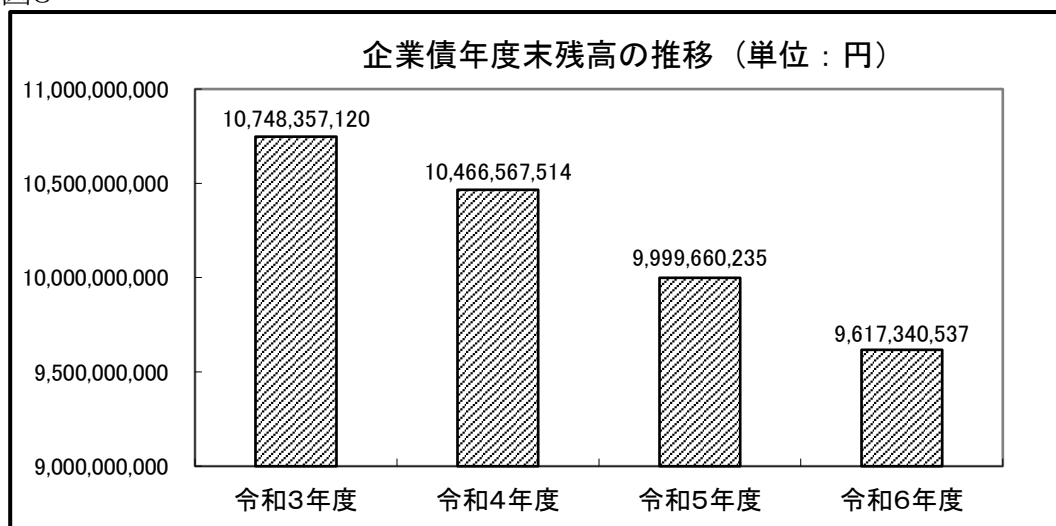
< 企業債年度末残高の推移 >

◎表17

単位:円、%

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比較	
					増減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
企業債	10,748,357,120	10,466,567,514	9,999,660,235	9,617,340,537	△ 382,319,698	△ 3.8

◎図8



(5) キャッシュ・フローの状況

本年度のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりである。

◎表18 < 水道事業キャッシュ・フロー計算書 >

単位:円

項目	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A-B)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益(損失)	8,274,405	7,076,053	1,198,352
減価償却費	920,679,593	930,652,639	△ 9,973,046
固定資産除却費	11,067,564	7,655,442	3,412,122
賞与引当金の増減額(△は減少)	△ 208,620	333,669	△ 542,289
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	13,992	35,169	△ 21,177
貸倒引当金の増減額(△は減少)	392,847	2,299	390,548
長期前受金戻入額	△ 188,666,036	△ 192,179,739	3,513,703
受取利息及び配当金	△ 834,058	△ 175,125	△ 658,933
支払利息	119,432,825	135,204,696	△ 15,771,871
未収金の増減額(△は増加)	△ 20,586,960	△ 6,502,055	△ 14,084,905
未払金の増減額(△は減少)	22,789,713	△ 8,426,781	31,216,494
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 371,340	△ 447,245	75,905
その他流動負債の増減額(△は減少)	39,357,919	△ 39,724,461	79,082,380
小計	911,341,844	833,479,645	77,862,199
利息及び配当金の受取額	834,058	175,125	658,933
利息の支払額	△ 119,432,825	△ 135,204,696	15,771,871
未払(未収)消費税等の増減額	△ 26,345,800	61,047,000	△ 87,392,800
計	766,397,277	759,497,074	6,900,203
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,162,072,815	△ 841,637,393	△ 320,435,422
無形固定資産の取得による支出	△ 8,509,369	△ 11,246,200	2,736,831
投資有価証券の取得による支出	△ 200,000,000	0	△ 200,000,000
国庫補助金等による収入	272,005,447	239,549,951	32,455,496
他会計貸付金による支出	△ 160,000,000	0	△ 160,000,000
他会計貸付金の償還による収入	160,000,000	0	160,000,000
計	△ 1,098,576,737	△ 613,288,187	△ 485,288,550
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	422,500,000	389,700,000	32,800,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 804,819,698	△ 856,607,279	51,787,581
他会計からの出資による収入	248,467,000	206,418,279	42,048,721
計	△ 133,852,698	△ 260,489,000	126,636,302
4 資金増減額	△ 466,032,158	△ 114,209,392	△ 351,822,766
5 資金期首残高	1,451,293,908	1,565,503,300	△ 114,209,392
6 資金期末残高	985,261,750	1,451,293,908	△ 466,032,158

(注) 重要な非資金取引の内容は、当年度に新たに計上した受贈財産に係る資産及び負債の額は、それぞれ8,394,145円である。

当年度における資金は、業務活動で得た資金766,397,277円を、投資活動に1,098,576,737円財務活動に133,852,698円を充てた結果、当年度末には985,261,750円となった。

4. む す び

(1) 業務実績

年度末の給水人口は 67,100人で、前年度に比較して 1,014人減少し、年度末の給水件数は 30,440件で前年度末に比較して 95件増加している。

また、年間配水量 9,350,835 m^3 に対し、年間有収水量は 7,090,473 m^3 、年間有収率は 75.83%となり、前年度に比較して年間有収水量で 1.20ポイント、年間有収率で 0.10ポイント減少している。

水道施設の利用状況の良否を総合的に表示する施設利用率は全国平均を上回っているが、前年度 59.79%から 59.31%に低下している。これは、施設効率を判断する指標である負荷率が前年度と比較して 1.82ポイント上回る 92.02%に回復したが、最大稼働率が前年度と比較して 1.83ポイント低下の 64.45%になったことによるものである。全国平均との比較では、施設利用率、負荷率、最大稼働率とも上回っているが、更なる施設利用が進むことを望むものである。

なお、本年度の供給単価は 212.60円、給水原価は 227.53円となり、給水原価が供給単価を上回ることから、1 m^3 給水するごとの利益額は 14.93円の減となり、前年度より 2.68円利益が減少している。このことから、料金回収率も前年度に比較して 1.08ポイント減少し、93.44%となっている。

(2) 経営成績

総収益は 1,821,199千円で、前年度比較 6,710千円の増となっており、他会計補助金が増加したことによるものである。

一方、総費用は 1,812,925千円で、前年度比較 5,512千円の増となっており、主に配水及び給水費が増加したことによるものである。

この結果、当年度純利益は 8,274千円、前年度比較 1,198千円の増で、黒字決算となっている。

(3) 財政状態

資産の合計は 24,231,356千円で、前年度比較 334,489千円の減となっており、主に現金預金が増加したことによるものである。

一方、負債の合計は 14,662,635千円で、前年度比較 591,230千円の減となっており、主に固定負債の企業債が増加したことによるものである。

また、資本の合計は 9,568,721千円で、前年度比較 256,741千円の増となっており、これは出資金が増加したことによるものである。

主要財務比率とされ、企業の支払能力を判断するために使用される財務指標である流動化率当座比率、現金預金比率の3比率については、前年度比較でいずれも下降しており、それぞれ 138.85%(Δ 1.09ポイント)、114.57%(Δ 22.53ポイント)、93.71%(Δ 17.43ポイント)になっている。

また、水道事業の財務の長期健全性の良否を示す自己資本構成比率は 58.85%となり、前年度比較で 1.60ポイント上昇している。また、この比率を補完する固定資産対長期資本比率は 98.24%で、前年度比較 0.48ポイント上昇している。

キャッシュ・フローの状況については、期末残高で 985,262千円となり、前年度比較で 466,032千円の減となっている。投資活動によるキャッシュが減少しているが、投資有価証券の購入など有利な資金運用を行っていることによるものである。

(4) まとめ

令和6年度横手市水道事業会計決算審査の概要は以上のとおりである。

当年度の建設改良事業では、安定した給水を図るため老朽設備の更新や配水管の新設、布設替工事を実施している。老朽管更新工事では、翌年度の配水管布設替工事の実施設計を、水道管路緊急改善事業では、雄物川地域の配水管布設替工事等を実施している。

水道施設再編に向けて整備が進められている雄物川浄水場では、令和6年度に取水井戸工事を実施し、令和7年2月に揚水試験を実施、3月は揚水作業を実施したが、計画取水量を確保出来ていない状況にある。このことは、雄物川浄水場の供用開始に大きく影響を与える事象でもあり、計画取水量確保に向けた対策を講ずる必要がある。

また、水道管の破裂事故が全国的に発生している状況にもあり、市の水道管についても老朽化が進んでいることから、計画的な更新に努めていただきたい。

経営状況については、有収水量の減少に伴い給水収益が前年度と比較して 10,192千円の減少となったものの、電力料金高騰対策資本費繰入を行ったことから、収益全体では増額となった。費用では、職員給与費や路面復旧費、委託料等の増額により、前年度と比較して5,512千円の増額となった。水道事業においては、有収率を確保することが安定した経営に繋がることから、有収率の低い地域での漏水調査や漏水対策を実施するなど、引き続き有収率の向上に努めていただきたい。

人口減少に起因する給水人口の減少や、施設等の老朽化による更新費用の増加等により、水道事業にとっては厳しい経営となることが危惧される。令和6年3月に改定された「横手市水道事業計画・経営戦略」(以下、経営戦略という。)では、「令和8年度から段階的に水道料金を引き上げる改定が必要」としており、安定的な経営に向けて、適切な投資と財源を見込みながら、利用者に理解を得られる料金体系を望むものである。

今後も、経営戦略との整合性を図りながら、計画的で持続可能な水道事業経営となるよう、一層の効率的、効果的な事業展開を進めていただきたい。

資 料

損益計算書の推移

貸借対照表の推移

(令和3～6年度)

損益計算書の推移

単位:円

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
営業 収益	給 水 収 益	1,576,866,177	1,533,257,517	1,517,607,926	1,507,416,208
	受 託 工 事 収 益	59,000	85,000	14,000	50,000
	そ の 他 営 業 収 益	75,049,963	75,490,732	70,134,747	70,651,285
	計	1,651,975,140	1,608,833,249	1,587,756,673	1,578,117,493
営 業 費 用	原 水 及 び 浄 水 費	259,235,494	291,582,800	294,846,795	296,309,108
	配 水 及 び 給 水 費	197,718,249	220,601,901	198,442,580	224,212,860
	受 託 工 事 費	10,374,717	10,210,310	9,696,557	10,859,647
	業 務 費	0	0	142,724,485	143,146,337
	総 係 費	222,480,204	218,757,116	85,756,353	84,824,496
	減 価 償 却 費	948,162,407	923,245,528	930,652,639	920,679,593
	資 産 減 耗 費	11,793,400	13,024,287	7,680,402	11,067,564
	そ の 他 営 業 費 用	175,100	139,300	0	0
計	1,649,939,571	1,677,561,242	1,669,799,811	1,691,099,605	
営 業 損 益		2,035,569	△ 68,727,993	△ 82,043,138	△ 112,982,112
営業 外 収 益	受取利息及び配当金	410,781	176,488	175,125	834,058
	他 会 計 補 助 金	39,209,000	31,040,000	29,941,079	48,951,000
	長 期 前 受 金 戻 入	198,832,930	193,492,708	192,179,739	188,666,036
	雑 収 益	4,231,374	4,106,363	4,408,631	4,630,253
	計	242,684,085	228,815,559	226,704,574	243,081,347
営業 外 費 用	支払利息及び企業債 取 扱 諸 費	179,735,752	155,765,078	135,204,696	119,432,825
	雑 支 出	1,804,300	2,783,990	2,408,044	2,290,097
	計	181,540,052	158,549,068	137,612,740	121,722,922
営 業 外 損 益		61,144,033	70,266,491	89,091,834	121,358,425
経 常 損 益		63,179,602	1,538,498	7,048,696	8,376,313
特 別 利 益		352	0	27,357	105
特 別 損 失		14,490	0	0	102,013
特 別 損 益		△ 14,138	0	27,357	△ 101,908
当 年 度 純 利 益 (△ 当 年 度 純 損 失)		63,165,464	1,538,498	7,076,053	8,274,405
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 (△ 前 年 度 繰 越 欠 損 金)		0	0	0	0
そ の 他 未 処 分 利 益 剰 余 金 変 動 額		0	0	0	0
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 (△ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金)		63,165,464	1,538,498	7,076,053	8,247,405

貸借対照表の推移

単位:円

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
資 産	固定資産	有形固定資産	21,663,577,508	21,741,688,142	21,602,358,133	21,479,445,427
		無形固定資産	1,218,727,708	1,177,069,651	1,136,105,595	1,092,102,341
		投 資	0	0	0	200,000,000
		小 計	22,882,305,216	22,918,757,793	22,738,463,728	22,771,547,768
	流動資産	現金預金	1,546,435,675	1,565,503,300	1,451,293,908	985,261,750
		未 収 金	252,535,124	389,137,480	339,488,091	220,119,107
		未貸倒引当金	△ 398,652	△ 443,521	△ 406,415	△ 845,231
		貯 蔵 品	16,839,181	16,845,596	17,292,841	17,664,181
		前 払 金	54,824,000	0	19,712,000	237,608,000
		小 計	1,870,235,328	1,971,042,855	1,827,380,425	1,459,807,807
資 産 合 計		24,752,540,544	24,889,800,648	24,565,844,153	24,231,355,575	
負 債	固定負債	企 業 債	9,816,637,514	9,609,960,235	9,195,288,037	8,918,768,978
		小 計	9,816,637,514	9,609,960,235	9,195,288,037	8,918,768,978
	流動負債	企 業 債	931,719,606	856,607,279	804,372,198	698,571,559
		未 払 金	225,780,398	468,649,020	422,794,639	234,963,452
		引 当 金	13,395,677	14,188,124	14,556,962	14,362,334
		その他流動負債	109,172,127	103,857,772	64,133,311	103,491,230
		小 計	1,280,067,808	1,443,302,195	1,305,857,110	1,051,388,575
	繰延収益	長期前受金	9,159,816,825	9,332,940,028	9,526,574,831	9,647,541,584
		長期前受金 収益化累計額	△ 4,414,948,431	△ 4,594,816,136	△ 4,773,855,204	△ 4,955,064,346
		小 計	4,744,868,394	4,738,123,892	4,752,719,627	4,692,477,238
負 債 合 計		15,841,573,716	15,791,386,322	15,253,864,774	14,662,634,791	
資 本	資本金	固 有 資 本 金	1,295,519,034	1,295,519,034	1,295,519,034	1,295,519,034
		出 資 金	3,738,832,354	3,917,172,354	4,123,661,354	4,372,128,354
		組 入 資 本 金	3,452,428,349	3,515,593,813	3,517,132,311	3,524,208,364
		小 計	8,486,779,737	8,728,285,201	8,936,312,699	9,191,855,752
	剰余金	資 本 剰 余 金	193,010,846	200,579,846	200,579,846	200,579,846
		利 益 剰 余 金 (△ 欠 損 金)	231,176,245	169,549,279	175,086,834	176,285,186
		小 計	424,187,091	370,129,125	375,666,680	376,865,032
	資 本 合 計		8,910,966,828	9,098,414,326	9,311,979,379	9,568,720,784
	負 債 ・ 資 本 合 計		24,752,540,544	24,889,800,648	24,565,844,153	24,231,355,575

横手市下水道事業会計

1. 予算執行状況

(1) 収支決算額について

収益的収支	収益的収入	2,159,873,337 円
	収益的支出	2,092,684,620 円
	差 引 額	67,188,717 円

収益的収入から収益的支出を差し引いた額は67,188,717円であり、この額から消費税関係分を控除した額22,191,483円が当年度純利益である。

資本的収支	資本的収入	1,661,235,735 円
	資本的支出	2,159,301,226 円
	差 引 額	△ 498,065,491 円

資本的収入(前年度支出の財源に充当する令和4、5年度同意済企業債借入額366,200,000円及び翌年度に繰り越される支出の財源に充当する額35,000円を除く。)が資本的支出に不足する額864,300,491円は、過年度分損益勘定留保資金790,042,743円、引継金3,326,911円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額44,783,308円及び減債積立金26,147,529円で補てんされている。

(2) 収益的収入及び支出について

< 収 入 >

収益的収入は、予算現額2,182,000,000円に対し、決算額は2,159,873,337円で収入率は99.0%となっている。

その内訳は、次のとおりである。

◎表1

単位：円、%

区 分	予算現額 (A)	決算額 (B)	増 減 (B-A)	収入率 (B÷A×100)
第1款				
下水道事業収益				
営 業 収 益	807,560,000	816,456,784	8,896,784	101.1
営 業 外 収 益	1,374,439,000	1,343,396,593	△ 31,042,407	97.7
特 別 利 益	1,000	19,960	18,960	1996.0
計	2,182,000,000	2,159,873,337	△ 22,126,663	99.0

事業収益の決算額2,159,873,337円は、予算現額に対し99.0%の収入率となっている。
決算額の主なものは、営業外収益で1,343,396,593円である。

なお、特別利益は貸倒引当金戻入益である。

< 支 出 >

収益的支出は、予算現額2,236,600,000円に対し、決算額は2,092,684,620円で執行率は93.6%となっている。

その内訳は、次のとおりである。

◎表2

単位：円、%

区 分	予算現額 (A)	決算額 (B)	不用額 (A-B)	執行率 (B÷A×100)
第1款				
下水道事業費用				
営 業 費 用	1,974,683,000	1,848,185,049	126,497,951	93.6
営 業 外 費 用	145,847,000	144,259,871	1,587,129	98.9
特 別 損 失	101,070,000	100,239,700	830,300	99.2
予 備 費	15,000,000	0	15,000,000	0.0
計	2,236,600,000	2,092,684,620	143,915,380	93.6

ア 事業費用

事業費用の決算額2,092,684,620円は、予算現額に対し93.6%の執行率となっている。
決算額の主なものは、営業費用1,848,185,049円である。

なお、特別損失は、その他特別損失である。

イ 予備費

◎表3

単位：円、%

区分	議決予算額	充用額	不用額	充用率
第1款 下水道事業費用	15,000,000	0	15,000,000	0
計	15,000,000	0	15,000,000	0

(3) 資本的収入及び支出について

< 収 入 >

資本的収入は、予算現額1,919,613,000円に対し、決算額は1,661,235,735円で収入率は86.5%となっている。

その内訳は、次のとおりである。

◎表4

単位:円、%

区 分	予算現額 (A)	決算額 (B)	増 減 (B-A)	収入率 (B÷A×100)
第1款 資本的収入				
企 業 債	1,219,200,000	1,178,600,000	△ 40,600,000	96.7
出 資 金	304,229,000	304,229,000	0	100.0
国庫補助金等	387,287,000	165,000,000	△ 222,287,000	42.6
受益者負担金等	8,897,000	13,406,735	4,509,735	150.7
計	1,919,613,000	1,661,235,735	△ 258,377,265	86.5

(注1) 下水道事業の予算現額には、地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額が企業債の予算現額に272,100,000円、国庫補助金等の予算現額に132,000,000円含まれている。

ア 下水道事業

資本的収入の決算額1,661,235,735円は、予算現額に対し86.5%の収入率となっている。内訳は企業債1,178,600,000円、出資金304,229,000円、国庫補助金等165,000,000円、受益者負担金等13,406,735円である。

< 支 出 >

資本的支出は、予算現額2,795,683,455円に対し、決算額は2,159,301,226円で執行率は77.2%となっている。

その内訳は、次のとおりである。

◎表5

単位:円、%

区 分	予算現額 (A)	決算額 (B)	地方公営企業 法第26条の規 定による翌年 度繰越額(C)	不用額 (A-B-C)	執行率 (B÷A×100)
第1款 資本的支出					
建設改良費	1,297,540,455	671,685,362	590,471,167	35,383,926	51.8
投 資	0	0	0	0	-
企業債償還金	1,488,143,000	1,487,615,864	0	527,136	99.0
予 備 費	10,000,000	0	0	10,000,000	0.0
計	2,795,683,455	2,159,301,226	590,471,167	45,911,062	77.2

(注1) 下水道事業の建設改良費の予算現額には、地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額404,383,455円が含まれている。

資本的支出の決算額2,159,301,226円は、予算現額に対し77.2%の執行率となっている。建設改良費の決算額671,685,362円の主なものは、次のとおりである。

◎ 建設工事

増田関ノ口地区管渠築造工事	75,501,800 円
十文字・平鹿地区マンホールポンプ更新工事	18,832,000 円
川西地区農業集落排水事業(強靱化型)処理施設 機械設備工事(繰越)	101,960,800 円
川西地区農業集落排水事業(強靱化型)処理施設 電気設備工事(繰越)	123,116,400 円

また、企業債償還金の決算額1,487,615,864円は、下水道事業で平成6年度以降借り入れた企業債の償還金として財政融資資金342,770,564円、簡保資金246,816,796円、地方公共団体金融機構590,207,644円、縁故債307,820,860円である。

(4) 予算に定められた限度額などについて

当年度予算に定められた限度額などは、いずれも議決された予算に従って適正に執行されている。

その内訳は、次のとおりである。

◎表6

単位:円

区分	議決予算額	執行額	摘要
第6条 企業債 (借入限度額)	947,100,000	556,500,000	
第7条 一時借入金 (借入限度額)	1,000,000,000	160,000,000	横手市水道事業からの借入
第9条 流用禁止経費	136,520,000	133,170,009	職員給与費
第10条 他会計からの補助金 受入額	902,211,000	902,211,000	
第11条 たな卸資産 (購入限度額)	4,882,000	2,353,196	量水器購入費

(注1) 第6条企業債の執行額には、地方公営企業法第26条の規定による前年度からの繰越額に係る財源充当額255,900,000円及び前年度支出の財源に充当する令和4、5年度同意済企業債借入額366,200,000円は含まれていない。

ア 予定支出の各項の経費の金額の流用(第8条関係)

予定支出の各項の経費の金額を流用することのできる経費(営業費用、営業外費用との間)の流用はなかった。

2. 経営成績

(1) 全体

本年度の経営成績は、総収益が2,057,954,457円、総費用が2,035,762,974円で22,191,483円の当年度純利益となっている。

なお、前年度と比較して、総収益は37,345,628円増加、総費用は61,231,613円増加し、当年度純利益は23,885,985円減少している。

◎表7 < 事業損益の前年度比較（全体） > 単位:円、%

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較	
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
営業 収益	下水道使用料	736,731,637	739,356,974	△ 2,625,337	△ 0.4
	他会計負担金	5,443,000	8,214,000	△ 2,771,000	△ 33.7
	その他営業収益	645,910	1,705,933	△ 1,060,023	△ 62.1
	計	742,820,547	749,276,907	△ 6,456,360	△ 0.9
営業 費用	管 渠 費	84,771,239	85,234,894	△ 463,655	△ 0.5
	処 理 場 費	103,015,827	102,644,710	371,117	0.4
	流域下水道維持管理費	337,191,731	340,336,919	△ 3,145,188	△ 0.9
	浄 化 槽 費	28,170,156	29,273,556	△ 1,103,400	△ 3.8
	業 務 費	41,022,458	42,551,560	△ 1,529,102	△ 3.6
	総 係 費	127,164,630	119,917,083	7,247,547	6.0
	減 価 償 却 費	1,062,970,090	1,050,252,805	12,717,285	1.2
	資 産 減 耗 費	5,544,246	23,111,700	△ 17,567,454	△ 76.0
計	1,789,850,377	1,793,323,227	△ 3,472,850	△ 0.2	
営 業 損 益		△ 1,047,029,830	△ 1,044,046,320	△ 2,983,510	0.3
営業 外 収益	受取利息及び配当金	643,127	208,171	434,956	208.9
	他会計補助金	902,211,000	838,162,000	64,049,000	7.6
	長期前受金戻入	412,168,573	419,671,799	△ 7,503,226	△ 1.8
	雑 収 益	91,250	131,026	△ 39,776	△ 30.4
	計	1,315,113,950	1,258,172,996	56,940,954	4.5
営業 外 費用	支払利息及び企業債取扱諸費	143,739,383	161,073,418	△ 17,334,035	△ 10.8
	雑 支 出	11,046,214	6,267,242	4,778,972	76.3
	計	154,785,597	167,340,660	△ 12,555,063	△ 7.5
営 業 外 損 益		1,160,328,353	1,090,832,336	69,496,017	6.4
経 常 損 益		113,298,523	46,786,016	66,512,507	142.2
特 別 利 益		19,960	13,158,926	△ 13,138,966	△ 99.8
特 別 損 失		91,127,000	13,867,474	77,259,526	557.1
特 別 損 益		△ 91,107,040	△ 708,548	△ 90,398,492	12,758.3
当 年 度 純 利 益 (△ 当 年 度 純 損 失)		22,191,483	46,077,468	△ 23,885,985	△ 51.8
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 (△ 前 年 度 繰 越 欠 損 金)		0	0	0	-
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 (△ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金)		22,191,483	46,077,468	△ 23,885,985	△ 51.8

(2) 公共下水道事業

本年度の経営成績は、総収益が1,652,676,504円、総費用が1,638,170,949円で、14,505,555円の当年度純利益となっている。

なお、前年度と比較して、総収益は39,096,376円増加、総費用は50,738,350円増加し、当年度純利益は11,641,974円減少している。

◎表8 < 事業損益の前年度比較（公共下水道事業） > 単位:円、%

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較	
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
営業 収益	下水道使用料	623,450,756	623,888,037	△ 437,281	△ 0.1
	他会計負担金	5,443,000	8,214,000	△ 2,771,000	△ 33.7
	その他営業収益	414,037	1,172,442	△ 758,405	△ 64.7
	計	629,307,793	633,274,479	△ 3,966,686	△ 0.6
営業 費用	管 渠 費	70,216,056	75,842,157	△ 5,626,101	△ 7.4
	処 理 場 費	2,386,147	9,912,597	△ 7,526,450	△ 75.9
	流域下水道維持管理費	337,191,731	340,336,919	△ 3,145,188	△ 0.9
	浄 化 槽 費	0	0	0	-
	業 務 費	35,730,273	36,774,710	△ 1,044,437	△ 2.8
	総 係 費	126,890,953	119,074,786	7,816,167	6.6
	減 価 償 却 費	845,343,982	834,446,129	10,897,853	1.3
	資 産 減 耗 費	5,544,246	22,787,700	△ 17,243,454	△ 75.7
	計	1,423,303,388	1,439,174,998	△ 15,871,610	△ 1.1
営 業 損 益		△ 793,995,595	△ 805,900,519	11,904,924	-
営業外 収益	受取利息及び配当金	643,127	208,171	434,956	208.9
	他会計補助金	724,444,000	660,267,000	64,177,000	9.7
	長期前受金戻入	298,214,207	306,553,567	△ 8,339,360	△ 2.7
	雑 収 益	49,666	117,985	△ 68,319	△ 57.9
	計	1,023,351,000	967,146,723	56,204,277	5.8
営業外 費用	支払利息及び企業債取扱諸費	117,525,738	133,126,360	△ 15,600,622	△ 11.7
	雑 支 出	6,214,823	1,263,767	4,951,056	391.8
	計	123,740,561	134,390,127	△ 10,649,566	△ 7.9
営 業 外 損 益		899,610,439	832,756,596	66,853,843	-
経 常 損 益		105,614,844	26,856,077	78,758,767	-
特 別 利 益		17,711	13,158,926	△ 13,141,215	△ 99.9
特 別 損 失		91,127,000	13,867,474	77,259,526	557.1
特 別 損 益		△ 91,109,289	△ 708,548	△ 90,400,741	-
当 年 度 純 利 益 (△ 当 年 度 純 損 失)		14,505,555	26,147,529	△ 11,641,974	△ 44.5
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 (△ 前 年 度 繰 越 欠 損 金)		0	0	0	-
当 年 度 末 処 分 利 益 剰 余 金 (△ 当 年 度 末 処 理 欠 損 金)		14,505,555	26,147,529	△ 11,641,974	△ 44.5

ア 営業収益について

営業収益の決算額629,307,793円は、前年度に比較して3,966,686円（0.6%）の減となっているが、これは主に他会計負担金の減少によるものである。

項目別に見ると、下水道使用料が437,281円（0.1%）、他会計負担金が2,771,000円（33.7%）、その他営業収益が758,405円（64.7%）それぞれ減となっている。

イ 営業費用について

営業費用の決算額1,423,303,388円は、前年度に比較して15,871,610円（1.1%）の減となっているが、これは主に資産減耗費の減少によるものである。

項目別に見ると、管渠費が5,626,101円（7.4%）処理場費が7,526,450円（75.9%）、流域下水道維持管理費が3,145,188円（0.9%）、業務費が1,044,437円（2.8%）、資産減耗費が17,243,454円（75.7%）それぞれ減となっている。しかし、総係費が7,816,167円（6.6%）、減価償却費が10,897,853円（1.3%）それぞれ増となっている。

この結果、営業損益は793,995,595円の損失となっており、前年度に比較して損失が11,904,924円減少している。

ウ 営業外収益について

営業外収益の決算額1,023,351,000円は、前年度に比較して56,204,277円（5.8%）の増となっているが、これは主に他会計補助金の増加によるものである。

項目別に見ると、受取利息及び配当金が434,956円（208.9%）、他会計補助金が64,177,000円（9.7%）それぞれ増となっている。しかし、長期前受金戻入が8,339,360円（2.7%）、雑収益が68,319円（57.9%）それぞれ減となっている。

エ 営業外費用について

営業外費用の決算額123,740,561円は、前年度に比較して10,649,566円（7.9%）の減となっているが、これは主に支払利息の減少によるものである。

項目別に見ると、雑支出が4,951,056円（391.8%）の増となっているが、支払利息が15,600,622円（11.7%）の減となっている。

この結果、営業外損益は899,610,439円の利益となっており、前年度に比較して利益が66,853,843円増加している。

また、経常損益では、105,614,844円の利益となっており、前年度に比較して利益が78,758,767円増加している。

オ 特別利益について

特別利益の決算額17,711円は、貸倒引当金戻入益であり、前年度に比較して13,141,215円（99.9%）の減となっているが、これは長期前受金戻入の減少によるものである。

カ 特別損失について

特別損失の決算額91,127,000円は、前年度に比較して77,259,526円（557.1%）の増となっているが、これはその他特別損失の増加によるものである。

(3)集落排水事業

本年度の経営成績は、総収益が357,901,378円、総費用が352,076,033円で、5,825,345円の当年度純利益となっている。

なお、前年度に比較して、総収益は1,900,752円増加、総費用は12,325,853円増加し、当年度純利益は10,425,101円減少している。

◎表9 < 事業損益の前年度比較（集落排水事業） > 単位:円、%

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較	
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
営業 収益	集落排水施設使用料	77,491,981	79,659,537	△ 2,167,556	△ 2.7
	他 会 計 負 担 金	0	0	0	-
	そ の 他 営 業 収 益	231,873	533,491	△ 301,618	△ 56.5
	計	77,723,854	80,193,028	△ 2,469,174	△ 3.1
営 業 費 用	管 渠 費	14,555,183	9,392,737	5,162,446	54.9
	処 理 場 費	100,629,680	92,732,113	7,897,567	8.5
	流域下水道維持管理費	0	0	0	-
	浄 化 槽 費	0	0	0	-
	業 務 費	4,906,185	5,385,850	△ 479,665	△ 8.9
	総 係 費	273,677	842,297	△ 568,620	△ 67.5
	減 価 償 却 費	203,066,717	201,247,285	1,819,432	0.9
	資 産 減 耗 費	0	324,000	△ 324,000	皆減
	計	323,431,442	309,924,282	13,507,160	4.4
営 業 損 益		△ 245,707,588	△ 229,731,254	△ 15,976,334	-
営業 外 収 益	受取利息及び配当金	0	0	0	-
	他 会 計 補 助 金	172,398,000	168,895,000	3,503,000	2.1
	長 期 前 受 金 戻 入	107,735,691	106,899,557	836,134	0.8
	雑 収 益	41,584	13,041	28,543	218.9
	計	280,175,275	275,807,598	4,367,677	1.6
営業 外 費 用	支払利息及び企業債取扱諸費	23,816,170	25,369,207	△ 1,553,037	△ 6.1
	雑 支 出	4,828,421	4,456,691	371,730	8.3
	計	28,644,591	29,825,898	△ 1,181,307	△ 4.0
営 業 外 損 益		251,530,684	245,981,700	5,548,984	-
経 常 損 益		5,823,096	16,250,446	△ 10,427,350	-
特 別 利 益		2,249	0	2,249	皆増
特 別 損 失		0	0	0	-
特 別 損 益		2,249	0	2,249	-
当 年 度 純 利 益 (△ 当 年 度 純 損 失)		5,825,345	16,250,446	△ 10,425,101	△ 64.2
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 (△ 前 年 度 繰 越 欠 損 金)		0	0	0	-
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 (△ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金)		5,825,345	16,250,446	△ 10,425,101	△ 64.2

ア 営業収益について

営業収益の決算額77,723,854円は、前年度に比較して2,469,174円（3.1%）の減となっているが、これは主に集落排水施設使用料の減少によるものである。

項目別に見ると、集落排水施設使用料が2,167,556円（2.7%）減、その他営業収益が301,618円（56.5%）それぞれ減となっている。

イ 営業費用について

営業費用の決算額323,431,442円は、前年度に比較して13,507,160円（4.4%）の増となっているが、これは主に処理場費の増加によるものである。

項目別に見ると、管渠費が5,162,446円（54.9%）、処理場費が7,897,567円（8.5%）、減価償却費が1,819,432円（0.9%）それぞれ増となっている。しかし、業務費が479,665円（8.9%）、総係費が568,620円（67.5%）、資産減耗費が324,000円（皆減）それぞれ減となっている。

この結果、営業損益は245,707,588円の損失となっており、前年度に比較して損失が15,976,334円増加している。

ウ 営業外収益について

営業外収益の決算額280,175,275円は、前年度に比較して4,367,677円（1.6%）の増となっているが、これは主に他会計補助金の増加によるものである。

項目別に見ると、他会計補助金が3,503,000円（2.1%）、長期前受金戻入が836,134円（0.8%）、雑収益が28,543円（218.9%）それぞれ増となっている。

エ 営業外費用について

営業外費用の決算額28,644,591円は、前年度に比較して1,181,307円（4.0%）の減となっているが、これは主に支払利息の減少によるものである。

項目別に見ると、雑支出が371,730円（8.3%）増となっているが、支払利息が1,553,037円（6.1%）減となっている。

この結果、営業外損益は251,530,684円の利益となっており、前年度に比較して利益が5,548,984円増加している。また、経常損益では、5,823,096円の利益となっており、前年度に比較して利益が10,427,350円減少している。

オ 特別利益について

特別利益の決算額は2,249円となっている。貸倒引当金戻入益である。

(4) 浄化槽市町村整備推進事業

本年度の経営成績は、総収益が47,376,575円、総費用が45,515,992円で、1,860,583円の当年度純利益となっている。

なお、前年度に比較して、総収益は3,651,500円減少、総費用は1,832,590円減少し、当年度純利益は1,818,910円減少している。

◎表10 < 事業損益の前年度比較（浄化槽市町村整備推進事業） > 単位:円、%

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較	
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
営業 収益	浄化槽使用料	35,788,900	35,809,400	△ 20,500	△ 0.1
	他会計負担金	0	0	0	-
	その他営業収益	0	0	0	-
	計	35,788,900	35,809,400	△ 20,500	△ 0.1
営業 費用	管 渠 費	0	0	0	-
	処 理 場 費	0	0	0	-
	流域下水道維持管理費	0	0	0	-
	浄化槽費	28,170,156	29,273,556	△ 1,103,400	△ 3.8
	業 務 費	386,000	391,000	△ 5,000	△ 1.3
	総 係 費	0	0	0	-
	減 価 償 却 費	14,559,391	14,559,391	0	0.0
	資 産 減 耗 費	0	0	0	-
計	43,115,547	44,223,947	△ 1,108,400	△ 2.5	
営 業 損 益		△ 7,326,647	△ 8,414,547	1,087,900	-
営業外 収益	受取利息及び配当金	0	0	0	-
	他会計補助金	5,369,000	9,000,000	△ 3,631,000	△ 40.3
	長期前受金戻入	6,218,675	6,218,675	0	0.0
	雑 収 益	0	0	0	-
	計	11,587,675	15,218,675	△ 3,631,000	△ 23.9
営業外 費用	支払利息及び企業債取扱諸費	2,397,475	2,577,851	△ 180,376	△ 7.0
	雑 支 出	2,970	546,784	△ 543,814	△ 99.5
	計	2,400,445	3,124,635	△ 724,190	△ 23.2
営 業 外 損 益		9,187,230	12,094,040	△ 2,906,810	-
経 常 損 益		1,860,583	3,679,493	△ 1,818,910	-
特 別 利 益		0	0	0	-
特 別 損 失		0	0	0	-
特 別 損 益		0	0	0	-
当 年 度 純 利 益 (△ 当 年 度 純 損 失)		1,860,583	3,679,493	△ 1,818,910	△ 49.4
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金 (△ 前 年 度 繰 越 欠 損 金)		0	0	0	-
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金 (△ 当 年 度 未 処 理 欠 損 金)		1,860,583	3,679,493	△ 1,818,910	△ 49.4

ア 営業収益について

営業収益の決算額35,788,900円は、前年度に比較して20,500円（0.1%）の減となっているが、これは浄化槽使用料の減少によるものである。

イ 営業費用について

営業費用の決算額43,115,547円は、前年度に比較して1,108,400円（2.5%）の減となっているが、これは主に浄化槽費の減少によるものである。

項目別に見ると、浄化槽費が1,103,400円（3.8%）、業務費が5,000円（1.3%）それぞれ減となっている。

この結果、営業損益は7,326,647円の損失となっており、前年度に比較して損失が1,087,900円減少している。

ウ 営業外収益について

営業外収益の決算額11,587,675円は、前年度に比較して3,631,000円（23.9%）の減となっているが、これは他会計補助金の減少によるものである。

エ 営業外費用について

営業外費用の決算額2,400,445円は、前年度に比較して724,190円（23.2%）の減となっているが、これは主に雑支出の減少によるものである。

項目別に見ると、支払利息が180,376円（7.0%）、雑支出が543,814円（99.5%）それぞれ減となっている。

この結果、営業外損益は9,187,230円の利益となっており、前年度に比較して利益が2,906,810円減少している。また、経常損益では、1,860,583円の利益となっており、前年度に比較して利益が1,818,910円減少している。

<業務量>

年度末水洗化人口などの状況は、次表のとおりである。

◎表11

単位：人、m³、%

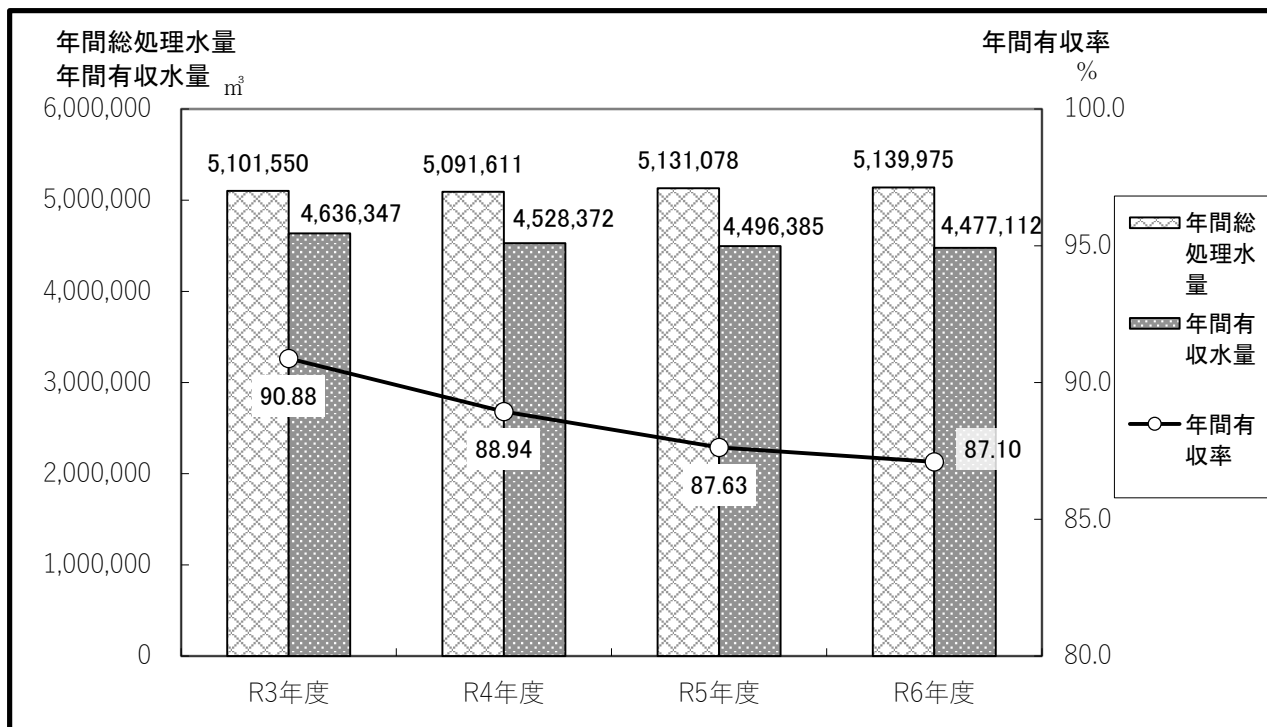
区 分	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比 較	
					増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
年度末水洗化人口	40,663	40,382	40,016	39,671	△ 345	△ 0.86
公共下水道事業	33,264	33,157	32,979	32,802	△ 177	△ 0.54
集落排水事業	5,632	5,510	5,375	5,262	△ 113	△ 2.10
浄化槽市町村整備推進事業	1,767	1,715	1,662	1,607	△ 55	△ 3.31
年間総処理水量	5,101,550	5,091,611	5,131,078	5,139,975	8,897	0.17
公共下水道事業	4,335,410	4,335,899	4,368,932	4,415,947	47,015	1.08
集落排水事業	652,917	642,489	648,613	610,805	△ 37,808	△ 5.83
浄化槽市町村整備推進事業	113,223	113,223	113,533	113,223	△ 310	△ 0.27
一日平均処理水量	13,976	13,950	14,019	14,082	63	0.45
公共下水道事業	11,878	11,879	11,937	12,098	161	1.35
集落排水事業	1,788	1,760	1,772	1,674	△ 98	△ 5.53
浄化槽市町村整備推進事業	310	310	310	310	0	0.00
年間有収水量	4,636,347	4,528,372	4,496,385	4,477,112	△ 19,273	△ 0.43
公共下水道事業	3,994,162	3,897,685	3,876,904	3,872,713	△ 4,191	△ 0.11
集落排水事業	528,962	517,464	505,948	491,176	△ 14,772	△ 2.92
浄化槽市町村整備推進事業	113,223	113,223	113,533	113,223	△ 310	△ 0.27
一日平均有収水量	12,703	12,406	12,285	12,266	△ 19	△ 0.15
公共下水道事業	10,943	10,679	10,593	10,610	17	0.16
集落排水事業	1,450	1,417	1,382	1,347	△ 35	△ 2.53
浄化槽市町村整備推進事業	310	310	310	310	0	0.00
年間有収率	90.88	88.94	87.63	87.10	△ 0.53	△ 0.60
公共下水道事業	92.13	89.89	88.74	87.70	△ 1.04	△ 1.17
集落排水事業	81.02	80.54	78.00	80.41	2.41	3.09
浄化槽市町村整備推進事業	100.00	100.00	100.00	100.00	0.00	0.00
水洗化率 (水洗化人口/処理区域内人口)	77.63	78.04	79.07	79.54	0.47	0.59
公共下水道事業	76.21	76.99	77.77	78.27	0.50	0.64
集落排水事業	80.93	81.95	82.55	82.76	0.21	0.25
浄化槽市町村整備推進事業	99.77	99.77	99.76	99.75	△ 0.01	△ 0.01

(注1) 浄化槽市町村整備推進事業の令和4年度以前の数値は浄化槽市町村整備推進事業特別会計の決算時の値。

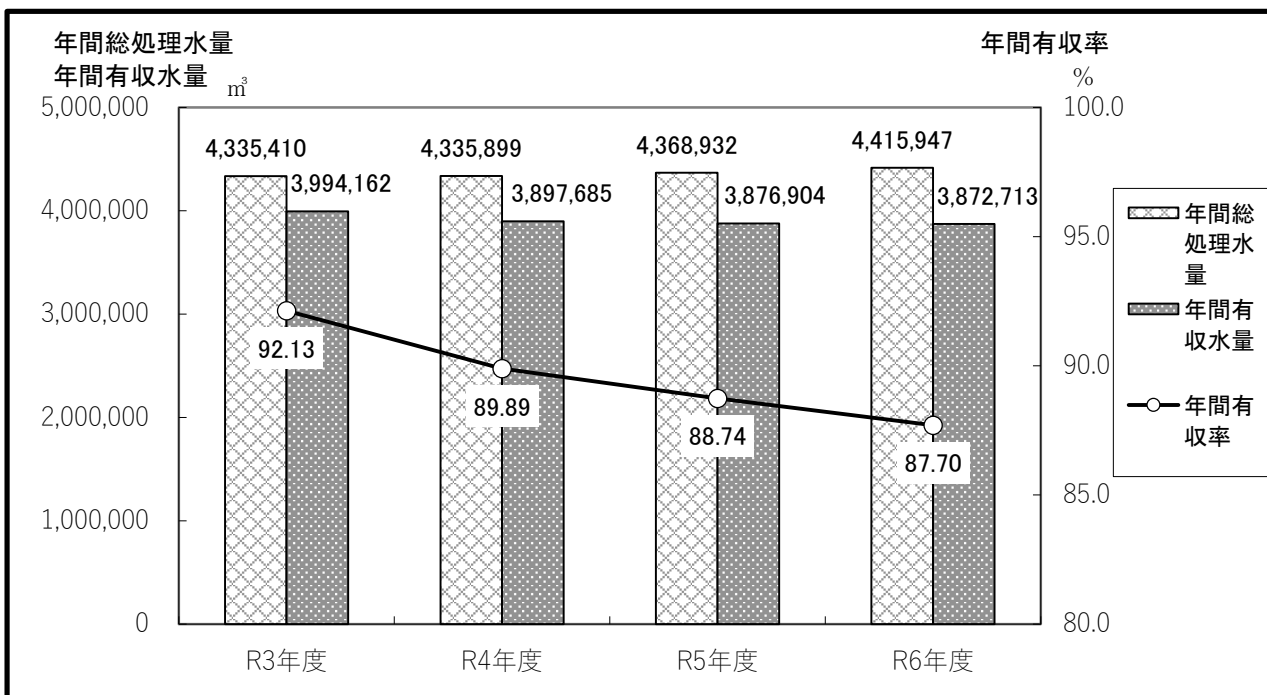
(注2) 令和4年度の一日平均処理水量の下水道事業全体の数値は、内訳の計と合致しない。

(注3) 令和6年度の一日平均有収水量の下水道事業全体の数値は、内訳の計と合致しない。

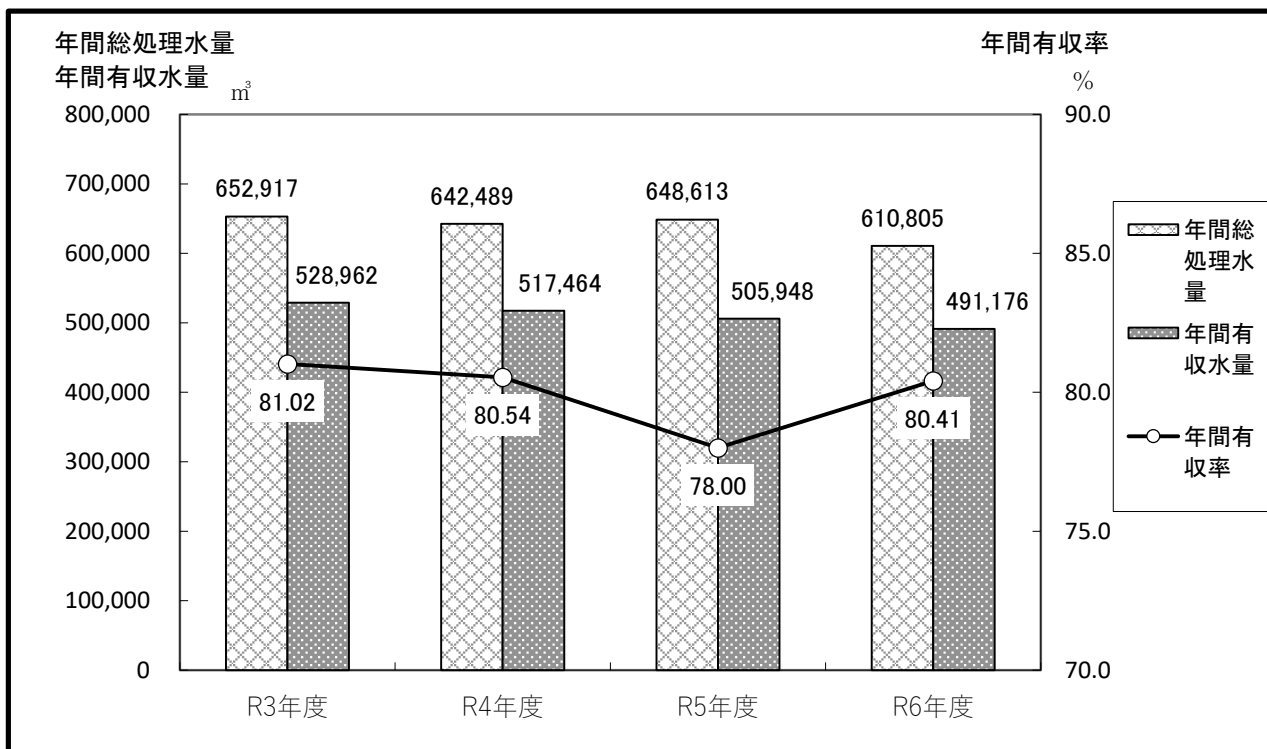
◎図1 <年間総処理水量などの推移(全体)>



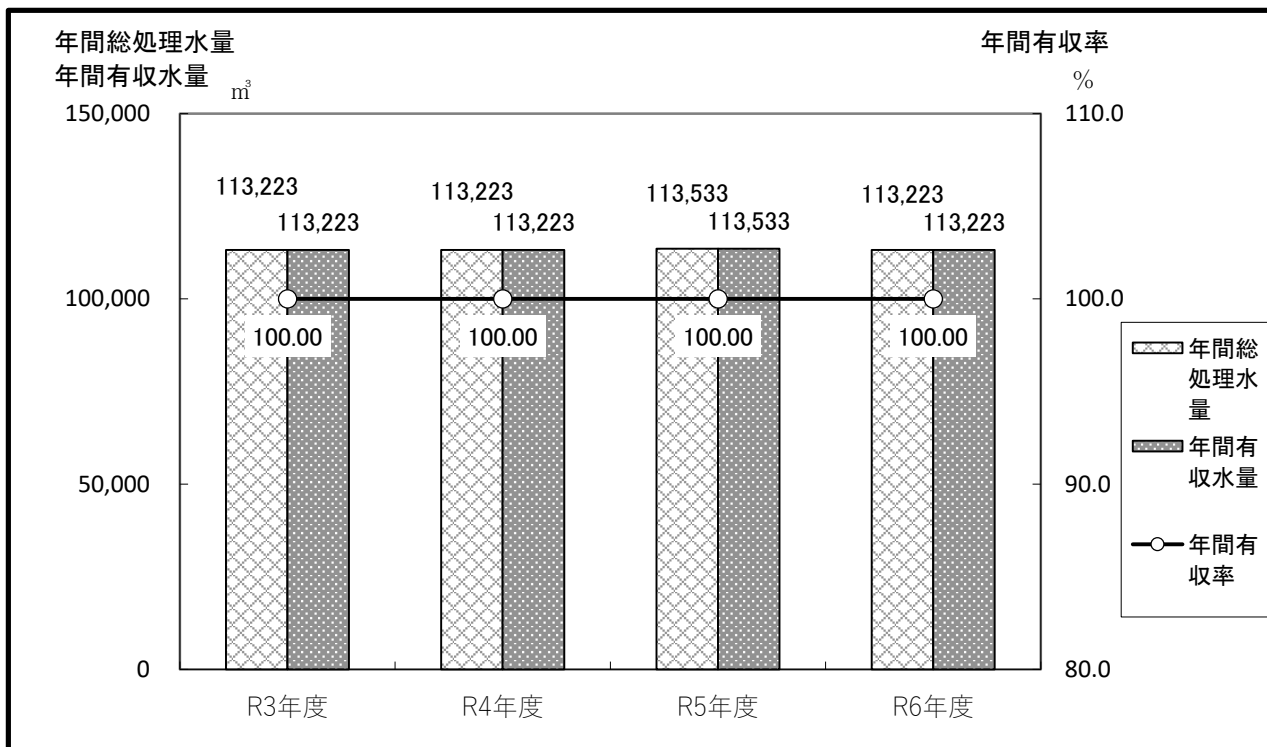
◎図2 <年間総処理水量などの推移(公共下水道事業)>



◎図3 <年間総処理水量などの推移(集落排水事業)>



◎図4 <年間総処理水量などの推移(浄化槽市町村整備推進事業)>



< 使用料単価と汚水処理原価の比較(有収水量1m³当たり)(公共下水道事業) >

使用料単価は160.99円となっており、汚水処理原価は151.63円で、前年度に比較して使用料単価は0.07円増加、汚水処理原価は9.29円減少した。

また、経費回収率は106.2%で、6.2ポイント上昇した。

◎表12

単位:円、%

区分	算式	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	増減 (A-B)	令和5年度 類似団体 全国平均
使用料単価 (有収水量1m ³ 当たりの 収入)	使用料収入÷年間有収水量	161.45	161.29	160.92	160.99	0.07	172.99
汚水処理原価 (有収水量1m ³ 当たり汚 水処理に要する費用)	汚水処理費÷年間有収水量	161.67	161.29	160.92	151.63	△ 9.29	188.09
経費回収率	使用料収入÷汚水処理×100	99.9	100.0	100.0	106.2	6.2	92.0

(注1) 有収水量とは、使用料収入の対象となる水量である。

(注2) 汚水処理原価とは、経常費用総額(雨水処理費+汚水処理費)のうち、汚水処理に係る費用のみを年間有収水量で除したものである。

< 使用料単価と汚水処理原価の比較(有収水量1m³当たり)(農業集落排水事業) >

使用料単価は157.79円となっており、汚水処理原価は249.34円で、前年度に比較して使用料単価は0.35円増加、汚水処理原価は31.36円増加した。

また、経費回収率は63.3%で、8.9ポイント低下した。

◎表13

単位:円、%

区分	算式	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	増減 (A-B)	令和5年度 類似団体 全国平均
使用料単価 (有収水量1m ³ 当たりの 収入)	使用料収入÷年間有収水量	158.37	158.25	157.44	157.79	0.35	156.10
汚水処理原価 (有収水量1m ³ 当たり汚 水処理に要する費用)	汚水処理費÷年間有収水量	247.15	268.73	217.98	249.34	31.36	264.31
経費回収率	使用料収入÷汚水処理×100	64.1	58.9	72.2	63.3	△ 8.9	59.10

＜ 使用料単価と汚水処理原価の比較(有収水量1m³当たり)(林業集落排水事業) ＞

使用料単価は151.43円となっており、汚水処理原価は803.35円で、前年度に比較して使用料単価は4.48円減少、汚水処理原価は167.64円増加した。

また、経費回収率は18.9%で、5.6ポイント低下した。

◎表 1 4

単位:円、%

区 分	算式	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	増 減 (A-B)	令和5年度 類似団体 全国平均
使用料単価 (有収水量1m ³ 当たりの 収入)	使用料収入÷年間有収水量	152.52	152.59	155.91	151.43	△ 4.48	181.22
汚水処理原価 (有収水量1m ³ 当たり汚 水処理に要する費用)	汚水処理費÷年間有収水量	690.22	690.36	635.71	803.35	167.64	538.21
経費回収率	使用料収入÷汚水処理×100	22.1	22.1	24.5	18.9	△ 5.6	33.7

＜ 使用料単価と汚水処理原価の比較(有収水量1m³当たり)(小規模集合排水処理事業) ＞

使用料単価は165.92円となっており、汚水処理原価は1,505.75円で、前年度に比較して使用料単価は2.45円減少、汚水処理原価は653.77円減少した。

また、経費回収率は11.0%で、3.2ポイント上昇した。

◎表 1 5

単位:円、%

区 分	算式	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	増 減 (A-B)	令和5年度 類似団体 全国平均
使用料単価 (有収水量1m ³ 当たりの 収入)	使用料収入÷年間有収水量	174.55	169.32	168.37	165.92	△ 2.45	181.22
汚水処理原価 (有収水量1m ³ 当たり汚 水処理に要する費用)	汚水処理費÷年間有収水量	1,111.00	1,250.87	2,159.52	1,505.75	△ 653.77	538.21
経費回収率	使用料収入÷汚水処理×100	15.7	13.5	7.8	11.0	3.2	33.7

< 使用料単価と汚水処理原価の比較(有収水量1m³当たり)(浄化槽市町村整備推進事業)>

使用料単価は316.09円となっており、汚水処理原価は316.12円で、前年度に比較して使用料単価は0.68円増加、汚水処理原価は0.71円増加した。

また、経費回収率は100.0%で、前年度と同様となった。

◎表 1 6

単位:円、%

区 分	算式	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	増 減 (A-B)	令和5年度 類似団体 全国平均
使用料単価 (有収水量1m ³ 当たりの 収入)	使用料収入÷年間有収水量			315.41	316.09	0.68	167.22
汚水処理原価 (有収水量1m ³ 当たり汚 水処理に要する費用)	汚水処理費÷年間有収水量			315.41	316.12	0.71	289.02
経費回収率	使用料収入÷汚水処理×100			100.0	100.0	0.00	57.9

3. 財政状態

(1) 資産及び負債・資本について

下水道事業全体の資産及び負債・資本の状況は次のとおりである。

< 全 体 >

◎表17

単位:円、%

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		構成比率 (令和6年度)	
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)		
資 産	固定資産	有形固定資産	29,808,859,855	30,274,302,144	△ 465,442,289	△ 1.5	87.7
		無形固定資産	2,956,518,467	2,926,036,082	30,482,385	1.0	8.7
		投資その他の資産	5,940,000	5,940,000	0	0.0	0.0
		小 計	32,771,318,322	33,206,278,226	△ 434,959,904	△ 1.3	96.4
	流動資産	現金預金	532,060,613	1,105,088,381	△ 573,027,768	△ 51.9	1.5
		未収金	603,787,368	597,134,327	6,653,041	1.1	1.8
		未貸倒引当金	△ 386,223	△ 657,745	271,522	△ 41.3	
		貯蔵品	166,805	139,010	27,795	20.0	0.1
		前払金	101,640,000	0	101,640,000	皆増	0.2
		小 計	1,237,268,563	1,701,703,973	△ 464,435,410	△ 27.3	3.6
資 産 合 計		34,008,586,885	34,907,982,199	△ 899,395,314	△ 2.6	100.0	
負 債	固定負債	企業債	12,005,268,135	12,314,474,760	△ 309,206,625	△ 2.5	35.3
		小 計	12,005,268,135	12,314,474,760	△ 309,206,625	△ 2.5	35.3
	流動負債	未払金	80,874,878	771,268,911	△ 690,394,033	△ 89.5	0.2
		企業債	1,444,689,823	1,444,499,062	190,761	0.0	4.2
		引当金	11,428,706	10,825,750	602,956	5.6	0.1
		その他流動負債	541,553	510,632	30,921	6.1	0.0
		小 計	1,537,534,960	2,227,104,355	△ 689,569,395	△ 31.0	4.5
	繰延収益	長期前受金	18,871,498,991	18,713,254,671	158,244,320	0.8	
		長期前受金額 収益化累計	△ 7,000,770,922	△ 6,615,486,825	△ 385,284,097	5.8	
		小 計	11,870,728,069	12,097,767,846	△ 227,039,777	△ 1.9	34.9
負 債 合 計		25,413,531,164	26,639,346,961	△ 1,225,815,797	△ 4.6	74.7	

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		構成比率 (令和6年度)	
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)		
資 本	資 本 金	固 有 資 本 金	2,445,032,560	2,445,032,560	0	0.0	7.2
		出 資 金	5,346,844,000	5,042,615,000	304,229,000	6.0	15.7
		組 入 資 本 金	500,150,651	474,003,122	26,147,529	5.5	1.5
		小 計	8,292,027,211	7,961,650,682	330,376,529	4.1	24.4
	剰 余 金	資 本 剰 余 金	54,225,361	54,225,361	0	0.0	0.2
		利 益 剰 余 金 (△ 欠 損 金)	248,803,149	252,759,195	△ 3,956,046	△ 1.6	0.7
		小 計	303,028,510	306,984,556	△ 3,956,046	△ 1.3	0.9
	資 本 合 計		8,595,055,721	8,268,635,238	326,420,483	3.9	25.3
	負 債 ・ 資 本 合 計		34,008,586,885	34,907,982,199	△ 899,395,314	△ 2.6	100.0

(注1) 令和5年度には、令和5年3月31日をもって廃止された浄化槽市町村整備推進事業特別会計から引き継いだ資産、負債及び資本が含まれている。

公共下水道事業単独の資産及び負債・資本の状況は次のとおりである。

＜公共下水道事業＞

◎表18

単位:円、%

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		構成比率 (令和6年度)		
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)			
資 産	固定資産	有形固定資産	22,980,448,632	23,474,012,169	△ 493,563,537	△ 2.1	85.3	
		無形固定資産	2,955,078,467	2,924,596,082	30,482,385	1.0	10.9	
		投資その他の資産	5,940,000	5,940,000	0	0.0	0.1	
		小 計	25,941,467,099	26,404,548,251	△ 463,081,152	△ 1.8	96.3	
	流動資産	現金預金	516,965,522	1,118,091,031	△ 601,125,509	△ 53.8	1.9	
		未収金	474,372,570	243,774,864	230,597,706	94.6	1.7	
		未貸倒引当金	△ 381,723	△ 649,984	268,261	△ 41.3		
		貯蔵品	102,885	85,970	16,915	19.7	0.1	
		前払金	0	0	0	0.0	0.0	
		小 計	991,059,254	1,361,301,881	△ 370,242,627	△ 27.2	3.7	
	資 産 合 計		26,932,526,353	27,765,850,132	△ 833,323,779	△ 3.0	100.0	
	負 債	固定負債	企業債	9,412,196,341	10,016,865,179	△ 604,668,838	△ 6.0	34.9
			小 計	9,412,196,341	10,016,865,179	△ 604,668,838	△ 6.0	34.9
流動負債		未払金	48,205,120	298,592,916	△ 250,387,796	△ 83.9	0.2	
		企業債	1,167,412,094	1,176,238,106	△ 8,826,012	△ 0.8	4.3	
		引当金	11,428,706	10,825,750	602,956	5.6	0.0	
		その他流動負債	541,553	510,632	30,921	6.1	0.1	
		小 計	1,227,587,473	1,486,167,404	△ 258,579,931	△ 17.4	4.6	
繰延収益		長期前受金	14,751,958,479	14,714,727,313	37,231,166	0.3		
		長期前受金額 収益化累計	△ 6,211,371,876	△ 5,940,042,145	△ 271,329,731	4.6		
		小 計	8,540,586,603	8,774,685,168	△ 234,098,565	△ 2.7	31.7	
負 債 合 計		19,180,370,417	20,277,717,751	△ 1,097,347,334	△ 5.4	71.2		

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		構成比率 (令和6年度)	
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)		
資 本	資本金	固 有 資 本 金	2,123,494,782	2,123,494,782	0	0.0	7.9
		出 資 金	4,940,520,000	4,691,002,000	249,518,000	5.3	18.3
		組 入 資 本 金	473,989,214	447,841,685	26,147,529	5.8	1.8
		小 計	7,538,003,996	7,262,338,467	275,665,529	3.8	28.0
	剰余金	資 本 剰 余 金	50,950,109	50,950,109	0	0.0	0.2
		利 益 剰 余 金 (△ 欠 損 金)	163,201,831	174,843,805	△ 11,641,974	△ 6.7	0.6
		小 計	214,151,940	225,793,914	△ 11,641,974	△ 5.2	0.8
	資 本 合 計		7,752,155,936	7,488,132,381	264,023,555	3.5	28.8
	負 債 ・ 資 本 合 計		26,932,526,353	27,765,850,132	△ 833,323,779	△ 3.0	100.0

ア 資産

資産の年度末現在高26,932,526,353円は、前年度に比較して833,323,779円(3.0%)の減となっているが、これは主に現金預金の減少によるものである。

イ 負債

負債の年度末現在高19,180,370,417円は、前年度に比較して1,097,347,334円(5.4%)の減となっているが、これは主に固定負債の企業債及び流動負債の企業債の減少によるものである。

ウ 資本

資本の年度末現在高7,752,155,936円は、前年度に比較して264,023,555円(3.5%)の増となっている。

資本金は7,538,003,996円で、前年度に比較して275,665,529円(3.8%)の増となっているが、これは出資金及び組入資本金の増加によるものである。

また、剰余金は214,151,940円で、前年度に比較して11,641,974円(5.2%)の減となっているが、これは利益剰余金の減少によるものである。

集落排水事業単独の資産及び負債・資本の状況は次のとおりである。

＜集落排水事業＞

◎表19

単位：円、%

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		構成比率 (令和6年度)		
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)			
資 産	固定資産	有形固定資産	6,639,770,560	6,597,089,921	42,680,639	0.6	97.0	
		無形固定資産	1,440,000	1,440,000	0	0.0	0.0	
		投資その他の資産	0	0	0	0.0	0.0	
		小 計	6,641,210,560	6,598,529,921	42,680,639	0.6	97.0	
	流動資産	現金預金	△ 15,437,135	△ 45,289,942	29,852,807	△ 65.9	△ 0.2	
		未収金	119,739,528	346,462,735	△ 226,723,207	△ 65.4	1.7	
		未貸倒引当金	△ 4,500	△ 7,761	3,261	△ 42.0		
		貯蔵品	63,920	53,040	10,880	20.5	0.0	
		前払金	101,640,000	0	101,640,000	皆増	1.5	
		小 計	206,001,813	301,218,072	△ 95,216,259	△ 31.6	3.0	
	資 産 合 計		6,847,212,373	6,899,747,993	△ 52,535,620	△ 0.8	100.0	
	負 債	固定負債	企業債	2,485,662,348	2,180,819,392	304,842,956	14.0	36.3
			小 計	2,485,662,348	2,180,819,392	304,842,956	14.0	36.3
流動負債		未払金	8,810,858	448,839,095	△ 440,028,237	△ 98.0	0.1	
		企業債	267,896,986	259,061,133	8,835,853	3.4	3.9	
		引当金	0	0	0	0.0	0.0	
		その他流動負債	0	0	0	0.0	0.0	
		小 計	276,707,844	707,900,228	△ 431,192,384	△ 60.9	4.0	
繰延収益		長期前受金	4,027,783,540	3,906,770,386	121,013,154	3.1		
		長期前受金額 収益化累計額	△ 776,961,696	△ 669,226,005	△ 107,735,691	16.1		
小 計		3,250,821,844	3,237,544,381	13,277,463	0.4	47.5		
負 債 合 計		6,013,192,036	6,126,264,001	△ 113,071,965	△ 1.8	87.8		

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		構成比率 (令和6年度)	
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)		
資 本	資 本 金	固 有 資 本 金	318,198,406	318,198,406	0	0.0	4.6
		出 資 金	406,324,000	351,613,000	54,711,000	15.6	5.9
		組 入 資 本 金	26,161,437	26,161,437	0	0.0	0.4
		小 計	750,683,843	695,972,843	54,711,000	7.9	10.9
	剰 余 金	資 本 剰 余 金	3,275,252	3,275,252	0	0.0	0.1
		利 益 剰 余 金 (△ 欠 損 金)	80,061,242	74,235,897	5,825,345	7.8	1.2
		小 計	83,336,494	77,511,149	5,825,345	7.5	1.3
	資 本 合 計		834,020,337	773,483,992	60,536,345	7.8	12.2
	負 債 ・ 資 本 合 計		6,847,212,373	6,899,747,993	△ 52,535,620	△ 0.8	100.0

ア 資産

資産の年度末現在高6,847,212,373円は、前年度に比較して52,535,620円（0.8%）の減となっているが、これは主に未収金の減少によるものである。

イ 負債

負債の年度末現在高6,013,192,036円は、前年度に比較して113,071,965円（1.8%）の減となっているが、これは主に未払金の減少によるものである。

ウ 資本

資本の年度末現在高834,020,337円は、前年度に比較して60,536,345円（7.8%）の増となっている。

資本金は750,683,843円で、前年度に比較して54,711,000円（7.9%）の増となっているが、これは出資金の増加によるものである。

また、剰余金は83,336,494円で、前年度に比較して5,825,345円（7.5%）の増となっているが、これは利益剰余金の増加によるものである。

浄化槽市町村整備推進事業単独の資産及び負債・資本の状況は次のとおりである。

<浄化槽市町村整備推進事業>

◎表20

単位:円、%

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		構成比率 (令和6年度)	
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)		
資 産	固定資産	有形固定資産	188,640,663	203,200,054	△ 14,559,391	△ 7.2	82.4
		無形固定資産	0	0	0	0.0	0.0
		投資その他の資産	0	0	0	0.0	0.0
		小 計	188,640,663	203,200,054	△ 14,559,391	△ 7.2	82.4
	流動資産	現金預金	30,532,226	32,287,292	△ 1,755,066	△ 5.4	13.3
		未収金	9,675,270	6,896,728	2,778,542	40.3	4.3
		未貸倒引当金	0	0	0	0.0	0.0
		貯蔵品	0	0	0	0.0	0.0
		前払金	0	0	0	0.0	0.0
		小 計	40,207,496	39,184,020	1,023,476	2.6	17.6
資 産 合 計		228,848,159	242,384,074	△ 13,535,915	△ 5.6	100.0	
負 債	固定負債	企業債	107,409,446	116,790,189	△ 9,380,743	△ 8.0	46.9
		小 計	107,409,446	116,790,189	△ 9,380,743	△ 8.0	46.9
	流動負債	未払金	23,858,900	23,836,900	22,000	0.1	10.4
		企業債	9,380,743	9,199,823	180,920	2.0	4.1
		引当金	0	0	0	0.0	0.0
		その他流動負債	0	0	0	0.0	0.0
		小 計	33,239,643	33,036,723	202,920	0.6	14.5
	繰延収益	長期前受金	91,756,972	91,756,972	0	0.0	
		長期前受金額 収益化累計	△ 12,437,350	△ 6,218,675	△ 6,218,675	100.0	
		小 計	79,319,622	85,538,297	△ 6,218,675	△ 7.3	34.7
	負 債 合 計		219,968,711	235,365,209	△ 15,396,498	△ 6.5	96.1

区 分		令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比 較		構成比率 (令和6年度)	
				増 減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)		
資 本	資 本 金	固 有 資 本 金	3,339,372	3,339,372	0	0.0	1.5
		出 資 金	0	0	0	0.0	0.0
		組 入 資 本 金	0	0	0	0.0	0.0
		小 計	3,339,372	3,339,372	0	0.0	1.5
	剰 余 金	資 本 剰 余 金	0	0	0	0.0	0.0
		利 益 剰 余 金 (△ 欠 損 金)	5,540,076	3,679,493	1,860,583	50.6	2.4
		小 計	5,540,076	3,679,493	1,860,583	50.6	2.4
	資 本 合 計		8,879,448	7,018,865	1,860,583	26.5	3.9
	負 債 ・ 資 本 合 計		228,848,159	242,384,074	△ 13,535,915	△ 5.6	100.0

ア 資産

資産の年度末現在高228,848,159円は、前年度に比較して13,535,915円（5.6%）の減となっているが、これは主に固定資産の有形固定資産の減少によるものである。

イ 負債

負債の年度末現在高219,968,711円は、前年度に比較して15,396,498円（6.5%）の減となっているが、これは主に固定負債の企業債の減少によるものである。

ウ 資本

資本の年度末現在高8,879,448円は、前年度に比較して1,860,583円（26.5%）の増となっている。

資本金は3,339,372円で、前年度と同額となっている。

また、剰余金は5,540,076円で、前年度に比較して1,860,583円（50.6%）の増となっているが、これは利益剰余金の増加によるものである。

(2) 主要財務比率 について

各比率は、次のとおりである。

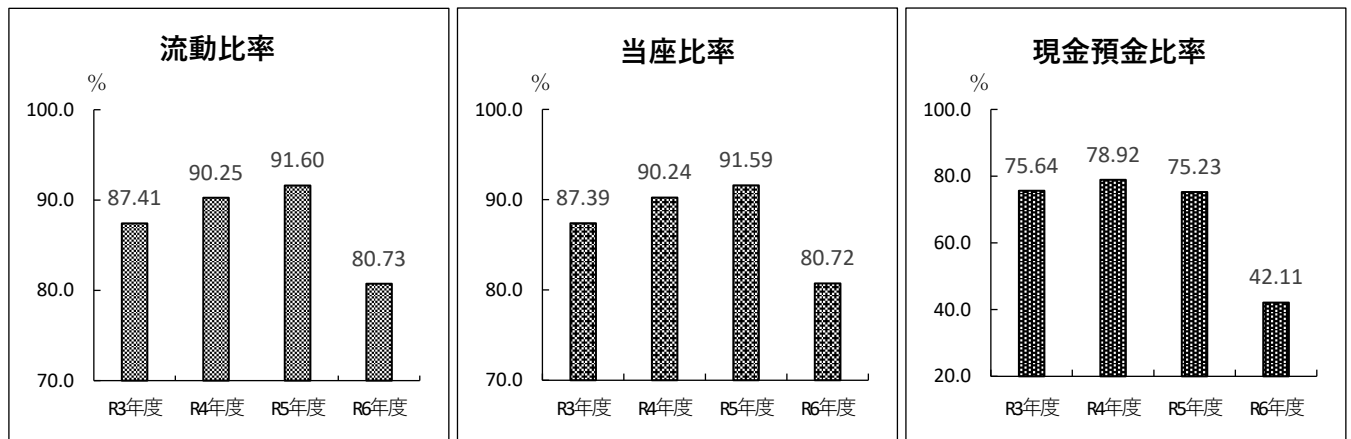
<公共下水道事業>

◎表21

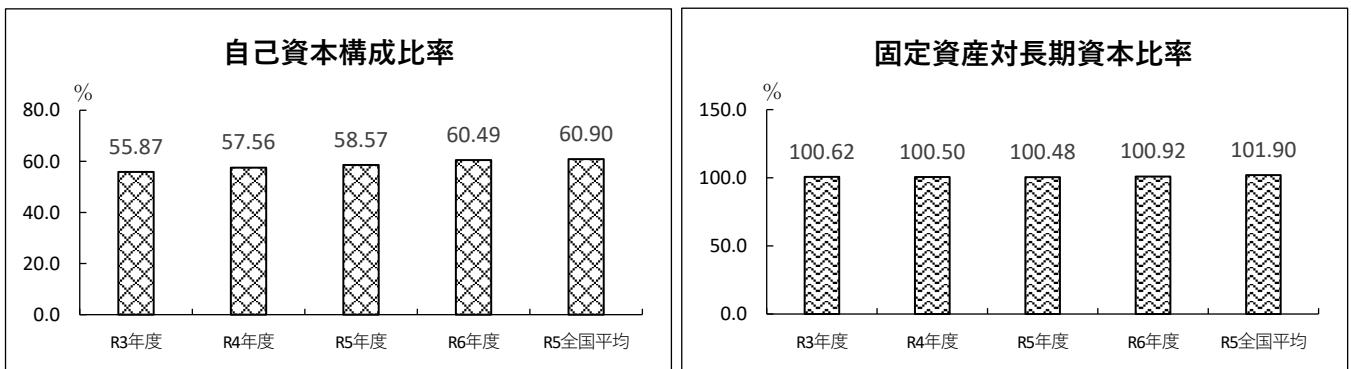
単位:%

区 分	算 式	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度 類似団 体全 国平 均
流 動 比 率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	87.41	90.25	91.60	80.73	-
当 座 比 率	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	87.39	90.24	91.59	80.72	-
現 金 預 金 率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	75.64	78.92	75.23	42.11	-
自 己 資 本 率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	55.87	57.56	58.57	60.49	60.90
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	100.62	100.50	100.48	100.92	101.90

◎図5



◎図6



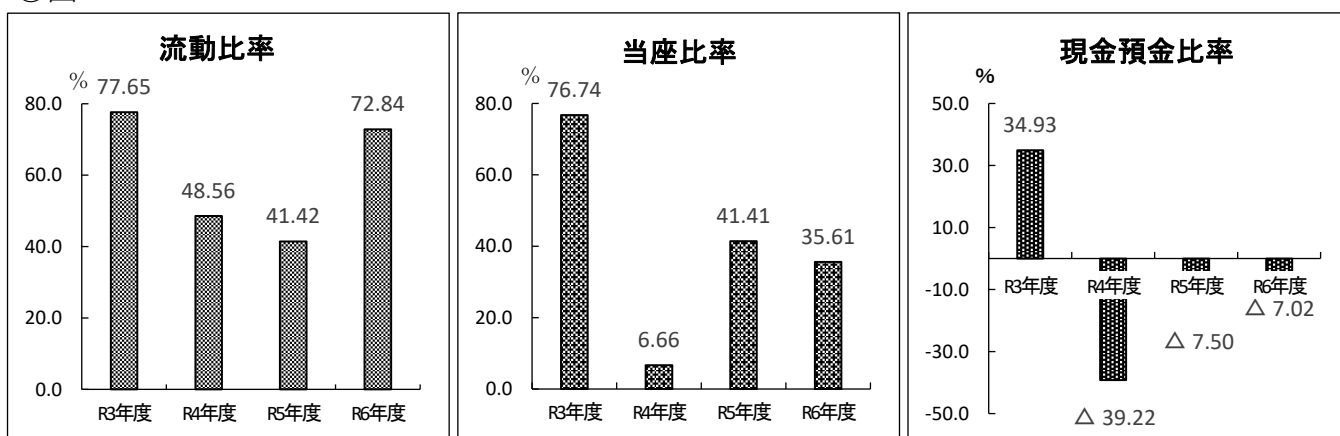
<農業集落排水事業>

◎表22

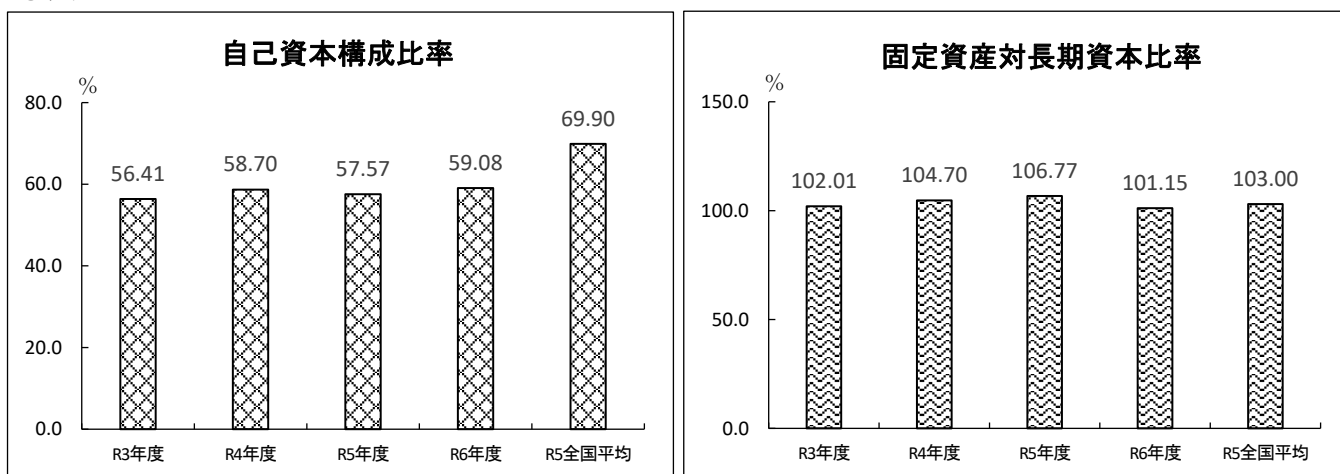
単位:%

区分	算式	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度 類似団体 全国平均
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	77.65	48.56	41.42	72.84	-
当座比率	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	76.74	6.66	41.41	35.61	-
現金預金比率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	34.93	△ 39.22	△ 7.50	△ 7.02	-
自己資本構成比率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	56.41	58.70	57.57	59.08	69.90
固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	102.01	104.70	106.77	101.15	103.00

◎図7



◎図8



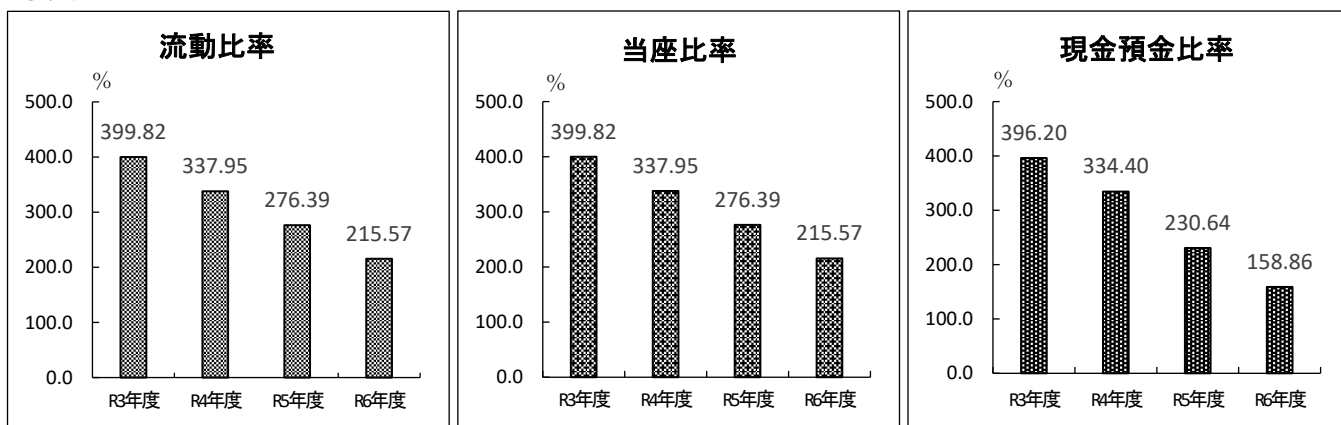
<林業集落排水事業>

◎表23

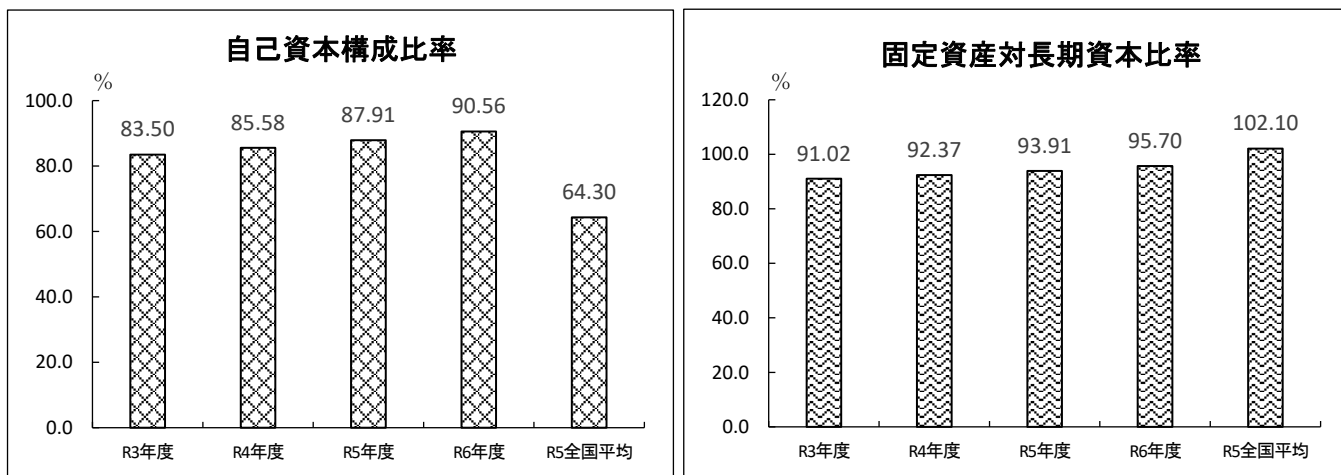
単位:%

区分	算式	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度 類似団体 全国平均
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	399.82	337.95	276.39	215.57	-
当座比率	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	399.82	337.95	276.39	215.57	-
現金預金率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	396.20	334.40	230.64	158.86	-
自己資本構成比率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	83.50	85.58	87.91	90.56	64.30
固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	91.02	92.37	93.91	95.70	102.10

◎図9



◎図10



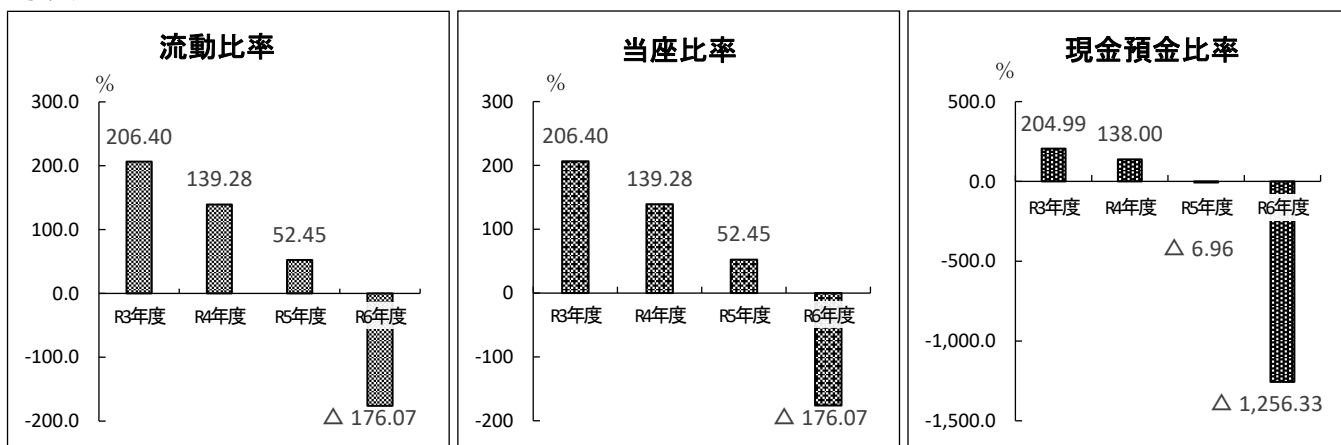
<小規模集合排水処理事業>

◎表24

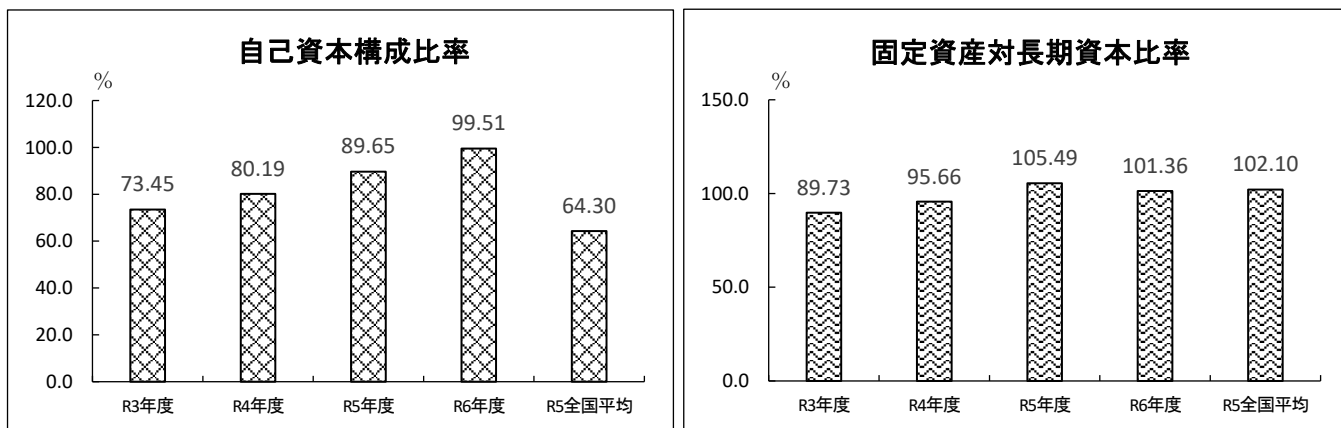
単位:%

区分	算式	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和5年度 類似団体 全国平均
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	206.40	139.28	52.45	△ 176.07	-
当座比率	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	206.40	139.28	52.45	△ 176.07	-
現金預金率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	204.99	138.00	△ 6.96	△ 1,256.33	-
自己資本構成比率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	73.45	80.19	89.65	99.51	64.30
固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	89.73	95.66	105.49	101.36	102.10

◎図11



◎図12



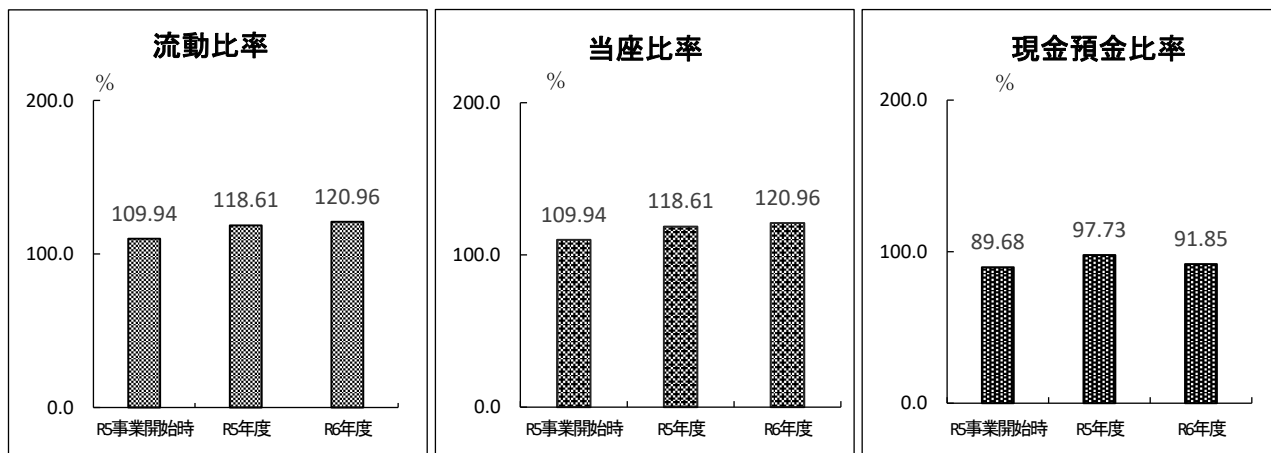
＜浄化槽市町村整備推進事業＞

◎表25

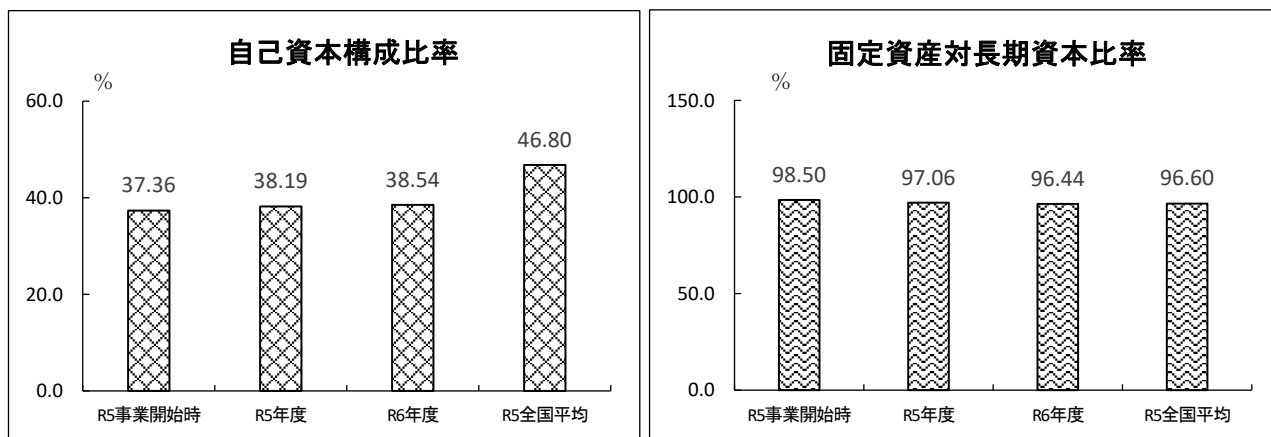
単位：%

区分	算式	令和5年度 事業開始時	令和5年度	令和6年度	令和5年度 類似団 体全 国平均
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	109.94	118.61	120.96	-
当座比率	$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	109.94	118.61	120.96	-
現金預金率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	89.68	97.73	91.85	-
自己資本比率	$\frac{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{繰延収益}}{\text{負債} + \text{資本合計}} \times 100$	37.36	38.19	38.54	46.80
固定資産 対長期 資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{資本金} + \text{剰余金} + \text{評価差額等} + \text{固定負債} + \text{繰延収益}} \times 100$	98.50	97.06	96.44	96.60

◎図13



◎図14



- (注1) 流動比率は、1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するものである。流動性を確保するためには、流動資産が流動負債の2倍以上あることが望まれるので、理想比率は200%以上である。
- (注2) 当座比率（酸性試験比率）は、流動資産のうち現金預金及び容易に現金化しうる未収金などの当座資産と流動負債とを対比させたもので100%以上が理想比率とされている。
- (注3) 現金預金比率は、流動負債に対する現金預金の割合を示す比率で、20%以上が理想値とされている。
- (注4) 自己資本構成比率は、総資本（負債・資本合計）に占める自己資本の割合を表すもので、比率が高いほど経営の安全性は大きいものといえる。
- (注5) 固定資産対長期資本比率は、固定資産がどのような財源で構成されているかを判断するために使用される指標であり、数値が小さいほど良好とされている。理想比率は100%以下である。

(3) 未収金 について

未収金の内訳は次のとおりである。

< 公共下水道事業 >

その他未収金の未収額は、出資金及び受益者負担金等83,430,263円である。

◎表26

< 未収金内訳表 >

単位:円、%

区 分		調 定 額			収入額 (D)	不納欠損額 (E)	未収額 (C-D-E)	収入率 (D÷(C-E) ×100)	
		調定額 (A)	調定修正額 (B)	計 (C=A+B)					
営 業 収 益	下 水 道 使 用 料	現年度分	685,741,410	0	685,741,410	544,839,199	0	140,902,211	79.5
		過年度分	117,780,688	0	117,780,688	110,284,791	170,419	7,325,478	93.8
		計	803,522,098	0	803,522,098	655,123,990	170,419	148,227,689	81.6
	他 会 計 負 担 金	現年度分	5,443,000	0	5,443,000	5,443,000	0	0	100.0
		過年度分	0	0	0	0	0	0	-
		計	5,443,000	0	5,443,000	5,443,000	0	0	100.0
	そ の 他 営 業 収 益	現年度分	416,198	0	416,198	416,198	0	0	100.0
		過年度分	0	0	0	0	0	0	-
		計	416,198	0	416,198	416,198	0	0	100.0
	計	現年度分	691,600,608	0	691,600,608	550,698,397	0	140,902,211	79.6
		過年度分	117,780,688	0	117,780,688	110,284,791	170,419	7,325,478	93.8
		計	809,381,296	0	809,381,296	660,983,188	170,419	148,227,689	81.7
営 業 外 収 益	現年度分	741,520,411	0	741,520,411	498,805,793	0	242,714,618	67.3	
	過年度分	121,191,566	0	121,191,566	121,191,566	0	0	100.0	
	計	862,711,977	0	862,711,977	619,997,359	0	242,714,618	71.9	
そ の 他 未 収 金	現年度分	883,892,335	0	883,892,335	802,837,689	0	81,054,646	90.8	
	過年度分	4,802,610	0	4,802,610	2,256,193	170,800	2,375,617	48.7	
	計	888,694,945	0	888,694,945	805,093,882	170,800	83,430,263	90.6	
合 計	現年度分	2,317,013,354	0	2,317,013,354	1,852,341,879	0	464,671,475	80.0	
	過年度分	243,774,864	0	243,774,864	233,732,550	341,219	9,701,095	96.0	
	計	2,560,788,218	0	2,560,788,218	2,086,074,429	341,219	474,372,570	81.5	

(注1) 調定額(A)の現年度分は当年度調定額、過年度分は前年度未収繰越額である。

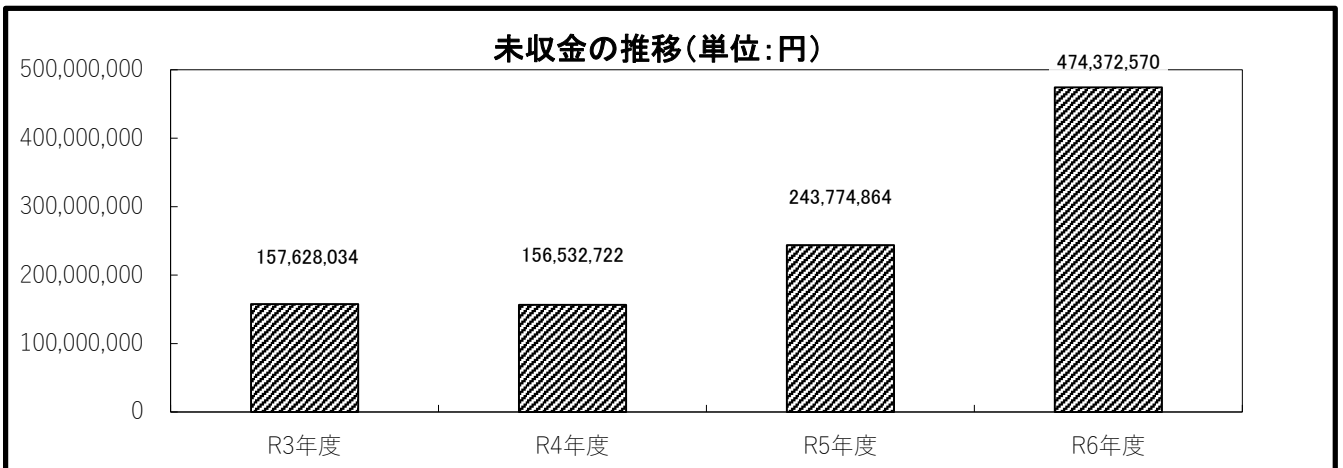
< 未収金の推移 >

◎表27

単位:円、%

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比較	
					増減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
未収金	157,628,034	156,532,722	243,774,864	474,372,570	230,597,706	94.6

◎図15



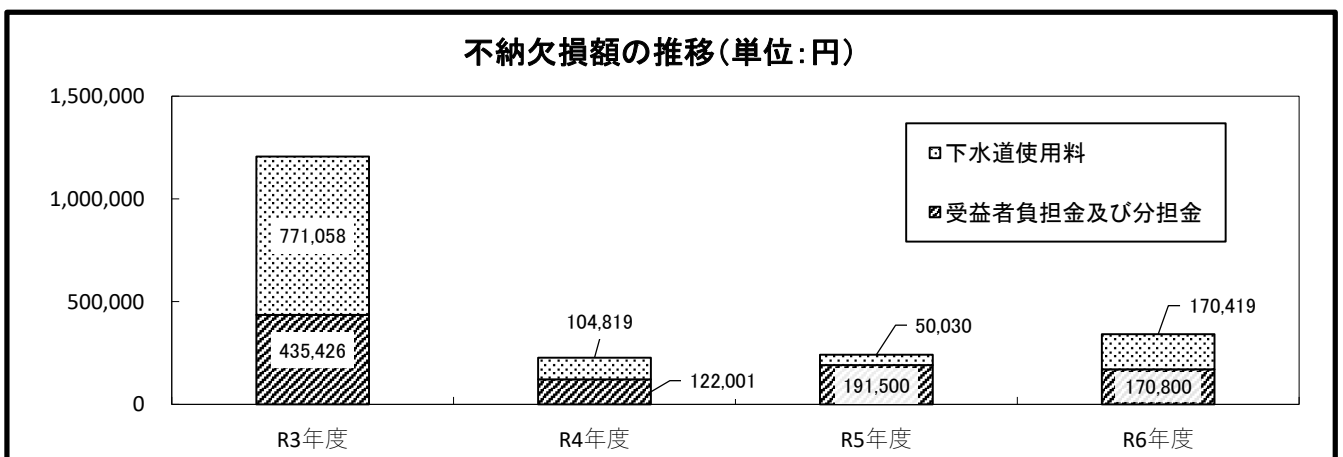
< 不納欠損額の推移 >

◎表28

単位:円、%

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比較	
					増減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
下水道使用料	771,058	104,819	50,030	170,419	120,389	240.6
受益者負担金 及び分担金	435,426	122,001	191,500	170,800	△ 20,700	△ 10.8

◎図16



< 集落排水事業 >

その他未収金の未収額は、出資金20,000,000円である。

◎表29

< 未収金内訳表 >

単位:円、%

区 分		調 定 額			収入額 (D)	不納欠損額 (E)	未収額 (C-D-E)	収入率 (D÷(C-E) ×100)	
		調定額 (A)	調定修正額 (B)	計 (C=A+B)					
営業 収益	施設 集落排水 使用料	現年度分	85,233,501	0	85,233,501	65,727,866	0	19,505,635	77.1
		過年度分	14,979,908	0	14,979,908	14,452,983	1,012	525,913	96.5
		計	100,213,409	0	100,213,409	80,180,849	1,012	20,031,548	80.0
	他会 計負 担金	現年度分	0	0	0	0	0	0	-
		過年度分	0	0	0	0	0	0	-
		計	0	0	0	0	0	0	-
	その 他 営 業 収 益	現年度分	254,885	0	254,885	254,885	0	0	100.0
		過年度分	0	0	0	0	0	0	-
		計	254,885	0	254,885	254,885	0	0	100.0
	計	現年度分	85,488,386	0	85,488,386	65,982,751	0	19,505,635	77.2
		過年度分	14,979,908	0	14,979,908	14,452,983	1,012	525,913	96.5
		計	100,468,294	0	100,468,294	80,435,734	1,012	20,031,548	80.1
営業 外 収 益	現年度分	184,338,609	0	184,338,609	104,630,629	0	79,707,980	56.8	
	過年度分	58,692,827	0	58,692,827	58,692,827	0	0	100.0	
	計	243,031,436	0	243,031,436	163,323,456	0	79,707,980	67.2	
その 他 未 収 金	現年度分	777,343,400	0	777,343,400	757,343,400	0	20,000,000	97.4	
	過年度分	272,790,000	0	272,790,000	272,790,000	0	0	100.0	
	計	1,050,133,400	0	1,050,133,400	1,030,133,400	0	20,000,000	98.1	
合 計	現年度分	1,047,170,395	0	1,047,170,395	927,956,780	0	119,213,615	88.6	
	過年度分	346,462,735	0	346,462,735	345,935,810	1,012	525,913	99.9	
	計	1,393,633,130	0	1,393,633,130	1,273,892,590	1,012	119,739,528	91.4	

(注1)調定額(A)の現年度分は当年度調定額、過年度分は前年度未収繰越額である。

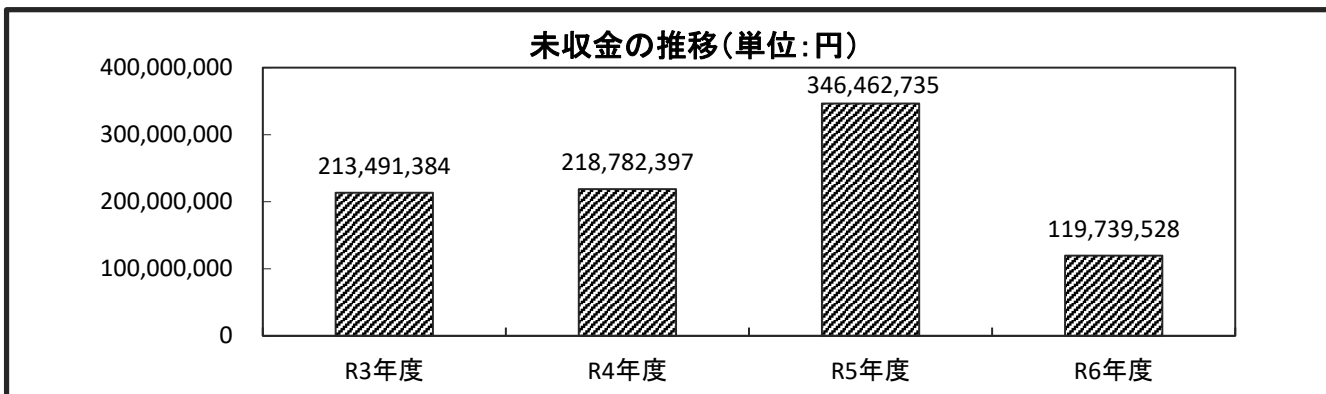
< 未収金の推移 >

◎表30

単位:円、%

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比較	
					増減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
未収金	213,491,384	218,782,397	346,462,735	119,739,528	△ 226,723,207	△ 65.4

◎図17



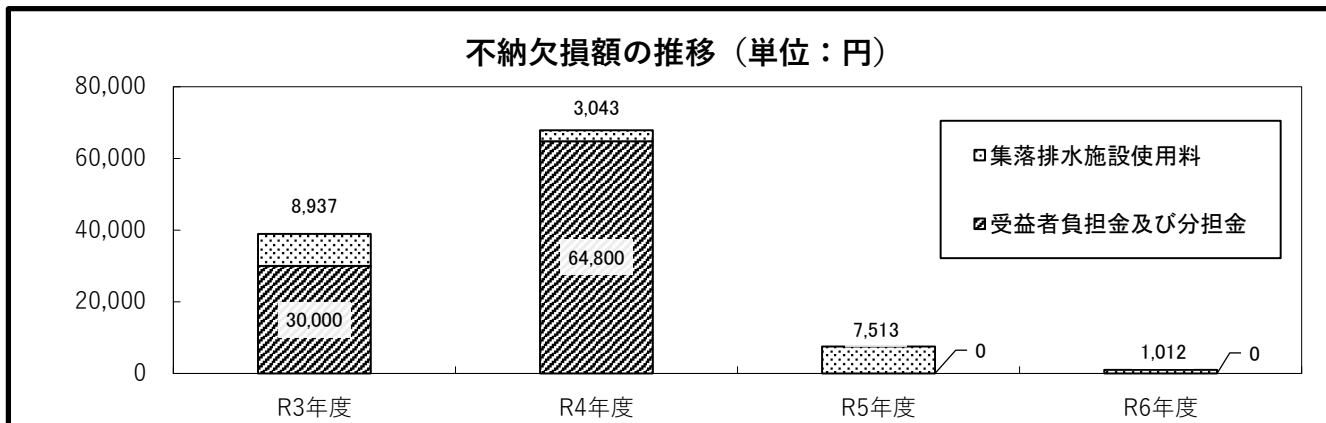
< 不納欠損額の推移 >

◎表31

単位:円、%

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比較	
					増減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
集落排水施設 使用料	8,937	3,043	7,513	1,012	△ 6,501	△ 86.5
受益者負担金 及び分担金	30,000	64,800	0	0	0	-

◎図18



< 浄化槽市町村整備推進事業 >

◎表32

< 未収金内訳表 >

単位:円、%

区 分		調 定 額			収入額 (D)	不納欠損額 (E)	未収額 (C-D-E)	収入率 (D÷(C-E) ×100)	
		調定額 (A)	調定修正額 (B)	計 (C=A+B)					
営業 収益	使用 浄化 料槽	現年度分	39,367,790	0	39,367,790	29,737,620	0	9,630,170	75.5
		過年度分	6,896,728	0	6,896,728	6,851,628	0	45,100	99.4
		計	46,264,518	0	46,264,518	36,589,248	0	9,675,270	79.1
	他会 計負 担金	現年度分	0	0	0	0	0	0	-
		過年度分	0	0	0	0	0	0	-
		計	0	0	0	0	0	0	-
	そ の 他 営 業 収 益	現年度分	0	0	0	0	0	0	-
		過年度分	0	0	0	0	0	0	-
		計	0	0	0	0	0	0	-
	計	現年度分	39,367,790	0	39,367,790	29,737,620	0	9,630,170	75.5
		過年度分	6,896,728	0	6,896,728	6,851,628	0	45,100	99.4
		計	46,264,518	0	46,264,518	36,589,248	0	9,675,270	79.1
営業 外 収 益	現年度分	5,369,000	0	5,369,000	5,369,000	0	0	100.0	
	過年度分	0	0	0	0	0	0	-	
	計	5,369,000	0	5,369,000	5,369,000	0	0	100.0	
そ の 他 未 収 金	現年度分	0	0	0	0	0	0	-	
	過年度分	0	0	0	0	0	0	-	
	計	0	0	0	0	0	0	-	
合 計	現年度分	44,736,790	0	44,736,790	35,106,620	0	9,630,170	78.5	
	過年度分	6,896,728	0	6,896,728	6,851,628	0	45,100	99.4	
	計	51,633,518	0	51,633,518	41,958,248	0	9,675,270	81.3	

(注1) 調定額(A)の現年度分は当年度調定額、過年度分は前年度未収繰越額である。

< 不納欠損額の推移 >

◎表33

単位:円、%

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比較	
					増減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
浄化槽使用料	0	0	0	0	0	-

(注1) 令和4年度以前の数値は浄化槽市町村整備推進事業特別会計の決算時の値

(4) 企業債について

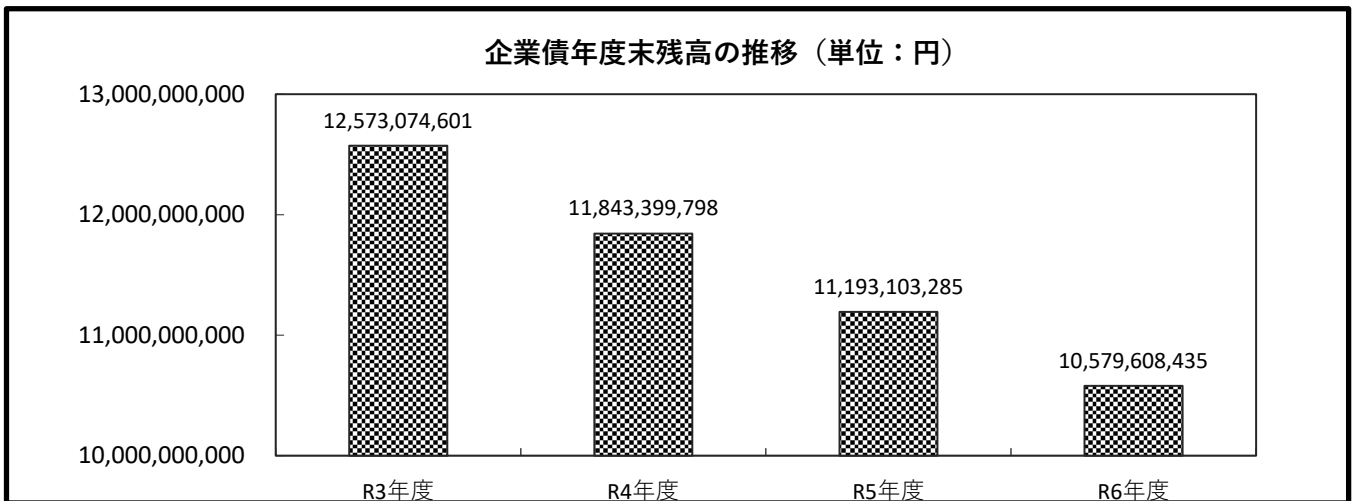
企業債年度末残高の状況は次のとおりである。

< 公共下水道事業 >

◎表34 < 企業債年度末残高の推移 > 単位:円、%

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比較	
					増減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
企業債	12,573,074,601	11,843,399,798	11,193,103,285	10,579,608,435	△ 613,494,850	△ 5.5

◎図19

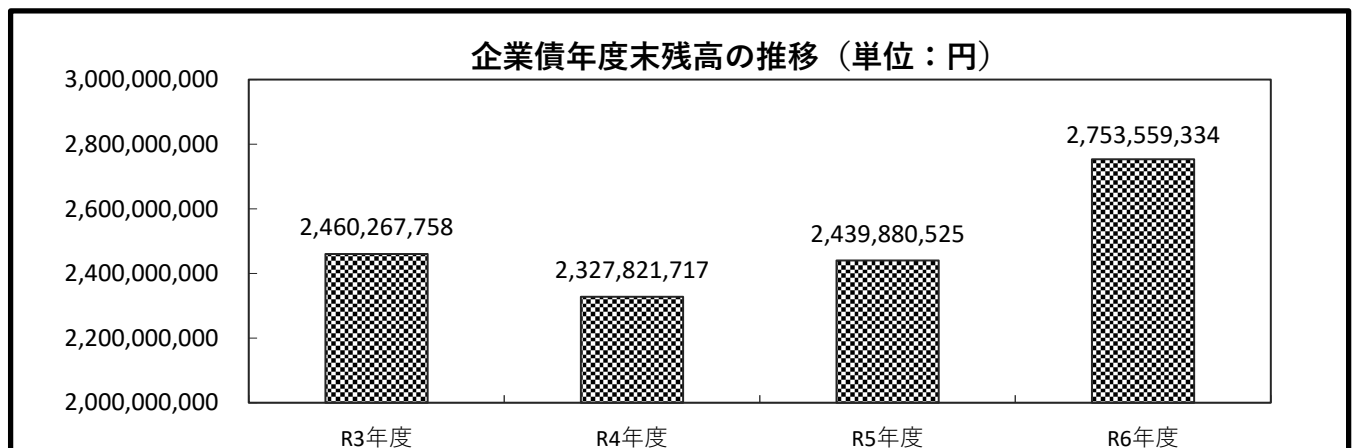


< 集落排水事業 >

◎表35 < 企業債年度末残高の推移 > 単位:円、%

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比較	
					増減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
企業債	2,460,267,758	2,327,821,717	2,439,880,525	2,753,559,334	313,678,809	12.9

◎図20



< 浄化槽市町村整備推進事業 >

◎表36

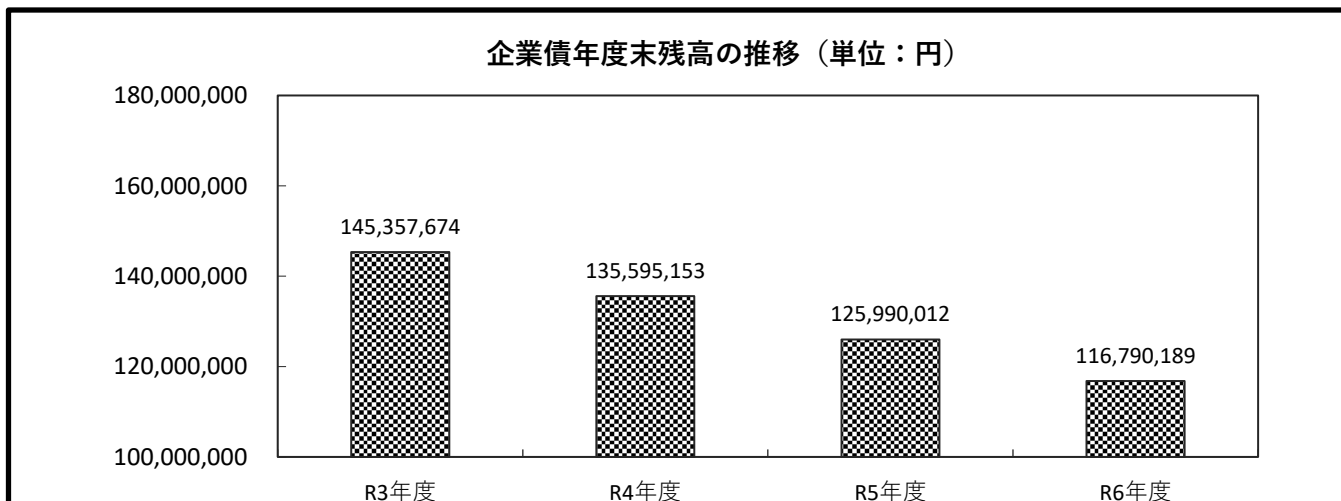
< 企業債年度末残高の推移 >

単位:円、%

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (B)	令和6年度 (A)	比較	
					増減 (C=A-B)	率 (C÷B×100)
企業債	145,357,674	135,595,153	125,990,012	116,790,189	△ 9,199,823	△ 7.3

(注1) 令和4年度以前の数値は浄化槽市町村整備推進事業特別会計の決算時の値

◎図21



(5) キャッシュ・フローの状況

本年度のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりである。

< キャッシュ・フロー計算書(下水道事業全体) >

◎表37

単位：円

項目	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A-B)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益	22,191,483	46,077,468	△ 23,885,985
減価償却費	1,062,970,090	1,050,252,805	12,717,285
固定資産除却費	5,544,246	23,111,700	△ 17,567,454
減損損失	0	13,153,489	△ 13,153,489
賞与引当金の増減額(△は減少)	486,234	281,678	204,556
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	116,722	56,324	60,398
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 271,522	108,413	△ 379,935
長期前受金戻入額	△ 412,168,573	△ 432,825,288	20,656,715
受取利息及び配当金	△ 643,127	△ 208,171	△ 434,956
支払利息	143,739,383	161,073,418	△ 17,334,035
未収金の増減額(△は増加)	△ 200,618,183	△ 94,657,458	△ 105,960,725
未払金の増減額(△は減少)	△ 174,790	79,410	△ 254,200
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 27,795	53,400	△ 81,195
その他流動負債の増減額(△は減少)	30,921	86,774	△ 55,853
小計	621,175,089	766,643,962	△ 145,468,873
利息及び配当金の受取額	643,127	208,171	434,956
利息の支払額	△ 162,516,506	△ 142,215,522	△ 20,300,984
未払(未収)消費税等の増減額	19,722,022	△ 27,987,918	47,709,940
計	479,023,732	596,648,693	△ 117,624,961
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,049,377,379	△ 632,248,143	△ 417,129,236
無形固定資産の取得による支出	△ 144,020,312	△ 74,307,034	△ 69,713,278
有価証券の取得による支出	0	△ 2,940,000	2,940,000
国庫補助金等による収入	453,305,082	329,106,245	124,198,837
計	△ 740,092,609	△ 380,388,932	△ 359,703,677
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
一時借入れによる収入	160,000,000	0	160,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 160,000,000	0	△ 160,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,178,600,000	984,200,000	194,400,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,694,051,891	△ 1,325,606,819	△ 368,445,072
他会計からの出資による収入	203,493,000	285,430,000	△ 81,937,000
計	△ 311,958,891	△ 55,976,819	△ 255,982,072
4 資金増減額	△ 573,027,768	160,282,942	△ 733,310,710
5 資金期首残高	1,105,088,381	944,805,439	160,282,942
6 資金期末残高	532,060,613	1,105,088,381	△ 573,027,768

(注1) 重要な非資金取引の内容は、受贈による資産の取得22,922,344円である。

当年度における資金は、業務活動で得た資金479,023,732円を投資活動に740,092,609円、財務活動に311,958,891円を充てた結果、当年度末には532,060,613円となった。

< キャッシュ・フロー計算書(公共下水道事業) >

◎表38

単位：円

項目	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A-B)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益	14,505,555	26,147,529	△ 11,641,974
減価償却費	845,343,982	834,446,129	10,897,853
固定資産除却費	5,544,246	22,787,700	△ 17,243,454
減損損失	0	13,153,489	△ 13,153,489
賞与引当金の増減額(△は減少)	486,234	2,037,685	△ 1,551,451
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	116,722	407,861	△ 291,139
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 268,261	106,447	△ 374,708
長期前受金戻入額	△ 298,214,207	△ 319,707,056	21,492,849
受取利息及び配当金	△ 643,127	△ 208,171	△ 434,956
支払利息	117,525,738	133,126,360	△ 15,600,622
未収金の増減額(△は増加)	△ 137,982,001	△ 87,610,288	△ 50,371,713
未払金の増減額(△は減少)	1,387,341	263,532	1,123,809
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 16,915	56,550	△ 73,465
その他流動負債の増減額(△は減少)	30,921	148,134	△ 117,213
小計	547,816,228	625,155,901	△ 77,339,673
利息及び配当金の受取額	643,127	208,171	434,956
利息の支払額	△ 136,061,128	△ 114,590,970	△ 21,470,158
未払(未収)消費税等の増減額	△ 13,988,052	2,464,338	△ 16,452,390
計	398,410,175	513,237,440	△ 114,827,265
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 260,816,677	△ 271,277,912	10,461,235
無形固定資産の取得による支出	△ 144,020,312	△ 74,307,034	△ 69,713,278
有価証券の取得による支出		△ 2,940,000	2,940,000
国庫補助金等による収入	48,482,682	116,759,745	△ 68,277,063
計	△ 356,354,307	△ 231,765,201	△ 124,589,106
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
一時借入れによる収入	160,000,000	0	160,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 160,000,000	0	△ 160,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	588,000,000	609,900,000	△ 21,900,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,399,963,377	△ 1,061,727,986	△ 338,235,391
他会計からの出資による収入	168,782,000	201,348,000	△ 32,566,000
計	△ 643,181,377	△ 250,479,986	△ 392,701,391
4 資金増減額	△ 601,125,509	30,992,253	△ 632,117,762
5 資金期首残高	1,118,091,031	1,087,098,778	30,992,253
6 資金期末残高	516,965,522	1,118,091,031	△ 601,125,509

(注) 重要な非資金取引の内容は、受贈による資産の取得21,952,344円である。

< キャッシュ・フロー計算書(集落排水事業) >

◎表39

単位：円

項目	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A-B)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益	5,825,345	16,250,446	△ 10,425,101
減価償却費	203,066,717	201,247,285	1,819,432
固定資産除却費	0	324,000	△ 324,000
減損損失	0	0	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	0	△ 1,756,007	1,756,007
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	0	△ 351,537	351,537
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 3,261	1,966	△ 5,227
長期前受金戻入額	△ 107,735,691	△ 106,899,557	△ 836,134
受取利息及び配当金	0	0	0
支払利息	23,816,170	25,369,207	△ 1,553,037
未収金の増減額(△は増加)	△ 59,857,640	△ 6,929,082	△ 52,928,558
未払金の増減額(△は減少)	△ 1,584,131	△ 166,561	△ 1,417,570
たな卸資産の増減額(△は増加)	△ 10,880	△ 3,150	△ 7,730
その他流動負債の増減額(△は減少)	0	△ 61,360	61,360
小計	63,516,629	127,025,650	△ 63,509,021
利息及び配当金の受取額	0	0	0
利息の支払額	△ 24,057,903	△ 25,046,701	988,798
未払(未収)消費税等の増減額	33,710,074	△ 30,452,256	64,162,330
計	73,168,800	71,526,693	1,642,107
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 788,560,702	△ 360,970,231	△ 427,590,471
無形固定資産の取得による支出	0	0	0
有価証券の取得による支出	0	0	0
国庫補助金等による収入	404,822,400	212,346,500	192,475,900
計	△ 383,738,302	△ 148,623,731	△ 235,114,571
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	590,600,000	374,300,000	216,300,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 284,888,691	△ 254,273,692	△ 30,614,999
他会計からの出資による収入	34,711,000	84,082,000	△ 49,371,000
計	340,422,309	204,108,308	136,314,001
4 資金増減額	29,852,807	127,011,270	△ 97,158,463
5 資金期首残高	△ 45,289,942	△ 172,301,212	127,011,270
6 資金期末残高	△ 15,437,135	△ 45,289,942	29,852,807

(注) 重要な非資金取引の内容は、受贈による資産の取得970,000円である。

< キャッシュ・フロー計算書(浄化槽市町村整備推進事業) >

◎表40

単位：円

項目	令和6年度 (A)	令和5年度 (B)	比較増減 (A-B)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益	1,860,583	3,679,493	△ 1,818,910
減価償却費	14,559,391	14,559,391	0
固定資産除却費		0	0
減損損失		0	0
賞与引当金の増減額(△は減少)		0	0
法定福利費引当金の増減額(△は減少)		0	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)		0	0
長期前受金戻入額	△ 6,218,675	△ 6,218,675	0
受取利息及び配当金		0	0
支払利息	2,397,475	2,577,851	△ 180,376
未収金の増減額(△は増加)	△ 2,778,542	△ 118,088	△ 2,660,454
未払金の増減額(△は減少)	22,000	△ 17,561	39,561
たな卸資産の増減額(△は増加)		0	0
その他流動負債の増減額(△は減少)		0	0
小計	9,842,232	14,462,411	△ 4,620,179
利息及び配当金の受取額		0	0
利息の支払額	△ 2,397,475	△ 2,577,851	180,376
未払(未収)消費税等の増減額		0	0
計	7,444,757	11,884,560	△ 4,439,803
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	0	0	0
無形固定資産の取得による支出	0	0	0
有価証券の取得による支出	0	0	0
国庫補助金等による収入	0	0	0
計	0	0	0
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	0	0	0
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 9,199,823	△ 9,605,141	405,318
他会計からの出資による収入	0	0	0
計	△ 9,199,823	△ 9,605,141	405,318
4 資金増減額	△ 1,755,066	2,279,419	△ 4,034,485
5 資金期首残高	32,287,292	30,007,873	2,279,419
6 資金期末残高	30,532,226	32,287,292	△ 1,755,066

4. むすび

(1) 業務実績

下水道事業全体の年度末の水洗化人口は39,671人で前年度に比較して345人減少し、水洗化率は79.54%で前年度に比較して0.47ポイント上昇している。

また、年間総処理水量5,139,975 m^3 に対し、年間有収水量4,477,112 m^3 で、年間有収率は87.10%となり、前年度に比較して0.53ポイント低下している。

事業別は、次のとおりである。

ア 公共下水道事業

水洗化人口は32,802人で、前年度に比較して177人減少し、水洗化率は78.27%で前年度に比較して0.50ポイント上昇している。

また、年間総処理水量4,415,947 m^3 に対し、年間有収水量3,872,713 m^3 で、年間有収率は87.70%となり、前年度に比較して1.04ポイント低下している。

なお、有収水量1 m^3 当たりの汚水処理原価は151.63円となっており、使用料単価160.99円を9.36円下回っている。

イ 集落排水事業(農業集落排水事業)

水洗化人口は5,205人で、前年度に比較して114人減少し、水洗化率は82.61%で前年度に比較して0.54ポイント上昇している。

また、年間総処理水量602,461 m^3 に対し、年間有収水量487,473 m^3 で、年間有収率は80.91%となり、前年度に比較して2.46ポイント上昇している。

なお、有収水量1 m^3 当たりの汚水処理原価は249.34円となっており、使用料単価157.79円を91.55円上回っている。

ウ 集落排水事業(林業集落排水事業)

水洗化人口は44人、水洗化率は100.00%であり、いずれも前年度と同数である。

また、年間総処理水量7,225 m^3 に対し、年間有収水量2,746 m^3 で、年間有収率は38.01%となり、前年度に比較して1.05ポイント低下している。

なお、有収水量1 m^3 当たりの汚水処理原価は803.35円となっており、使用料単価151.43円を651.92円上回っている。

エ 集落排水事業(小規模集合排水処理事業)

水洗化人口は13人で、前年度に比較して1人増加し、水洗化率は100.00%であり、前年度と同数である。

また、年間総処理水量1,119 m^3 に対し、年間有収水量957 m^3 で、年間有収率は85.52

%となり、前年度に比較して0.02ポイント低下している。

なお、有収水量1m³当たりの汚水処理原価は1,505.75円となっており、使用料単価165.92円を1,339.83円上回っている。

オ 浄化槽市町村整備推進事業

水洗化人口は1,607人で、前年度に比較して55人減少し、水洗化率は99.75%で前年度に比較して0.01ポイント低下している。

また、年間総処理水量113,223m³に対し、年間有収水量113,223m³で、年間有収率は100.00%を維持している。

なお、有収水量1m³当たりの汚水処理原価は316.12円となっており、使用料単価316.09円を0.03円上回っている。

(2) 経営成績

下水道事業では、総収益2,057,954千円、総費用2,035,763千円で、22,191千円が当年度純利益となり、黒字決算となっている。

内訳は、次のとおりである。

ア 公共下水道事業

総収益は1,652,676千円（前年度比較39,096千円増）となっており、これは主に他会計補助金が増加したことによるものである。

一方、総費用は1,638,171千円（前年度比較50,738千円増）となっており、これは主に減価償却費が増加したことによるものである。

この結果、14,505千円（前年度比較11,642千円減）が当年度純利益となり、黒字決算となっている。

イ 集落排水事業

総収益は357,901千円（前年度比較1,900千円増）となっており、これは主に他会計補助金が増加したことによるものである。

一方、総費用は352,076千円（前年度比較12,326千円増）となっており、これは主に処理場費の増加によるものである。

この結果、5,825千円（前年度比較10,425千円減）が当年度純利益となり、黒字決算となっている。

ウ 浄化槽市町村整備推進事業

総収益は47,377千円（前年度比較3,651千円減）となっており、一方、総費用は45,516千円（前年度比較1,833千円減）となっている。

この結果、1,861千円（前年度比較1,819千円減）が当年度純利益となり、黒字決算となっている。

(3)財政状態

下水道事業の資産は34,008,586千円、負債は25,413,531千円、資本は、8,595,055千円となっている。

内訳は、次のとおりである。

ア 公共下水道事業

資産は、26,932,526千円（前年度比較833,324千円減）となっている。主な要因は、現金預金が減少したことによるものである。

一方、負債は、19,180,370千円（前年度比較1,097,347千円減）となっている。主な要因は、固定負債の企業債及び流動負債の企業債が減少したことによるものである。

資本は、7,752,156千円（前年度比較264,023千円増）となっている。主な要因は、出資金及び組入資本金が増加したことによるものである。

主要財務比率については、企業の支払能力を判断するために使用される財務指標である流動比率、当座比率、現金預金比率の3比率が、前年度と比較して低下し、それぞれ80.73%、80.72%、42.11%になっている。

また、下水道事業の財務の長期健全性の良否を示す自己資本構成比率は、前年度と比較して1.92ポイント上昇の60.49%となり、この比率を補完する固定資産対長期資本比率は0.44ポイント上昇の100.92%になっている。

下水道使用料等の未収金の縮減については、引き続き努力され、公平性の確保を図っていただきたい。

イ 集落排水事業

資産は、6,847,212千円（前年度比較52,536千円減）となっている。主な要因は、未収金が減少したことによるものである。

一方、負債は、6,013,192千円（前年度比較113,071千円減）となっている。主な要因は、流動負債の未払金が減少したことによるものである。

資本は、834,020千円（前年度比較60,536千円増）となっている。主な要因は、出資金が増加したことによるものである。

主要財務比率については、企業の支払能力を判断するために使用される財務指標である流動比率、当座比率、現金預金比率の3比率が、農業集落排水事業が72.84%、35.61%、△7.02%、林業集落排水事業が215.57%、215.57%、158.86%、小規模集合排水処理事業が△176.07%、△176.07%、△1,256.33%になっている。

また、下水道事業の財務の長期健全性の良否を示す自己資本構成比率は、前年度と比較して、農業集落排水事業が1.51ポイント上昇の59.08%、林業集落排水事業が2.65ポイント上昇の90.56%、小規模集合排水処理事業が9.86ポイント上昇の99.51%となっている。この比率を補完する固定資産対長期資本比率は、前年度と比較して、農業集落排水事業が5.62ポイント低下の101.15%、林業集落排水事業が1.79ポイント上昇の95.70%、小規模集合排水処理事業が4.13ポイント低下の101.36%になっている。

集落排水事業においても、集落排水施設使用料等の未収金の縮減については、引き続き努力され、公平性の確保を図っていただきたい。

ウ 浄化槽市町村整備推進事業

資産は、228,848千円（前年度比較13,536千円減）となっている。主な要因は、固定資産が減少したことによるものである。

一方、負債は、219,969千円（前年度比較15,396千円減）となっている。主な要因は、固定負債の企業債及び繰延収益の長期前受金が減少したことによるものである。

資本は、8,879千円（前年度比較1,860千円増）となっている。主な要因は、利益剰余金が増加したことによるものである。

主要財務比率については、企業の支払能力を判断するために使用される財務指標である流動比率、当座比率、現金預金比率の3比率が、それぞれ120.96%、120.96%、91.85%になっている。

また、下水道事業の財務の長期健全性の良否を示す自己資本構成比率は、前年度と比較して0.35ポイント上昇の38.54%となり、この比率を補完する固定資産対長期資本比率は0.62ポイント低下の96.44%になっている。

浄化槽市町村整備推進事業においても、浄化槽使用料等の未収金の縮減については、引き続き努力され、公平性の確保を図っていただきたい。

エ キャッシュ・フローの状況

下水道事業の種別により、キャッシュ・フローの状況に差異が生じている状況であるが、下水道事業全体では、期末残高で532,060千円となり、前年度比較で573,027千円の減少となっている。減少の主な要因としては、工事前払金として発注業者へ支払っている額が約1億円、一般会計からの出資金と補助金を合わせた繰入金約3億9千万円が、当年度損益の確定に応じて翌年度5月の入金となったことが資金減少の主な要因である。

(4)まとめ

令和6年度横手市下水道事業会計決算審査の概要は以上のとおりである。

当年度の建設事業については、公共下水道事業計画（雨水）の策定や雨水出水浸水想定区域図の作成にかかる業務委託を実施したほか、未普及地域への管渠布設工事を実施して約887mの延長が図られている。集落排水事業においては、川西地区において同処理区内の処理場の機械設備及び電気設備工事、マンホール蓋・公共枿の更新工事が実施されている。なお、整備中の大森浄化センターは、当年度の決算審査期間時点において、工事は終了しているものの、水槽工事の施工確認の影響により供用開始には至っておらず、令和5年3月に改定した横手市下水道事業経営戦略（以下、「経営戦略」という。）の想定に遅れが生じている。

経営状況については、公共下水道事業は他会計補助金の増加により総収益が増加したが、総費用も総係費や減価償却費が増加し、14,505千円の純利益となっている。集落排水事業は、他会計補助金の増加により総収益が増加したが、総費用も管渠費や処理場費が増加し、5,825千円の純利益となっている。集落排水事業においては、管渠費や処理場費の支出により総費用が増加する一方で、営業収益の減少から純利益が10,425千円の減少となっている。浄化槽市町村整備推進事業は、総収益・総費用ともに減少し1,861千円の純利益となり、3事業をあわせた下水道事業会計として22,191千円の黒字を確保した。

水洗化人口の減少により使用料収入の増加が見込めない中、施設の維持管理費や原材料費などの物価高騰等、厳しい状況下であるため、存続する処理場や管渠施設の整備については、現行の「経営戦略」との整合性を確認しつつ毎年度着実に実行していただきたい。また、施設等の維持管理に関する費用の平準化のため、国の支援制度を活用するなど長寿命化対策を図り、あわせて、下水道管の破損による陥没事故等が全国的に発生している状況下、施設等管理の最適化に取り組んでいただきたい。

今後も供用開始後の早期接続に向けた戸別訪問活動や独自の広報誌、公式ウェブサイトを通じた水洗化事業助成等についてPR活動を強化し、水洗化による接続率の向上により快適な生活環境が保たれるよう、持続的な下水道サービスの提供を望むものである。

資 料

損益計算書の推移

貸借対照表の推移

< 下水道事業 >

(令和3～令和6年度)

< 公共下水道事業 >

(令和3～令和6年度)

< 集落排水事業 >

(令和3～令和6年度)

< 浄化槽市町村整備推進事業 >

(令和5～令和6年度)

下水道事業 損益計算書の推移

単位:円

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
営業 収益	下水道使用料	728,618,080	710,525,182	739,356,974	736,731,637
	他会計負担金	12,334,000	11,149,000	8,214,000	5,443,000
	その他営業収益	663,318	563,487	1,705,933	645,910
	計	741,615,398	722,237,669	749,276,907	742,820,547
営業 費用	管 渠 費	70,253,633	78,144,309	85,234,894	84,771,239
	処 理 場 費	100,765,513	109,836,723	102,644,710	103,015,827
	流域下水道維持管理費	327,971,590	335,044,565	340,336,919	337,191,731
	浄 化 槽 費	0	0	29,273,556	28,170,156
	業 務 費	43,109,629	41,686,112	42,551,560	41,022,458
	総 係 費	115,264,672	113,305,229	119,917,083	127,164,630
	減 価 償 却 費	1,046,408,461	1,035,890,187	1,050,252,805	1,062,970,090
	資 産 減 耗 費	1,525,019	4,410,294	23,111,700	5,544,246
	計	1,705,298,517	1,718,317,419	1,793,323,227	1,789,850,377
営 業 損 益		△ 963,683,119	△ 996,079,750	△ 1,044,046,320	△ 1,047,029,830
営業外 収益	受取利息及び配当金	192,686	210,218	208,171	643,127
	他会計補助金	864,684,000	890,570,000	838,162,000	902,211,000
	長期前受金戻入	406,679,140	398,795,574	419,671,799	412,168,573
	雑 収 益	30,312	29,380	131,026	91,250
	計	1,271,586,138	1,289,605,172	1,258,172,996	1,315,113,950
営業外 費用	支払利息及び企業債 取 扱 諸 費	210,645,927	181,892,434	161,073,418	143,739,383
	雑 支 出	4,654,224	6,082,781	6,267,242	11,046,214
	計	215,300,151	187,975,215	167,340,660	154,785,597
営 業 外 損 益		1,056,285,987	1,101,629,957	1,090,832,336	1,160,328,353
経 常 損 益		92,602,868	105,550,207	46,786,016	113,298,523
特 別 利 益		0	393	13,158,926	19,960
特 別 損 失		0	0	13,867,474	91,127,000
特 別 損 益		0	393	△ 708,548	△ 91,107,040
当 年 度 純 利 益 (△当年度純損失)		92,602,868	105,550,600	46,077,468	22,191,483
前年度繰越利益剰余金 (△前年度繰越欠損金)		0	0	0	0
その他未処分利益 剰余金変動額		0	0	0	0
当年度未処分利益剰余金 (△当年度未処理欠損金)		92,602,868	105,550,600	46,077,468	22,191,483

下水道事業 貸借対照表の推移

単位:円

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
資 産	固定資産	有形固定資産	30,294,739,425	30,025,598,101	30,274,302,144	29,808,859,855
		無形固定資産	3,022,983,209	2,963,768,836	2,926,036,082	2,956,518,467
		投資その他の資産	3,000,000	3,000,000	5,940,000	5,940,000
		小 計	33,320,722,634	32,992,366,937	33,206,278,226	32,771,318,322
	流動資産	現金預金	1,206,748,324	914,797,566	1,105,088,381	532,060,613
		未収金	371,119,418	375,315,119	597,134,327	603,787,368
		未貸倒引当金	△ 615,459	△ 549,332	△ 657,745	△ 386,223
		貯蔵品	290,305	192,410	139,010	166,805
		前払金	4,600,000	199,628,000	0	101,640,000
		小 計	1,582,142,588	1,489,383,763	1,701,703,973	1,237,268,563
資産合計		34,902,865,222	34,481,750,700	34,907,982,199	34,008,586,885	
負 債	固定負債	企業債	13,480,321,515	12,657,482,182	12,314,474,760	12,005,268,135
		小 計	13,480,321,515	12,657,482,182	12,314,474,760	12,005,268,135
	流動負債	未払金	288,975,820	335,344,817	771,268,911	80,874,878
		企業債	1,553,020,844	1,513,739,333	1,444,499,062	1,444,689,823
		引当金	9,693,562	10,487,748	10,825,750	11,428,706
		その他流動負債	429,341	423,858	510,632	541,553
		小 計	1,852,119,567	1,859,995,756	2,227,104,355	1,537,534,960
	繰延収益	長期前受金	18,176,638,363	18,461,812,183	18,713,254,671	18,871,498,991
		長期前受金 収益化累計額	△ 6,050,344,021	△ 6,431,327,819	△ 6,615,486,825	△ 7,000,770,922
		小 計	12,126,294,342	12,030,484,364	12,097,767,846	11,870,728,069
負債合計		27,458,735,424	26,547,962,302	26,639,346,961	25,413,531,164	
資 本	資本金	固有資本金	2,441,693,188	2,441,693,188	2,445,032,560	2,445,032,560
		出資金	4,373,077,000	4,757,185,000	5,042,615,000	5,346,844,000
		組入資本金	360,156,197	431,762,815	474,003,122	500,150,651
		小 計	7,174,926,385	7,630,641,003	7,961,650,682	8,292,027,211
	剰余金	資本剰余金	54,225,361	54,225,361	54,225,361	54,225,361
		利益剰余金 (△ 欠損金)	214,978,052	248,922,034	252,759,195	248,803,149
		小 計	269,203,413	303,147,395	306,984,556	303,028,510
	資本合計		7,444,129,798	7,933,788,398	8,268,635,238	8,595,055,721
負債・資本合計		34,902,865,222	34,481,750,700	34,907,982,199	34,008,586,885	

公共下水道事業 損益計算書の推移

単位:円

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
営業収益	下水道使用料	644,845,287	628,642,938	623,888,037	623,450,756
	他会計負担金	12,334,000	11,149,000	8,214,000	5,443,000
	その他営業収益	653,501	563,487	1,172,442	414,037
	計	657,832,788	640,355,425	633,274,479	629,307,793
営業費用	管 渠 費	59,493,941	67,388,322	75,842,157	70,216,056
	処 理 場 費	12,802,881	14,493,952	9,912,597	2,386,147
	流域下水道維持管理費	327,971,590	335,044,565	340,336,919	337,191,731
	浄 化 槽 費	0	0	0	0
	業 務 費	37,470,619	36,704,733	36,774,710	35,730,273
	総 係 費	90,923,900	88,180,402	119,074,786	126,890,953
	減 価 償 却 費	845,388,882	836,606,886	834,446,129	845,343,982
	資 産 減 耗 費	1,525,019	4,410,294	22,787,700	5,544,246
計	1,375,576,832	1,382,829,154	1,439,174,998	1,423,303,388	
営 業 損 益		△ 717,744,044	△ 742,473,729	△ 805,900,519	△ 793,995,595
営業外収益	受取利息及び配当金	192,686	210,218	208,171	643,127
	他会計補助金	668,273,000	687,488,000	660,267,000	724,444,000
	長期前受金戻入	299,072,792	293,338,472	306,553,567	298,214,207
	雑 収 益	25,512	21,005	117,985	49,666
	計	967,563,990	981,057,695	967,146,723	1,023,351,000
営業外費用	支払利息及び企業債 取 扱 諸 費	177,765,955	153,129,962	133,126,360	117,525,738
	雑 支 出	447,373	973,783	1,263,767	6,214,823
	計	178,213,328	154,103,745	134,390,127	123,740,561
営 業 外 損 益		789,350,662	826,953,950	832,756,596	899,610,439
経 常 損 益		71,606,618	84,480,221	26,856,077	105,614,844
特 別 利 益		0	393	13,158,926	17,711
特 別 損 失		0	0	13,867,474	91,127,000
特 別 損 益		0	393	△ 708,548	△ 91,109,289
当 年 度 純 利 益 (△当年度純損失)		71,606,618	84,480,614	26,147,529	14,505,555
前年度繰越利益剰余金 (△前年度繰越欠損金)		0	0	0	0
その他未処分利益 剰 余 金 変 動 額		0	0	0	0
当年度未処分利益剰余金 (△当年度未処理欠損金)		71,606,618	84,480,614	26,147,529	14,505,555

公共下水道事業 貸借対照表の推移

単位:円

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
資 産	固定資産	有形固定資産	24,393,323,947	23,977,162,889	23,474,012,169	22,980,448,632	
		無形固定資産	3,021,219,209	2,962,004,836	2,924,596,082	2,955,078,467	
		投資その他の資産	3,000,000	3,000,000	5,940,000	5,940,000	
		小 計	27,417,543,156	26,942,167,725	26,404,548,251	25,941,467,099	
	流動資産	現金預金	1,010,542,173	1,087,098,778	1,118,091,031	516,965,522	
		未収金	157,628,034	156,532,722	243,774,864	474,372,570	
		未貸倒引当金	△ 610,056	△ 543,537	△ 649,984	△ 381,723	
		貯蔵品	223,385	142,520	85,970	102,885	
		前払金	0	0	0	0	
		小 計	1,167,783,536	1,243,230,483	1,361,301,881	991,059,254	
	資産合計		28,585,326,692	28,185,398,208	27,765,850,132	26,932,526,353	
	負 債	固定負債	企業債	11,277,399,798	10,584,803,285	10,016,865,179	9,412,196,341
			小 計	11,277,399,798	10,584,803,285	10,016,865,179	9,412,196,341
流動負債		未払金	32,321,493	110,135,567	298,592,916	48,205,120	
		企業債	1,295,674,803	1,258,596,513	1,176,238,106	1,167,412,094	
		引当金	7,672,025	8,380,204	10,825,750	11,428,706	
		その他流動負債	345,321	362,498	510,632	541,553	
		小 計	1,336,013,642	1,377,474,782	1,486,167,404	1,227,587,473	
		繰延収益	長期前受金	14,719,251,689	14,831,484,660	14,714,727,313	14,751,958,479
長期前受金 収益化累計額		△ 5,593,474,675	△ 5,869,001,371	△ 5,940,042,145	△ 6,211,371,876		
小 計		9,125,777,014	8,962,483,289	8,774,685,168	8,540,586,603		
負債合計		21,739,190,454	20,924,761,356	20,277,717,751	19,180,370,417		
資 本		資本金	固有資本金	2,123,494,782	2,123,494,782	2,123,494,782	2,123,494,782
			出資金	4,159,634,000	4,489,654,000	4,691,002,000	4,940,520,000
	組入資本金		333,994,760	405,601,378	447,841,685	473,989,214	
	小 計		6,617,123,542	7,018,750,160	7,262,338,467	7,538,003,996	
	剰余金	資本剰余金	50,950,109	50,950,109	50,950,109	50,950,109	
		利益剰余金 (△欠損金)	178,062,587	190,936,583	174,843,805	163,201,831	
		小 計	229,012,696	241,886,692	225,793,914	214,151,940	
	資本合計		6,846,136,238	7,260,636,852	7,488,132,381	7,752,155,936	
負債・資本合計		28,585,326,692	28,185,398,208	27,765,850,132	26,932,526,353		

集落排水事業 損益計算書の推移

単位:円

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
営業収益	集落排水施設使用料	83,772,793	81,882,244	79,659,537	77,491,981
	他会計負担金	0	0	0	0
	その他営業収益	9,817	0	533,491	231,873
	計	83,782,610	81,882,244	80,193,028	77,723,854
営業費用	管 渠 費	10,759,692	10,755,987	9,392,737	14,555,183
	処 理 場 費	87,962,632	95,342,771	92,732,113	100,629,680
	流域下水道維持管理費	0	0	0	0
	浄 化 槽 費	0	0	0	0
	業 務 費	5,639,010	4,981,379	5,385,850	4,906,185
	総 係 費	24,340,772	25,124,827	842,297	273,677
	減 価 償 却 費	201,019,579	199,283,301	201,247,285	203,066,717
	資 産 減 耗 費	0	0	324,000	0
計	329,721,685	335,488,265	309,924,282	323,431,442	
営 業 損 益		△ 245,939,075	△ 253,606,021	△ 229,731,254	△ 245,707,588
営業外収益	受取利息及び配当金	0	0	0	0
	他会計補助金	196,411,000	203,082,000	168,895,000	172,398,000
	長期前受金戻入	107,606,348	105,457,102	106,899,557	107,735,691
	雑 収 益	4,800	8,375	13,041	41,584
	計	304,022,148	308,547,477	275,807,598	280,175,275
営業外費用	支払利息及び企業債 取 扱 諸 費	32,879,972	28,762,472	25,369,207	23,816,170
	雑 支 出	4,206,851	5,108,998	4,456,691	4,828,421
	計	37,086,823	33,871,470	29,825,898	28,644,591
営 業 外 損 益		266,935,325	274,676,007	245,981,700	251,530,684
経 常 損 益		20,996,250	21,069,986	16,250,446	5,823,096
特 別 利 益		0	0	0	2,249
特 別 損 失		0	0	0	0
特 別 損 益		0	0	0	2,249
当 年 度 純 利 益 (△当年度純損失)		20,996,250	21,069,986	16,250,446	5,825,345
前年度繰越利益剰余金 (△前年度繰越欠損金)		0	0	0	0
その他未処分利益 剰 余 金 変 動 額		0	0	0	0
当年度未処分利益剰余金 (△当年度未処理欠損金)		20,996,250	21,069,986	16,250,446	5,825,345

集落排水事業 貸借対照表の推移

単位:円

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
資 産	固定資産	有形固定資産	5,901,415,478	6,048,435,212	6,597,089,921	6,639,770,560	
		無形固定資産	1,764,000	1,764,000	1,440,000	1,440,000	
		投資その他の資産	0	0	0	0	
		小 計	5,903,179,478	6,050,199,212	6,598,529,921	6,641,210,560	
	流動資産	現金預金	196,206,151	△ 172,301,212	△ 45,289,942	△ 15,437,135	
		未収金	213,491,384	218,782,397	346,462,735	119,739,528	
		未貸倒引当金	△ 5,403	△ 5,795	△ 7,761	△ 4,500	
		貯蔵品	66,920	49,890	53,040	63,920	
		前払金	4,600,000	199,628,000	0	101,640,000	
		小 計	414,359,052	246,153,280	301,218,072	206,001,813	
	資産合計	6,317,538,530	6,296,352,492	6,899,747,993	6,847,212,373		
	負 債	固定負債	企業債	2,202,921,717	2,072,678,897	2,180,819,392	2,485,662,348
			小 計	2,202,921,717	2,072,678,897	2,180,819,392	2,485,662,348
流動負債		未払金	256,654,327	225,209,250	448,839,095	8,810,858	
		企業債	257,346,041	255,142,820	259,061,133	267,896,986	
		引当金	2,021,537	2,107,544	0	0	
		その他流動負債	84,020	61,360	0	0	
		小 計	516,105,925	482,520,974	707,900,228	276,707,844	
繰延収益		長期前受金	3,457,386,674	3,630,327,523	3,906,770,386	4,027,783,540	
		長期前受金 収益化累計額	△ 456,869,346	△ 562,326,448	△ 669,226,005	△ 776,961,696	
		小 計	3,000,517,328	3,068,001,075	3,237,544,381	3,250,821,844	
負債合計		5,719,544,970	5,623,200,946	6,126,264,001	6,013,192,036		
資 本		資本金	固有資本金	318,198,406	318,198,406	318,198,406	318,198,406
			出資金	213,443,000	267,531,000	351,613,000	406,324,000
	組入資本金		26,161,437	26,161,437	26,161,437	26,161,437	
	小 計		557,802,843	611,890,843	695,972,843	750,683,843	
	剰余金	資本剰余金	3,275,252	3,275,252	3,275,252	3,275,252	
		利益剰余金 (△ 欠損金)	36,915,465	57,985,451	74,235,897	80,061,242	
		小 計	40,190,717	61,260,703	77,511,149	83,336,494	
	資本合計	597,993,560	673,151,546	773,483,992	834,020,337		
負債・資本合計	6,317,538,530	6,296,352,492	6,899,747,993	6,847,212,373			

浄化槽市町村整備推進事業 損益計算書の推移

単位:円

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
営業収益	浄化槽使用料			35,809,400	35,788,900
	他会計負担金			0	0
	その他営業収益			0	0
	計			35,809,400	35,788,900
営業費用	管 渠 費			0	0
	処 理 場 費			0	0
	流域下水道維持管理費			0	0
	浄 化 槽 費			29,273,556	28,170,156
	業 務 費			391,000	386,000
	総 係 費			0	0
	減 価 償 却 費			14,559,391	14,559,391
	資 産 減 耗 費			0	0
計			44,223,947	43,115,547	
営 業 損 益				△ 8,414,547	△ 7,326,647
営業外収益	受取利息及び配当金			0	0
	他会計補助金			9,000,000	5,369,000
	長期前受金戻入			6,218,675	6,218,675
	雑 収 益			0	0
	計			15,218,675	11,587,675
営業外費用	支払利息及び企業債 取 扱 諸 費			2,577,851	2,397,475
	雑 支 出			546,784	2,970
	計			3,124,635	2,400,445
営 業 外 損 益				12,094,040	9,187,230
経 常 損 益				3,679,493	1,860,583
特 別 利 益				0	0
特 別 損 失				0	0
特 別 損 益				0	0
当 年 度 純 利 益 (△当年度純損失)				3,679,493	1,860,583
前年度繰越利益剰余金 (△前年度繰越欠損金)				0	
その他未処分利益 剰余金変動額				0	
当年度未処分利益剰余金 (△当年度未処理欠損金)				3,679,493	1,860,583

浄化槽市町村整備推進事業 貸借対照表の推移

単位:円

区 分		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
資 産	固定資産	有形固定資産		203,200,054	188,640,663
		無形固定資産		0	0
		投資その他の資産		0	0
		小 計		203,200,054	188,640,663
	流動資産	現金預金		32,287,292	30,532,226
		未収金		6,896,728	9,675,270
		未収引当金		0	0
		貯蔵品		0	0
		前払金		0	0
		小 計		39,184,020	40,207,496
資 産 合 計				242,384,074	228,848,159
負 債	固定負債	企業債		116,790,189	107,409,446
		小 計		116,790,189	107,409,446
	流動負債	未払金		23,836,900	23,858,900
		企業債		9,199,823	9,380,743
		引当金		0	0
		その他流動負債		0	0
		小 計		33,036,723	33,239,643
	繰延収益	長期前受金		91,756,972	91,756,972
		長期前受金 収益化累計額		△ 6,218,675	△ 12,437,350
		小 計		85,538,297	79,319,622
負 債 合 計				235,365,209	219,968,711
資 本	資本金	固有資本金		3,339,372	3,339,372
		出資金		0	0
		組入資本金		0	0
		小 計		3,339,372	3,339,372
	剰余金	資本剰余金		0	0
		利益剰余金 (△欠損金)		3,679,493	5,540,076
		小 計		3,679,493	5,540,076
	資 本 合 計				7,018,865
負 債 ・ 資 本 合 計				242,384,074	228,848,159